

第七十一回帝國議會
農村負債整理資金特別融通及損失補償法案委員會議錄(速記)第一回

付託議案

農村負債整理資金特別融通及損失
補償法案(政府提出)

昭和十二年七月三十一日(土曜日)午前十時
四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 寺田市正君

理事 松田 正一君 理事 西川 貞一君

理事 岡田 喜久治君 理事 吉植 庄亮君

西村丹治郎君 澤田 利吉君

長野 紗良君

田中 邦治君

利馬君

山川 賴三郎君

平野 力三君

田村 秀吉君

西方 三善 信房君

小山 亮君

須永 好君

木村 武雄君

同日委員岡田春夫君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ澤田利吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 伯爵有馬 賴寧君

内務省衛生局長 挾間 茂君

大藏省銀行局長 入間野武雄君

司法省民事局長 大森 洪太君

農林政務次官 高橋 守平君

農林參與官 助川啓四郎君

マスガ、林道ノ普及ト云フコトガ遅タシ
テ振ヒマセヌノデ、折角我國ニアリマス所

農林省農務局長 小濱 八彌君

ノ廣イ面積ノ山林ガ、交通不便ノ爲ニ利用
ス、ソレデモウ少シ林道ヲ早ク完成スルト

農林省山林局長 原 辰二君

ノ出來テ居ナイ所ガ非常ニ多イノデアリマ
ス、ソレデアルカト云フコトニ付テ御尋ネ致シ

農林省米穀局長 荷見 安君

云フヤウナ方法ヲ立テラレルコトハ出來ナ
イノデアルカト云フコトニナルト思フ

農林省經濟更生部長 小平 権一君

商工省統制局長 黒田 鴻五君

商工政務次官 木暮武太夫君

タイノデアリマス、曩ニ廣田内閣ノ時分ニ
ハ、林道ニ五百七十三萬圓カノ豫算ガ計上農村負債整理資金特別融通及損失補償法
案(政府提出)サレテ居タト云フ風ニ記憶シテ居ルノデア
リマスガ、爾來林道ニ補助サレテ來マン

山川 賴三郎君

リマスガ、十一年度ノ豫算デハ百二十五萬
圓バカリノ實行豫算ニナツテ居ル、ソレカタス、岡田君ノ順番デスガ、御見エニナリマ
セヌカラ後ニ廻シマシテ——山川君タス、岡田君ノ順番デスガ、御見エニナリマ
セヌカラ後ニ廻シマシテ——山川君○山川委員 私昨日一寸御尋ネシテ見マシ
タノデスガ、今日又引續イテ御尋ネシテ見タイト思ヒマス、此農村ノ負債整理ガ出來
マシテモ、後ハマダ其整理ニ付テ追々ニ其タス、岡田君ノ順番デスガ、御見エニナリマ
セヌカラ後ニ廻シマシテ——山川君タス、岡田君ノ順番デスガ、御見エニナリマ
セヌカラ後ニ廻シマシテ——山川君○山川委員 私昨日一寸御尋ネシテ見マシ
タノデスガ、今日又引續イテ御尋ネシテ見タイト思ヒマス、此農村ノ負債整理ガ出來
マシテモ、後ハマダ其整理ニ付テ追々ニ其

參リマシテモ、日本ノ山ノ中ノ道一里位ノ長サノ所ト同ジ程ノ運賃デ來ルノデアリマス、ソレ位ノ大キナ相違ガアルノデ、假令百米ノ道ヲ造リマシテモ、其效果ト云フモノハ非常ニ大キイノデアリマスカラ、是非一ツ其制限ノ撤廢出來ルヤウニ、農林省ノ方デ次ノ議會ニテモ撤廢ノ案ヲ提出ナサル御計畫デアリマスヤ否ヤト云フコトニ付テ御伺ヒ申上ゲテ見タインデアリマス。

○有馬國務大臣 細カイ點ハ政府委員カラ御答申上ゲマスガ、私カラ只今ノ御質問ニ對シテ一言御答ヲ致シテ置キマス、農山漁村何レモ非常ナ苦境ニ陥ッテ居ルコトハ同様デアリマスガ、殊ニ漁村及ビ山村ノ疲弊御答申上ゲマスガ、私カラ只今ノ御質問ニ對シテ一言御答ヲ致シテ置キマス、農山漁村何レモ非常ナ苦境ニ陥ッテ居ルコトハ同様デアリマスガ、殊ニ漁村及ビ山村ノ疲弊從來トテモ等閑ニ致シテ居ラタ譯デハゴザイマセヌガ、今後ハ山村、漁村ト云フヤウナ方面ノ更生ト云フ事ニ對シマシテハ、特ニ力ヲ入レルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、隨ラテ林道ノ事ハ最モ大切ナ事デアリ、又必要ナ事ダト思ヒマスノデ、此點ニ付キマシテハ十分考慮致シタイト思ヒマス、更ニ附加ヘテ申上ゲテ置キタイコトハ、普通カラ申シマスレバ、全國ノ山村ニ行渡ルヤウニ、謂ハ平均的ニサウ云フ事ヲ致スト云フノガ從來ノヤリ方デアリ、又

普通ノ場合ハサウアッテ差支ナイト思フノニアリマスガ、例ヘバ今回ノ三大原則ノ中ニ國際收支ノ均衡ヲ圖ル問題ガアリマシテ、輸入ノ防遏ヲ致サナケレバナラナイ、殊ニ羊毛トカ、或ハ棉花トカ云フモノ、輸入ノ防遏ニ努メナケレバナラナイト云フコトデ、日本ノ國全體トシテノ大キナ問題デアリマス、隨テソコニ「バルブ」ノ原料ヲ得ナラヌト云フヤウナ問題ガ附隨シテ起ツテ參リマス、其爲ニ日本ノ山林ノ中デ「バルブ」ノ原料ヲ得ラレルナラバ、出來ルダケ其原料ヲ其處デ得テ、一方ニ輸入ノ防遏ノ助ケニシタイト云フヤウナ、國全體トシテノ一ツノ方針ト申シマスカ、計畫ガアリマスノデ、同ジ林道ヲ設ケテ伐採致シマシタモノノ搬出ノ便ヲ圖ルト云フコトヲ考ヘマス場合ニモ、サウ云フヤウナ特殊ノ問題ニ關聯ヲ致シテ考慮ヲ致スト云フコトモ、今後ハアルカト思ヒマスノデ、其點ヲ一言附加ヘテ申上ゲテ置キマス。

○山川委員 ソレデハ引續イテ御尋申上ゲテ、其コデ木ト云フ問題ニ付テ只今大臣ヨリ御答辯ヲ御願致シタノデ、御意見ノアル所ハ拜承致シマシタガ、尙ホ「バルブ」原料ト云フ意味カラ致シマシテ、茲ニ植林、造林ノ仕事ニ一層御力ヲ入レテ貰ハナケレバナニナッテ參タノデアリマス、最近デハ松トカ、杉トカ、檜トカ云フモノ、利用ガ大トカ、杉トカ、檜トカ云フモノハソレドモ、斯ノ如ク發達シテ居ルト云フヤウナコトハ、將來山ト云フ問題ニ付テモ一層ノ關心ヲ持タナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、事實ニ於テモ總テノ産業方面其他ノモノヲ計算致シマシタナラバ、ソレニ倍加スル所ノ損害ヲ蒙ッテ居ルト思フノデアリマス、是等ノ上カラ考ヘマシテモ、造林事業ト云フモノニ付テ國家ハ一ツノ計畫ヲ樹テラレマシテ、サウシテ國有林以外ニ、縣行造林以外ニ民有林野ニ付キマシテモ一ツノ計畫ノ下ニ指導ヲ與ヘテ戴キマシテ、「バルブ」ノ材料ニナルベキ樹種ニ改植スルト云フヤウナコトモ必要缺クベカラザルコト

デナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデゴザイマス、尙ホ無立木地帶粗木地帶ノ方面デマダ行届カナイ所ガ澤山アルノデゴザイマス、是モ亦災害ヲ起ス所ノ最モ恐ルベキ是等ハ貧農ヲ救濟スル一ツトシテ、一方又國家ノ災害ヲ防グ一助トシテ、重要缺クベカラザルモノト考ヘルノデアリマス、其點ニ付キマシテ當局ニ於テハ如何ナル御計畫ヲ樹テラレル御意思ガアルカ、御伺申上ゲタイト思ヒマス

○有馬國務大臣 政府委員ヨリ御答ヲ申上ゲマスガ、私ガ前ニ申上ゲマシタコトニ一言附加ヘテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、輸入防遏ノ必要カラ内地ノ山林ヨリ「バルブ」ノ原料ニ爲シ得ル種類ノモノガアリマスレバ、之ヲ努メテ伐出ス方針ヲ執リタイト云フコトデ、目下其調査ヲ致シテ居リマス、然ルニ其原料トナルベキモノハゴザイマスガ、ソレガ多ク非常ニ搬出ニ不便ナ所ニアルト云フ關係カラ、其搬出ヲ便利ナラシムルト云フコトヲ先づ致サナケレバナラヌト云フコト、ソレガラ其原料ヲ相當富ニ伐出シマス爲ニ、所謂山林ガ荒サレテ、其爲ニ水害ヲ惹起シテ被害ヲ招クヤウナコ

トガアッテハ、ソレハ決シテ宜イコトデナ
イノデアリマスカラ、若シサウ云フヤウナ
計畫ノ下ニ相當數量伐出ス必要ガアッテ伐
採スルト云フコトデアルナラバ、同時ニ跡
ニ被害ノナイヤウニ造林ノ計畫ヲシテ、其
爲ニ他ニ被害ヲ及ボスヤウナコトノナイヤ
ウニ努メタイト云フコトモ、同時ニ考ヘテ
遂行致シタイト思フテ居リマス

ル、昔カラ山ト云フモノハ備荒貯蓄ノヤウナモノデアリマシテ、知ラヌ間ニ大キクナッテ居出来テ居ル、其時ニハ山ガ大キクナッテ居テ、山ヲ伐ツタラ又元通り負債ガナクナッテ行クト云フ風ニ、備荒貯蓄ノヤウナ意味ニ皆考ヘテ居ルノデアリマス、災害復舊ノ工事費ノ如キモ、皆山ナドヲ賣ッテ、其木ノ價額デ災害復舊工事ニ充テル、其間ニ又木ガ大キクナル頃ハ次ノ災害ガ出テ來ルト云フヤウニ、農村ニ取リマシテハ大切ナ經濟ノ緩衝地帶デアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此度「バルブ」全體ガ無税ニナッテ入ツテ來ルト云フコトハ、内地ノ木材價格ニ一ツノ限度ヲ付ケラレタヤウニナルノデアリマスガ、ソレガドノ位ノ影響ヲ及ボスモノデアルカヲ御調査ニナリ、又農林省ノ方ニ於キマシテモ、外國輸入品ト内地ノ生産品トノ需要、ソレ等ノ均衡等ニ付テ色御調ベニナツタコト、思ヒマスガ、ソレニ付キマシテ御差支ナイ程度ニ御伺致シタイト思ヒマス

「バルブ」モ製紙「バルブ」モ一緒ニナッタケデハ人絹
ガ、一寸ソレヲ御覽ニナッタケデハ人絹
ルヤウニ解釋出來ルノデアリマスガ、御話
ノヤウニ「バルブ」ガ外國カラ餘り無制限ニ
入ッテ來ル、或ハ其原木マデ外國カラドン
ドン入ッテ來ルト云フコトニナリマスト、御
心配ニナッテ居リマス通リノ憂フベキ結果
ガ内地林業界ニ齎サレル危險ガアル、斯様
ニ私共モ考ヘマシテ、ソレデ「バルブ」問題
ノ今専ラ狙ッテ居リマス所ハ、私共ノ方デ
ハ、人絹「バルブ」及ビ人絹「バルブ」ノ原料
トナリマスル原木、之ヲ主トシテ輸入ニ仰
グコトハ已ムヲ得ナカラウ、斯様ニ考ヘテ
居ルノデアリマス、併ナガラ紙ノ「バルブ」
モ非常ニ急激ナル需要ノ結果ト致シマシ
テ、ソレニ對スル不足ガ出テ參ッテ居ルノ
デアリマス、内地林業ニ多少デモ影響ヲ及
ボスカラト云ッテ、此情勢ヲ阻止スルコト
ハ、是ハ無理デハナイカト斯様ニ考ヘマシ
テ「バルブ」其モノハ人絹用ノ「バルブ」デ
モ、又製紙用ノ「バルブ」デモ輸入稅ヲ撤廢
シテ輸入ヲ促スト云フコトハ已ムヲ得ナ
イ、但シ原本ノ關係ニナリマスト大體ガ御
話ノヤウニ人絹「バルブ」ノ原木トシテ居リ

マス所ノモノハ、所謂北洋材ト申シテ居リ
マス樺太ノ蝦夷松、椴松ト云々タヤウナ樹
種デアリマストカ、或ハ北海道ニ於ケル同
一ノ樹種デアリマストカ、サウ云フ風ナモ
ノガ主デアリマシテ、内地ニハソレニ其儘
代ルベキ樹種ト云フモノハ少ナイノデアリ
マスカラ、隨ヒマシテ是ヘドウシテモ外國
カラ、詰リ北美、加奈陀方面ノア、云フ多
量ノ同種類ノ原木ヲ持ッテ來テ間ニ合ハセ
ルト云フコトモ已ムヲ得ナカラウト云フ風
ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、唯製紙用ノ「パ
ルブ」ニナリマスト云フト、御話ノ通リニ
此人絹「バルブ」程原木ガ非常ニ纖維ノ揃
タ上等ノモノデナクテモ間ニ合フモノモ多
數アルヤウデアリマスガ、サウ云フモノニ
付キマシテハ私共ハ努メテ内地ノ現在及ビ
將來ノ蓄積ト云フモノヲ、利用開發ニ依ッテ
此方ニ振向ケテ來テ貰ヒタイ、又極ク遠イ
將來ノ自給ノ關係ニナリマスト、是ハ大體
ニ於テ木材不足ノ趨勢ハ免レヌトハ思ヒマ
スケレドモ、茲五年ヤ十年ノ間ハ林道ノ
修理ヲ致シマシテ、内地ノ松デアリマスト
カ、杉デアリマストカ、今迄餘リ利用シナ
カッタモノヲ此方ノ方面ニ利用スルコトニ
シテ參リマスレバ、茲當分ノ資材ニハ左程
不自由ヲシナイデ濟ムデアラウト斯様ニ

考ヘマシテ、サウ云フ趣旨デ此提案ヲ致シ
テ居ル譯デアリマス
○山川委員 増林問題ニ付キマシテ、其樹
種ノ更新問題ト云フコトニ付テ、今農林省
ヲ解決スルト云フコトデアリマスガ、實ハ
人絹ノ方ノ原料八十萬噸シカ入ラナイノデ
アリマスカラ、原料ト云々タ所デ大シタモ
ノデハナイガ、製紙ノ原料ノ方ニ致シマス
ルト、四五十萬噸入リマスカラ、之ヲ輸入
スルト云フヤウナコトニナリマスルト、非
常ニ全國ニモ關係スルデアラウ、今外地原
木ヲ一遍ニ外國カラ入レルト云フヤウナ計
畫ヲ立テルト云フコトハ、樺太ダケデモ年
ニ六百萬石ニ制限サレテ居ルト云フ位ノ時
デアリマス、樺太ヲ全部寄セマシテモ此額
ニハ達シナイ位デアリマス、ソレ程ノ容積
ノモノガ外國カラ無税デ入ルト云フコトニ
ナリマスルコトハ、昭和六七年ノ頃デアリ
マシタカ、一度關稅ヲ改正シテ貰ヒマシ
テ、漸クソレデ内地ノ木材ガ幾ラカ値打ガ
セ下サイ

○原政府委員 「バルブ」及ビ「バルブ」原木
リ關稅ヲ又上げテ貰ハナケレバナラヌ位ニ
山ノ者ハ思ウテ居ル、其時ニ當ッテ特殊ノ
モノデハアルケレドモソレニ向ッテ關稅ヲ
下ガラレルト云フコトハ、山村ノ經濟ニ非
常ナ影響ヲ及ボスト云フコトヲ私ハ憂ヘル
一人デアリマス、其方ノ委員ニナリマセヌ
カラ御質問申上ゲル機會ガゴザイマセヌデ
シタガ、是ハ農林省ノ方ノ關係トハ違ツテ、
ノ方デハ相當御計畫ガアフテ「バルブ」問題
ヲ解決スルト云フコトニ付テ、今農林省
人絹ノ方ノ原料八十萬噸シカ入ラナイノデ
アリマスカラ、原料ト云々タ所デ大シタモ
ノデハナイガ、製紙ノ原料ノ方ニ致シマス
ルト、四五十萬噸入リマスカラ、之ヲ輸入
スルト云フヤウナコトニナリマスルト、非
常ニ任セテ置クト云フコトハ出來ナイ、
又商工省ノ方ノスルガ儘ニ委セテ置カレル
ト云フコトモ出來ナイ、山村ニ取リマシテ
モ是ハ重要ナ問題ダト私ハ斯ウ云フ風ニ考
ヘテ居リマス、樹種ノ改植問題ニ付キマシ
テ、モウ一應相當ノ御計畫ガアルカナイ
カ、關稅ニ關シテ私ノ案ジテ居ルコトハ左
程案ジナイデ宜イモノデアルカト云フコト
ニ付テ、御意見ガアリマスレバ一つ御聞カ
セ下サイ

○原政府委員 「バルブ」及ビ「バルブ」原木
リ關稅ヲ又上げテ貰ハナケレバナラヌ位ニ
山ノ者ハ思ウテ居ル、其時ニ當ッテ特殊ノ
モノデハアルケレドモソレニ向ッテ關稅ヲ
下ガラレルト云フコトハ、山村ノ經濟ニ非
常ナ影響ヲ及ボスト云フコトヲ私ハ憂ヘル
一人デアリマス、其方ノ委員ニナリマセヌ
カラ御質問申上ゲル機會ガゴザイマセヌデ
シタガ、是ハ農林省ノ方ノ關係トハ違ツテ、
ノ方デハ相当御計畫ガアフテ「バルブ」問題
ヲ解決スルト云フコトニ付テ、今農林省
人絹ノ方ノ原料八十萬噸シカ入ラナイノデ
アリマスカラ、原料ト云々タ所デ大シタモ
ノデハナイガ、製紙ノ原料ノ方ニ致シマス
ルト、四五十萬噸入リマスカラ、之ヲ輸入
スルト云フヤウナコトニナリマスルト、非
常ニ任セテ置クト云フコトハ出來ナイ、
又商工省ノ方ノスルガ儘ニ委セテ置カレル
ト云フコトモ出來ナイ、山村ニ取リマシテ
モ是ハ重要ナ問題ダト私ハ斯ウ云フ風ニ考
ヘテ居リマス、樹種ノ改植問題ニ付キマシ
テ、モウ一應相當ノ御計畫ガアルカナイ
カ、關稅ニ關シテ私ノ案ジテ居ルコトハ左
程案ジナイデ宜イモノデアルカト云フコト
ニ付テ、御意見ガアリマスレバ一つ御聞カ
セ下サイ

リマスガ、是モ御承知ノ通り、要スルニ林道ト同ジク金次第ノ問題デアリマシテ、只今ノ所ハ無立木地ニ新植スル場合、又散生地ニ第一回ノ補植ヲスル場合シカ補助ガ出来ヌ仕組ニナッテ居リマス、又其金額モ餘當局ト致シマシテ、ハ御意見ナリ、御意向ノアリマシタコトハ御尤モト思ヒマシテ、出来ルダケ、サウ云フ御趣旨ニ副ヒタイ、斯様ニ存ジテ居リマスガ、只今ノ所ハ其途方ナイ譯デアリマス

洲ニ參リマシテ、冬零下三十度ト云フヤウ
ナ所デ劇務ニ服シテ、サウシテ風土ニ慣レ
ナイ又御承知ノ如ク滿洲ハ非常ニ空氣ガ乾
燥シタ所デ、胸部疾患ニ侵サレテ急性肺炎
等デ内地ニ送ラレル、其間ニ立派ナ結核性
ニナツデシマフ、斯ウ云ノガ隨分アル、
ソレデ陸軍ノ衛戍病院デ扱ハレテ居リマス
間ハ非常ニ丁重ナ扱ヲ受ケテ居リマスカ
ラ、少シク快イト云フヤウナ狀況ガ見エマ
スガ、實際ハ快イコトハナイ、不治ノ難症
デアル、快イコトハナイケレドモ、再ビ兵
隊ニ出テ間ニ合ハナイト鑑定サレマシタナ
ラバ、兵役免除ニシテ除隊ヲ命ズル、其時
ニ病人ヲ父兄ニ還ス、滿洲ニ行フタ以上、鐵
砲ノ彈丸ニ當ツテコロット死ンデモ仕方ガナ
イ、又身體ガ惡クナッテモ滿洲カラ歸レバ、
ソレデ宜イモノダト云フ譯ノモノデハナ
イケレドモ、實際彈丸ニ當ツテコロット死
ンダヨリ以上ノ惱ミガアル、短カクテ
六箇月、長ケレバ三年モ四年モ長イ間引張
ラレテ居ルガ、衛戍病院ニハ豫算ニ限リガ
アリ、面積ニ限リガアルモノデスカラ、直
グニ歸サレル、殊ニ滿洲ニ行ク兵士ノ數ガ
多クナレバ、其數モ殖エテ來ル、然ルニ歸
リシナハ病氣ニナツテ歸サレルガ、何等ノ
療養所ガ出來テ居ナイ、之ヲ救濟スル途ガ

今ハ國ニ於テ立ッテ居ナイ、家ニ歸サレテ
來ルト、親達ハ親許デ介抱シテヤツタラ二
月カ三月經ッタラ又元ノ通リ黒イ顔ニナツテ
野良ニ出テ働イテ吳レルダラウト思ッテ居
リマス、所ガ一旦冒サレタ結核デアリマス
カラ、中々癒ラナイ、衛戍病院デハ立派ナ
取扱ヲ受ケテ居ツタ者ガ、貧弱ナ身體ニナツテ
テ歸ツテ來テ、牛乳ノ一合位ヲ貰ッテ漸ク其
目ヲ暮シテ居ルト云フヤウナ風デアリマス
カラ、段々惡クナツテシマツテ、終ニハ死ン
デシマフ、父兄ハ何トカシテ此病ヲ癒シテ
ヤリタイト思ウテ、一生懸命ニナツテ、身
上ノアル限リ、山ヲ賣ッタリ、田ノ三段ア
ル者ハ三段賣ッテシマヒ、一町アル者ハ一
町、家屋敷ノアル者ハ家屋敷ヲ賣ッテシマ
ヒ、金ヲ借リラレ、バ借リラレルダケ借リ
テシマフ、ソンナモノ迄賣ッテシマッタ結果
死ヌノデアリマス、死ヌノト同時ニ其家庭
ガ貧困ニ陥ツテシマッテ、住ミ慣レタ場處ニ
モ居ルコトガ出來ナイヤウナ悲慘ナ状態ニ
ナルノデアリマス、國家ヲ代表シテ洵ニ忠
勇義烈、壯烈ナ國ノ軍務ニ服シテ來タ壯丁
ノ夫路ガ斯ノ如キモノデアツテ、誰モ顧ミ
ヌト云フコトハ——是ハ少數デアリマス
ケレドモ、悲慘事中ノ悲慘事デアルト考ヘ

ルノデアリマス、是等ノ途ヲ講ジテ戴クト
云フコトハ、ヤハリ農村更生ノ最大原因ノ
一つデアラウト思フノデゴザイマス、是ハ
陸軍ニモ關係ガアルヤウニモ思ヒマスガ、
陸軍ノ方デハ除隊サレタ以上ハソレデ宜イ
ト云ッテシマヘバ、ソレ限リノ話デアリマ
スカラ、内務省ノ衛生局ノ方ニ御伺ヲ申上
ゲマス、ソコデモウ一ツ申上ゲタイノハ、
死ンダノト、ソレカラ財産ヲナクシテシ
マツタ云フコトデモツテ、詰リ田舎ノ結核
ニ慣レナイ所ノ家庭ガ、其病氣ニナツタ所
ノ病人ヲ眞ノ熱情ヲ以テ介抱スルモノデス
カラ、恐ルベキ黴菌ヲ防グコトヲ知ラナ
イ、其結果家族ニ皆ウツシテ居ル、丁度私
ノ親戚ノ者ガ罹ッタガ、アトノ家族、子供
ガ皆其病氣ニ罹ッテ居ル、唯達者デ居リマ
ス者ハ五人ノ兄弟ノ中デ一人ダケ今青イ顔
ヲシテ殘ツテ居リマス、他ノ者ハ皆其病ニ
冒サレテシマヒマシタ、實ニ子ニ死ナレタ
親達ノ悲ミハ、モトヽ戦ニ行ツテ居ッタノ
デスカラ、ソレヲ人ニ話スコトハ出來ナイ
ケレドモ、親戚ニハ絶エズ言ウテ參リマ
ス、何トカシテ是ハ救濟シナケレバナリマ
セヌ、是ハ満洲ニ行ク兵士ノ數ガ多クナツ
テ來テ居リマスカラ、是ガ又農村ノ經濟ニ
非常ナ影響ヲ及ボシテ來ルト考ヘマス、此

事ニ付テ衛生局ノ方ニ於テハ——丁度只今下士以上ノ人ノ廢兵ガ療養サレル所ノモノガ國立デ立派ナモノガ出來テ居リマスガ、ア、云フ立派ナモノデハナクテモ宜イガ、アレニ似タヤウナモノヲ國內ノ氣候ノ良イ所ニ各所ニ持エテ、是等ノ不幸ナ人ヲ助ケルト云フコトハ其結核ノ蔓延ヲ防グコトノ一助ニモナルノデアリマスカラ、所謂國民保健上ノ一事業トシテ衛生上ノ方面カラ言ヒマシテモ、又人道上カラ言ヒマシテモ、斯ウ云フ大切ナコトヲ放フテ置クト云フコトハ非常ニ悲シムベキコトデアラウト考ヘルノデアリマス、之ニ對シテ御意見ヲ承リタイノデアリマス。

○挾間政府委員 農村ニ於ケル結核問題、殊ニ軍人ノ結核対策ニ付キマシテ御尋デアリマスガ、御話ノ點ハ私共モ全ク同様ニ考ヘテ居リマス、實ハ其方面ニ相當ノ計畫ヲ立テタノデアリマス、丁度今年度カラ國立結核療養所ヲ政府ニ於テ造ルコトニナッテ居リマス、此計畫ハ大體十二年度以降五箇年ノ繼續事業デアリマシテ、毎年五百床ヅツヲ建設スルコトニナッテ居リマス、昭和十二年度ニ於キマシテハ、日本結核豫防協會ト云フノガ五百床ノ結核病床ヲ持ッテ居リマスノヲ先般國立結核療養所ニ移管致シ

マシテ、少シ前カラ國費ヲ以テ之ヲ經營致シテ居リマス、尙ホ十二年度ニ於キマシテハ更ニ五百床ヲ建設スルコトニナリマスノデ、十三年度以降ニ於テハ軍人デ結核ニナリマシタ者千人ヲ收容スルコトニナリマス、更ニ今後四箇年ヲ以テ二千床ヲ建設スルコトニナッテ居リマス、三千床ノ結核病床ヲ國立デ設ケルコトニ致シマシタノハ、只今ノ所徵兵デ入リマシテ、サウシテ結核ニ冒サレテ除役ニナリマス者ノ數ガ毎年大體三千人程度デアリマス、實ハ之ヲ一年度ダケデ完成スレバ尙ホ結構ダト思ヒマスガ、是ハ國ノ財政ノ都合上五箇年計畫デ完成スルコトニナッテ居リマシテ、ソレガ完成致シマスレバ、軍務ニ服シテ其結果結核デ除役ニナルト云フヤウナ人ハ、總テ之ニ收容シテ療養セシメルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、尙ホ早期ニ發見致シマスレバ、大體六箇月カラ一年位ノ療養ヲ致シマスト病症ヲ治療スルコトガ出來マスノデ、居リマス、此計畫ハ大體十二年度以降五箇年ノ繼續事業デアリマシテ、毎年五百床ヅツヲ建設スルコトニナッテ居リマス、昭和十二年度ニ於キマシテハ、日本結核豫防協會ト云フノガ五百床ノ結核病床ヲ持ッテ居リマスガ、此規定ニ、結核ニ依リマシテ居

隊ヲ去リマシタ者ニ對シテ、此法ノ規定ニシテ居リマス、尙ホ十二年度ニ於キマシテ該當シマス者ハ、國ヨリ引續キ扶助ヲ受ケ出来ナカッタモノガ、今年ハ三千床持エルルト云フコトニモナッテ居ルヤウニ——私は、更ニ今後四箇年ヲ以テハ軍人デ結核ニナリマシタ者千人ヲ收容スルコトニナリマス、斯様ナ方法ヲ以チマシテ軍事、殊ニ満洲ニ派遣セラレテ結核ニナリマシタ者ハ總主官デハゴザイマセヌガ、記憶致シテ居リマス、斯様ナ方法ヲ以チマシテ軍事、殊ニ満洲ニ派遣セラレテ結核ニナリマシタ者ハ總只今ノ所徵兵デ入リマシテ、サウシテ結核ニ冒サレテ除役ニナリマス者ノ數ガ毎年大體三千人程度デアリマス、實ハ之ヲ一年度ダケデ完成スレバ尙ホ結構ダト思ヒマスガ、是ハ國ノ財政ノ都合上五箇年計畫デ完成スルコトニナッテ居リマシテ、ソレガ完成致シマスレバ、軍務ニ服シテ其結果結核デ除役ニナルト云フヤウナ人ハ、總テ之ニ收容シテ療養セシメルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、尙ホ早期ニ發見致シマスレバ、大體六箇月カラ一年位ノ療養ヲ致シマスト病症ヲ治療スルコトガ出來マスノデ、居リマス、此計畫ハ大體十二年度以降五箇年ノ繼續事業デアリマシテ、毎年五百床ヅツヲ建設スルコトニナッテ居リマス、昭和十二年度ニ於キマシテハ、日本結核豫防協會ト云フノガ五百床ノ結核病床ヲ持ッテ居リマスガ、此規定ニ、結核ニ依リマシテ居

隊ヲ去リマシタ者ニ對シテ、此法ノ規定ニシテ居リマス、尙ホ十二年度ニ於キマシテ該當シマス者ハ、國ヨリ引續キ扶助ヲ受ケ出来ナカッタモノガ、今年ハ三千床持エルヤウナ希望計畫ガ立ッテ居ルヤウナ譯デアリマス、此情勢ヲ以テ參リマスレバ年々此マス、斯様ナ方法ヲ以チマシテ軍事、殊ニ満洲ニ派遣セラレテ結核ニナリマシタ者ハ總只今ノ所徵兵デ入リマシテ、サウシテ結核ニ冒サレテ除役ニナリマス者ノ數ガ毎年大體三千人程度デアリマス、實ハ之ヲ一年度ダケデ完成スレバ尙ホ結構ダト思ヒマスガ、是ハ國ノ財政ノ都合上五箇年計畫デ完成スルコトニナッテ居リマシテ、ソレガ完成致シマスレバ、軍務ニ服シテ其結果結核デ除役ニナルト云フヤウナ人ハ、總テ之ニ收容シテ療養セシメルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、尙ホ早期ニ發見致シマスレバ、大體六箇月カラ一年位ノ療養ヲ致シマスト病症ヲ治療スルコトガ出來マスノデ、居リマス、此計畫ハ大體十二年度以降五箇年ノ繼續事業デアリマシテ、毎年五百床ヅツヲ建設スルコトニナッテ居リマス、昭和十二年度ニ於キマシテハ、日本結核豫防協會ト云フノガ五百床ノ結核病床ヲ持ッテ居リマスガ、此規定ニ、結核ニ依リマシテ居

隊ヲ去リマシタ者ニ對シテ、此法ノ規定ニシテ居リマス、尙ホ十二年度ニ於キマシテ該當シマス者ハ、國ヨリ引續キ扶助ヲ受ケ出来ナカッタモノガ、今年ハ三千床持エルヤウナ希望計畫ガ立ッテ居ルヤウナ譯デアリマス、此情勢ヲ以テ參リマスレバ年々此マス、斯様ナ方法ヲ以チマシテ軍事、殊ニ満洲ニ派遣セラレテ結核ニナリマシタ者ハ總只今ノ所徵兵デ入リマシテ、サウシテ結核ニ冒サレテ除役ニナリマス者ノ數ガ毎年大體三千人程度デアリマス、實ハ之ヲ一年度ダケデ完成スレバ尙ホ結構ダト思ヒマスガ、是ハ國ノ財政ノ都合上五箇年計畫デ完成スルコトニナッテ居リマシテ、ソレガ完成致シマスレバ、軍務ニ服シテ其結果結核デ除役ニナルト云フヤウナ人ハ、總テ之ニ收容シテ療養セシメルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、尙ホ早期ニ發見致シマスレバ、大體六箇月カラ一年位ノ療養ヲ致シマスト病症ヲ治療スルコトガ出來マスノデ、居リマス、此計畫ハ大體十二年度以降五箇年ノ繼續事業デアリマシテ、毎年五百床ヅツヲ建設スルコトニナッテ居リマス、昭和十二年度ニ於キマシテハ、日本結核豫防協會ト云フノガ五百床ノ結核病床ヲ持ッテ居リマスガ、此規定ニ、結核ニ依リマシテ居

畫トシテハ斯様ナ手段ヲ以チマシテ御説ノ

ヤウナ惧レノナイヤウニ進行政シマス考デ

ゴザイマス

○山川委員 只今ヘ洵ニ結構ナモノガ出來

テ居ルノデアリマシテ、私其事ヲ存ジマセ

ナンダノデゴザイマスガ、此公立結核療養

所ト云フノハ軍人ガ先取權ヲ有ツテ、軍人ノ

結核ノミニ使フノデスカ、全部ヤハリ公費

デ入レテ貰フコトガ出來ルノデアリマス

カ

○挾間政府委員 前ニ申上ゲマシタ結核療

養所三千床ハ全部軍人ノミニ用ヒルモノデ

アリマシテ、軍隊デ結核ニ罹ッテ除役セラレ

タ者ノミラ收容スル施設デアリマス、ソレ

カラ後ニ申述べマシタ公立結核療養所ト云

フノハ是ハ一般ノ人ニ對スル結核療養所デ

アルノデアリマス

○寺田委員長 山川君、ドウデス、マダ外

ノ方ガアリマスシ、後デ……

○山川委員 マダ外ニモアリマスガ、私ヨ

リ前ノ人ノ質問應答デ大部分分々タヤウデ

アリマスカラ、私ハ是デ打切りマス

○寺田委員長 ソレデハ北君

○北委員 農村負債整理ガ遲々トシテ進マ

ナイノハ世間周知ノ事實デアリマスガ、色

色其原因ハアリマスケレドモ、其最大ノ原

因ハ何デアルト當局ハ見テ居ラレマスカ

○有馬國務大臣 農村負債整理事業ガ遲々

トシテ進ミマセヌ所ノ原因ハ勿論色々アラ

ウト思ヒマスガ、其中デドウ云フ點ガ一番

重大デアルカト云フ御尋デアリマスガ、ソ

レハ市町村經由ト云フコトノミニ頼ッテ參

リマシタコトガ、一つノ大キナ原因ダト思

ヒマス、今回ノ改正ニ於キマシテ、產業組

合竝ニ融資銀行ヲ通ジテ出スト云フコトニ

改メマシタノモ、主トシテサウ云フ所ニ缺

陥ガアッタト云フコトヲ認メマシタ結果デ

アリマス

○北委員 只今ノハ事務上ノ方面ノ支障ノ

ヤウニ考ヘラレテ居ルヤウデアリマスガ、

私ハ寧ロサウデナクシテ、根本的ノ事デア

リマシテ、百姓ハ儲カラヌ仕事ダト云フコ

トガ最大ノ原因ダト思ッテ居ルノデアリマ

ス、膨脹シマスル都市附近ノ農業ナラバイ

ザ知ラズデアリマスガ、普通農業ニ於キマ

シテハ全ク利潤ノナイ仕事デアリマス、昨

日モ三善君ハ農村ハ幾ラカ見直シテ來タト

申サレマシタシ、又西川君モ山口縣ノ例ヲ

舉ゲラレテ、農村ノ實情ハ良クナッテ來タカ

ノ如ク申サレタノデアリマスガ、是ハ私ハ

ホンノ一部分ダケノ地方ノコトデアラウト

思フテ居リマス、一般ニ農村ハ段々深刻ノ度

ヲ加ヘテ來テ居ルコトガ事實デアルト思フ

ノデアリマス、私共ハ實ハ農村經濟更生ノ

トガ一番大事ナコトデアルト云フノデ、其

點ニ付テ隨分獎勵モヤッテ見タノデアリマ

ス、所ガ悉ク是ハ失敗ニ終リマシタ、ト云

フノハ多數ノ農家ガ一齊ニ增産ヲヤルト云

フト、需給關係デ忽チ生產過剩ニ陥ッテシ

マフノデアリマス、ソシテ急激ナル値下リ

ニ遭フノデアリマシテ、後ニ殘ルモノハ全

ク借金バカリデアル、即チ骨折リ損ノ草臥

レ儲ケニナッテシマフノデアリマス、私共大

分鶏ヲ飼ハシタリ牛ヲ飼ハシタリシタガ、

此頃一部ノモノハドウ言フカト云フト、鶏

ヲ飼位ナラ寧ロ女郎ヲ買へ、斯ウ言フ、

鶏ヲ飼ニシテ鷄舍ガ要ルトカラ色々設備

ガ要ルノデアリマスガ、ソレガドウシテモ

儲カラヌ、骨ヲ折ッテモ骨ヲ折ッテモ儲カラ

ヌ、ダカラソンナ増産計畫ハ駄目デアルト

云フコトヲ諷刺シタモノデアリマスガ、此

增産ノ仕事ヲ無意義ニシナイヤウニスル方

法ニ付テ、農林省ハ何カ考ヘラレテ居ルコ

トガアルデアリマセウカ、之ヲ一ツ承リタ

イ

○有馬國務大臣 只今ノ北君ノ御意見ハ私

共モ御同感デアリマシテ、從來ノ農林省ノ

獎勵ト申シマスカ、ソレノミニ依ッテ增産ガ

計畫サレタトハ申シマセヌケレドモ、動モ

モノガ生産ノ過剩ヲ來シテ、農家ニ取リマ

シテハ却テソレガ爲ニ不利益ヲ招來シタト

云フヤウナ例モ必ズシモ少クハナイト思フ

ノデアリマス、昭和七年以來農村經濟更生

ト云フコトガ考ヘラレテ來マシタノモ主ト

シテ其點ニ起因スルノデアリマシテ、唯徒

ラナル增産獎勵ト云フコトハ、却テ不利益

ニナルト云フヤウナコトカラ、北サンモ能

ク御承知ノ通リニ、一定ノ計畫ノ下ニ總テ

ノ增産ヲナサシメルト云フコトデナケレ

バ、真ノ效果ハ舉ラナイト云フコトデ、經

濟更生ノ仕事ガ始メラレタノデアリマス、

併シ是ハ謂ハゞ各農家ト云フモノニ付テ考

ヘラレタコトデアリマシテ、日本ノ國全體

トシテノ問題ハ今具體的ニドウト云フコト

ハ計畫サレテ居ル譯デハアリマセヌガ、併

シ是ハ以前カラ此方面ノコトニ付テ研究モ

シ、考ヘテ居リマスル人ノ殆ド一致セル意

見ダト思フノデアリマスガ、日本ノ國內ニ

於ケル各種ノ農產物ト云フモノ、分布ヲモ

ウ少シ統制シナケレバ、徒ラニ競爭スルコ

トニ依ッテ共倒レニナル虞ガアルト云フコ

トハ、是ハ多クノ人ガ認メテ居ル意見ダト

思ヒマス、此コトニ付キマシテハ非常ニ大キナ問題デアリマス、又非常ニ困難ナ問題デアリマスカラ——勿論必要デアルコトハ認メマシテモ、一朝一夕ニ此コトヲ實現スルコトハ困難ダトハ思ツテ居リマス、併シ此コトハ非常ニ重大デアリマスカラ、國全體トシテノ所謂經濟計畫ト申シマスカ、サウ云フモノハ將來ニ於テ十分考慮シナケレバナラナイト思ツテ居リマス

○北委員 國全體ノ經濟更生ノ計畫、農村計畫ガ立タナイ中ニ、斯ウ云フヤウナ各町村ノ經濟更生計畫ヲ樹テラレテ行キマスト云フト、農家ハ先程申シマシタヤウナ、効イデモ／＼唯不思議ニモ殘ルモノハ借金バカリダト云フヤウナコトニナッテ來ルト思モノハ非常ニ暗イ、此前途方非常ニ暗イト云フコトノ狀況ノ下ニ於テ、今迄出テ居ッタ所ノ赤字ヲ征服シテ、更ニ之ヲ黒字ニシテ、黒字ノ中カラ借金ヲ返シテ行カウ、縱令負債整理ヲシタト申シマシテモ、借金ヲ戻サナケレバナラヌノデアリマス、全ク是ハ目途ガツカナイ仕事ヲヤレト云フコトニナッテ居ル譯デアリマス、隣保共助ノ精神ト言テ政府ガ御勸メニナリマス、此政府ノ御勸メニ從ヒマシテ協力シヨウトシテモ、其協

力スル傷ノナイ者マデガ、總テ借金ノ中ニ卷込マレテシマヒマスコトヲ惧レテ、出來ル負債整理モ遂ニ出來ナクナル、是ガ爲メ非常ニ困難トナル、此心配ガ負債整理ヲ鈍ラスモノデアルト私ハ思ツテ居リマス、何故農業ガ引合ハヌカ、農家生活ガ樂ニナラヌカト云フコトヲ、色々研究シテ見マスルト云フト、既ニ定説ガアリマスルヤウニ、力ガ最モ弱イ農業者ハ、今ノ經濟組織、即チ經濟ノ仕組デハ、生活ガ苦シクナルヤウニ苦シクナルヤウニ仕組マレテ居ルノデアリマス、即チ農家ハ資本主義經濟ノ弊害ニ堪ヘラレナイト云フコトガ、是ガ最大ノ原因デアルト思ツテ居ル、農家モ漸ク此頃ハ其コトガ分、テ來マシテ、此弊害カラ逃レルコトガ先づ先決問題デアルト氣付キ、ソコデ今日デハドウシテ之ヲ合理的ニ免レヤウカト云フコトヲ、農家モ色々タ工夫スルヤウニナッテ來モノハ、決シテソンナ急進的ナモノデハナイ、所謂資本主義ノ否定デモナケレバ資本主義ノ打破デモナイ、唯修正デアリ、是正デアルノデアリマス、最モ穩健ナ要求デアルト思フノデアリマス、前議會以來ノ國民健康保險法案ナドノ如キ、或ハ又ソレニ絡ンデ醫療利用組合ノ問題ノ如キ、或ハ貿易組合、工業組合等ノヤウナ色々ナ問題ガアリマシタガ、何レモ合理的ニ、農民ノ生キル途トシテ、他ノ擰取カラ免レヤウト云フ運來タノデ、私ハ一種ノ光明ヲ感ジタト云フヤウナ次第デアリマス、ソレハ首相ガ資本主義ノ弊害ヲ是正スルト說カレタコトデアリマス、此首相ノ御説ガ恰モ今日ノ農村ノ要求トビツタリ一致シテ居ル、此點ガ私ハ非

直サズ資本主義是正ノ運動ノ一部ニ外ナラヌト思ツテ居ルノデアリマス、然ルニ議會内ニハ一部、殊ニ政黨ノ幹部ト稱スル人達ノ中ニハ、意識的ニカドウカ知リマセヌガ、斯カル穩健ナル農民ノ要求サヘモ之ヲ妨ガラ、又國家的立場カラ見マシテ洵ニ遺憾至極デアリマス、又内務大臣ノ如キハ國民健康保險法案ハ、元ノ原案ガ宜イ、アレニ贊成ナンダ、併ナガラ政治情勢ガ惡イトカ、或ハ政黨ノ幹部ガ反對グト云フヤウナ所カラ、何等信念ニ基ク所ノ議論デナク、愚ニモ附カヌ不徹底ナコトヲ、而モ之ヲ強硬ニ主張シ、折角ノ總理大臣ノ資本主義是正ト云フコトヲ、内務大臣ガ之ヲ裏切ツテ居ルト云フコトヲ、農業モ色々ト工夫スルヤウニナッテ來モノハ、決シテソンナ急進的ナモノデハナイ、所謂資本主義ノ否定デモナケレバ資本主義ノ打破デモナイ、唯修正デアリ、是正デアルノデアリマス、最モ穩健ナ要求デアルト思フノデアリマス、前議會以來ノ國民健康保險法案ナドノ如キ、或ハ又ソレニ絡ンデ醫療利用組合ノ問題ノ如キ、或ハ貿易組合、工業組合等ノヤウナ色々ナ問題ガアリマシタガ、何レモ合理的ニ、農民ノ生キル途トシテ、他ノ擰取カラ免レヤウト云フ運來タノデ、私ハ一種ノ光明ヲ感ジタト云フヤウナ次第デアリマス、ソレハ首相ガ資本主義ノ弊害ヲ是正スルト說カレタコトデアリマス、此首相ノ御説ガ恰モ今日ノ農村ノ要求トビツタリ一致シテ居ル、此點ガ私ハ非

ミニ依ヅテ更生セヨト云フヤウニ期待サレ
マシテモ、是ハ洵ニ無理ナ相談デアルト思
フノデアリマス、政府ハ負債整理法ヲ生カ
サウトシテ、之ヲ促進シヨウトルナルバ、
先ヅ農民ノ苦シミノ種子デアル資本主義ノ
レテ貰ハナケレバナラヌト思フノデアリマ
ス、此點ニ對スル農林大臣ノ御意見ヲ承リ
タイト思ヒマス

○有馬國務大臣 先日ノ本會議デ總理大臣
ガ、資本主義ノ是正ト云フコトヲ述ベラレ
タコトニ付キマシテ、只今北君カラ私ニ御
尋デアリマス、首相ノ言ハレタ資本主義ノ
是正ト云フノハ、ドウ云フ程度ノモノデア
ルカ、資本主義ノ如何ナル點ヲ是正スルノ
デアルカ、又ソレニ基イテ如何ナル政策ヲ
行フノデアルカト云フ、細イ點ニ付キマシ
テハマダ首相ノ意見モ聞イテ居リマセヌ
シ、今如何トモ申上ゲルコトハ出來ナイノ
デアリマスガ、私ト致シマシテモ、今日ノ
農村ノ窮状ヲ救ヒマスト云フ意味カラ申シ
マシテモ勿論デアリマスルシ、又ソレヲ離
レテ全般的ニ考ヘテ見マシテモ、今日ノ日
本ノ資本主義ト云フモノガ、或ル程度マデ
是正サレ、修正サレナケレバナラナイト云
フコトハ當然ノコト、思フノデアリマス、

唯資本主義ノ如何ナル點ヲ是正シ、又ソレニ基イテ農村ニ對シテ如何ナル政策ヲ考へテ實行スルコトニ依ッテ、農村ガ果シテドノ程度マデ復活シ得ルカト云フ問題ハ、可ナリ難カシイ問題ト思フノデアリマシテ、總

○北委員 次ニ肥料ノ問題ヲ御聽キシタイン
ト思ヒマスガ、商工省ノ方ノ出席ヲ要求致
シマシタガ……

云フヤウナ場合ニ、値段ヲコンナ高イ不適
當ナ値段ニ決メルベキモノデハナイト私ハ
思フノデアリマス、殊ニ一昨日デアリマシ
タカ、新聞ノ傳フル所ニ依リマスト、數量
ノ制限サヘルト云フヤウナコトヲ聞クノ

是正ト云フコトニ付テ、今一段強キ力ヲ入
レテ貰ハナケレバナラヌト思フノデアリマ
ス、此點ニ對スル農林大臣ノ御意見ヲ承リ
タイト思ヒマス

リマス、併シ總理モア、シタ考ヲ持テ居ラレマスシ、又現内閣ノ成立ノ動機ト申シマスカ、色々ノ點カラ考ヘテ見マシテモ、此議會後通常議會マデノ間ニ、相當革新的ナ考ノ下ニ、諸政策ヲ打樹テルト云フコトハ、大體ニ於テ申上ゲルコトガ出來ルト思フノデアリマス、唯ドウ云フ風ナ方面ニ向ッテ、ドウ云フ程度ノコトヲ爲シ得ルカ、ソレダ渠シテ今日ノ農村ノ窮状ヲ救ヒ得ルカ、申上ゲルダケノ準備モナイノデアリマス

ホ此供給ヲ潤澤ニスルト云フコトハ農產物ノ生產費輕減ヲ圖ル上カラモ大事ナコトデアリマス、今回定メラレマシタ所ノ疏安ノ價格ガ實ハ此意味カラ見マシテ非常ニ極端ナ高値ナモノニ決メラレテ居ルノデアリマスシテ、甚ダ不滿ニ堪ヘナイノデアリマス、是ハ商工省ガドウモ製造業者ノミヲ過分ニ擁護サレルヤウナ傾ガ從來トモアッタヤウデアリマス、今ヤ非常時局ニ當面致シマシテ、農村カラハ日々戰場ニ動員サレテ、壯丁ガ出テ行キツ、アルノデアリマス、斯ウ

○木暮政府委員 只今ノ北サンノ御質問ニ
御答申上ゲマス、御質問ノ中心ニナツテ居リ
マシタ從來ニ於ケル商工省ガ動トモスルト
資本家財閥ノ擁護ニ汲々トシテ居ッタト云
フヤウナ御非難ガゴザイマシタガ、從來ト
雖モ、又此内閣ニ於ケル商工省ノ大臣以下
ノ考へ方ハ絶対ニサウ云フヤウナ考ハ持
テ居リマセヌ、寧ロ例ヘバ今回豫算ニ計上
サレマシタ金ノ増産計畫ナドニ於キマシテ
モ、或ハ金ヲ增産スルノニモ六太財閥ノ產
金會社ニ補助スル方ガ目的ヲ達成スルノデ

第六類第一號 農村負債整理資金特別融通及損失補償法案委員會議錄 第二回

ハナカラウカト云フ意見サヘアルニ拘ラズ、サウ云フモノニ對シテハ製鍊、選鑄ノ補助ト云フモノヲ致シマセヌデ、中小ノ鑄業家ニ對シマスル補助ニ専念スルト云フヤウナ、是ハ一例デゴザイマスケレドモ、或ハ又今回皆様方ノ御協贊ヲ得ベク提出シテ居リマス所ノ製鐵事業法案、其他ガ所謂財閥トカ、大企業家カラハ非常ナル反対ガ寧ロアルト云フ風ナ立場カラ見マシテモ、今日ニ於テハ商工當局ガ何時デモ資本家ヲ擁護シテ行カウト云フヤウナ間違ッタ考ノナイト云フコトハ、私ハハキリト此處デ斷言シテ置クノデアリマス、ソレカラ肥料ノ問題ニ付キマシテハ、細カイコトハ只今事務當局ガ居リマセヌカラ、何れ統制當局ガ此處ニ參リマシテ御納得ノ參リマスマデ御説明申上ゲタイト思ヒマス、農林省ト商工省ハ能ク協議ヲ致シマシテ、御話ノ通リニ、農村ニ於ケル生活ノ金錢支出ノ中ニ於テ、肥料額ト云フモノガ大キナモノデアルト云フコトハ、私共豫テ能ク承知致シテ居リマスガ、之ヲ成ベク輕減シナケレバ農家ノ安定ヲ圖ルコトガ出來ナイト云フコトモ能ク知ノ通り重要產業統制法ノ第一條ノ趣旨カラ申シマシテ、一方ニ於キマシテハ農村ニ

成ベク安イ肥料ヲ提供シテ、農家ノ農事經營ノ改善發達ヲ圖ルト云フコトガ第一ニ考ヘラレルト共ニ、我國ノ肥料事業ト云フモノヲ何トカ傳リ立テ、行フテ、自給自足シテ輸出マデ出來ルヤウニ段々シテ行ク、サウシテ從來ノヤウニ動モスルト一時ハ「ダンビング」ヤ何カデ外國ノ安イモノモ買ヘマスケレドモ、外國ニ何時マデモ依存シテ行クト云フ狀態デハ、長イ百年ノ大計ノ上カラ見ルト、或ハ結局國家ノ損害トナルデハナカラウカト云フコトモ考ヘラレマスノデ、サウ云フ見地カラモヤハリ商工省ト致シマシテハ、農林省ノ方ト御相談ヲ致シテ參ッタノデアリマス、今回ノ肥料ノ價格ハ從來ノ肥料ノ價格ニ於テ三圓四十錢ノモノヲ、農產物ノ價格トカ、或ハ一般物價ノ昂騰ノ傾向ト云フヤウナコトヲ參酌致シマシテ、而モ成ベク低イ程度ニ止メルノガ宜カ

成シマスル産業組合等ニ斯ウ云フヤウナ仕事ヲ政府が助成シテヤラシテ居リマシテ、テ居ルノデアリマス、若シ是以上詳シコトヲ御説明申上ゲル必要ガゴザイマシタナラバ、事務ノ者ヲ呼ビマシテ詳シク御納得ノ行クヤウニ御説明申上ゲタイト思ヒマス、ス

ノ行クヤウニ御説明申上ゲタイト思ヒマス

○北委員

此問題ガ斯ウナリマシタノハ何等私ハ不思議ハナイト思フノデアリマス、又繰返シテ言フヤウデアリマスガ、商工當

ス、農業問題ニ關係ノアル輸出組合法等ニ付テモ其通リデアルト思フ、或ハ工業組合方面ニ付テモ其通リ、農業者ヲ入レサス、隨テ此虎ガ大キクナレバ暴れ出スノハ當然デアリマス、茲ニ私ハ最初カラ一ツノナカニ付テモ其通リデアリマスガ、輸出組合ノ問題ニシテモ其通リデアリマスガ、輸出組合ニ對シマシテ——商人ノミニ輸出組合ヲ結成サセマシテ、サウシテ生産者デアル農業者ヲ此中ニ加へナイ、或ハ輸出スルコトガ出來ヌヤウニサシテシマシテ居ル、ダカラ其輸出業者ハ其自分等ノ權益ニヨリテ、農業者ノ折角持ヘタ物總テ營利ノ具ニ供シテ共同組合主義ニ依フテヤッテ行カナケレバノ疲弊困憊ノ狀態、殊ニ所謂中小產者トシテ共同組合主義ニ依フテヤッテ行カナケレバノ篤考考慮致シマシテ、今後此内閣ニ於テ色々ノ國策ヲ決定致シマスル場合ニ、能ク生活ノ安定ヲ保ツコトガ出來ナイト云フコトモ能ク實ハ存ジテ居リマス、御趣旨ノ程ハ篤考考慮致シマシテ、今後此内閣ニ於テ御趣旨ヲ考慮シテ、研究シテ、サウシテ御趣旨ニ副フヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス

○木暮政府委員

只今申上ゲマシタヤウニ、商工當局ト致シマシテハ、農村ノ方々

タノデ、之ニ對スル將來ノ御方針ハドウデアルカ、之ヲ伺ッテ置キタイ

○木暮政府委員

只今申上ゲマシタヤウニ、商工當局ト致シマシテハ、農村ノ方々

タノデ、之ニ對スル將來ノ御方針ハドウデアルカ、之ヲ伺ッテ置キタイ

ノ行クヤウニ御説明申上ゲタイト思ヒマス、ス

○北委員

此問題ハ此程度ニ致シマシテ、次ニ負債整理ノ事務的ノ問題ニ付テ御伺シタイト思ヒマス、今度ノ條文ニ依リマ

スト勸業銀行、農工銀行、或ハ北海道拓殖銀行等カラ直接整理スル農家ニ資金ヲ貸付ケルコトガ出來ルヤウニナッテ居ルヤウデアリマスガ、此整理ノ仕方ノ具體的ノ方法、之ヲ伺ヒタイト思フ、例ヘバ勸業銀行等ハ云フ支拂ノ困難ニナッテ來タヤウナ者ニ對シテ、此資金デ借換等ノ方法ニ依ッテ之ヲ緩和シテ行ク、年限ヲ延長シタリ金利ヲ安クシタリスルト云フヤウナ方法ヲヤラサレルノデアリマスカ、或ハ又新ニサウ云フヤウナ勸業銀行關係デナク、別ノ負債整理ヲスル者ニ對シテノミ新タニ金ヲ貸付ケラレルノデアルカ、此點ハキリ伺ヒタイト思フ

○小平政府委員 只今ノ御尋ノ點デアリマスガ、特殊銀行ヲ通ジマス負債整理ノ仕方ニ於キマシテ、從來特殊銀行カラ貸出シテ居ル者モ、勿論償還困難ナ者デドウシテモノ含マレルノデアリマスガ、其他ニ不動産擔保負債デ特殊銀行以外ノ者カラ借りリテ居ル場合ニ於テモ、勿論或ル場合ニ於キマシテハ其方ガ多クナルト思フノデアリマスラヌモノハ、特殊銀行以外デ貸シテ居ルモノ含マレルノデアリマスガ、其他ニ不動産擔保負債デ特殊銀行以外ノ者カラ借りリテ居ルガ、特殊銀行以外ノ方面カラ借りリテ居

○北委員 従來斯ウ云フヤウナ資金ヲ貸付
ケル場合、此前ノ銀行ニ對スル特融資金ノ
出マシタ場合ニ於テモ、ドウモ銀行ハ新ニ
借ル者ニハ之ヲ適用シマスケレドモ、自分
ノ所ノ舊イ滯リ貸ニナッテ居ル者ニ對シテ
ハ之ヲ適用シナイ、擔保力ノアル限りニ於
テハ適用シナイデ置ク傾キガアルノデアリ
マス、殊ニ北海道拓殖銀行ノ如キハ幾度モ
利下ヲヤッタコトガアルノデスガ、其都度延
滞者ニ對シテハ利下ノ恩典ニ浴サセナカッ
タ、ソシテ新シク借入レル者ノミニ此恩典
ヲ浴サセタノデアリマス、サウスルト戻ス
コトノ出來ナカッタ財政ノ最モ困難ナ者ガ
救ハレルコトナシニ、新ニ擔保ヲ提供シ得
ルヤウナ資力ノアル餘裕ノアル人ノミガ救
ハレルコトニナツテ行クノデアリマス、殊ニ
拓殖銀行ナドハ隨分酷イ事ヲヤッテ居リマ
シテ、相當當金利ガ安クナッタカラ、今迄借り
タ金ヲ借換シヨウト云フノデ借換ヲ申込ム
ト、實ハ再ビ鑑定價格ヲズット低クシテシ
マッテ、新ニ金ヲ持ツテ來レバ初メテ安イ金
利ニ浴サセルガ、其金ヲ持ツテ來ナイ者ハ浴
シテ農家ヲシテ益、困窮ニ陥ラシムルヤウ
ナ方法デヤツテ居ルノデアリマス、此點ニ付

シテ、監督ヲ嚴重ニシテ、サウシテ眞ニ負
債整理ノ目的ヲ達シ得ルヤウニ、所謂銀行
ノ營利ノ具ニ供シナイデ行クヤウニ一ツヤ
ラシテ戴キタイト思フノデアリマス、此點
希望ヲ申上ゲテ置クノデアリマス
其次ハ自作農維持資金ノ問題デアリマス
ガ、自作農維持資金ハ私共ハ讀ンデ字ノ如
ク自作農ノ借金ノ出來テ困難ナ者ニ對シテ
之ヲ維持セシメル爲ニ出ス金デアルト云フ
風ニ考ヘテ居リマシタ所ガ、是ハ大變標準
ガ違ッテ居ルノデアリマシテ、自作農者ニシ
テ土地ヲ買^タ金デ苦シンデ居ルト云フ者
ニ限リ、而モ何年カ前ノモノ迄ト云フ年限
迄限^フテ居ルノデアリマス、所ガ現在此自作
者ノ非常ニ困^タテ居ルコトハ、土地ヲ買^タ
者モ困^タテ居ルデアリマセウガ、ソレ以外デ
モ又ヨリ以上苦シンデ居ル者モアリマス、
ソレハ單ニ其人ノ怠慢トカ或ハ不注意トカ
デ借金ガ出來タノナラバ別デスケレドモ、
現在ノ農家ノ借金ノ出來タ原因ト云フモノ
ハ、多クハ非常ニ穀物供給ガ安クナ^タト云
デアリマス、非常ニ怠慢ナ者デ借金ガ出來
タルト云フヤウナ關係カラ借金ガ出來、或ハ災害ガ
フヤウナ關係カラ借金ガ出來、或ハ灾害ガ
アルト云フヤウナコトカラ借金ガ出來タノ
タノハ、是ハ自作農維持資金ヲ貸付ケルコ

トハ、適當デナイカモ知レマセヌガ、以上
コトデ借金ノ増嵩シタ者ニ對シテハ、之ヲ
自作農維持資金ノ方デ救濟シテ戴クト云フ
コトハ、是ハ極メテ簡易ニ出來、又極メテ
大事ナコトデアルト思フノデアリマス、此
問題ガ閑却サレテ非常ニ狭イ範圍ニノミ解
釋サレテ居ルト云フコトハ、甚ダ遺憾デア
ルト思フノデアリマス、今後之ニ對シテ何
トカ緩和サレルヤウナ御意同ハナイデアリ
マセウカ、此點ヲ承リタイ

ラナケレバイカヌノデアリマスカ、新タニ
サウ云フヤウナ途ヲ開カレル御意思ガナイ

ノデアリマスカ承リタイト思ヒマス

○小平政府委員 自作農資金デ勿論御話ノ

ヤウナ場合モ出來ルト考ヘテ居リマス、只

今私ノ申上ゲマシタノハ、負債整理ノ特別

融通資金デモ十分出來ルト云フコトヲ申上

ゲタノデアリマシテ、勿論自作農資金ノ方

デ、斯カル場合ニ農家ヲ援助スルコトモ勿

論差支ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、是

ハ農務局ノ關係デアリマスガ、自作農ノ方

面ノ資金ノ供給ト、負債整理ノ方面ノ資金

ノ供給トハ、ヨク連絡ヲ取リマシテ、實際

農村ニ最モ良キ方法ニ依テヤルヤウニ、實

際ニ即シテ適切ナル指導ヲ致シタイト考ヘ

テ居リマス

○北委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○松田委員 農林大臣ハ午後ハ御出デニナ

リマスカ

○有馬國務大臣 參リマスガ、唯豫算總會

ノ方ニ質問ガアリマスカラ、途中デ一寸立

ツカモ知レマセヌ

○寺田委員長 午後ハ成ベク御出デ下サル
サウデス

○松田委員 一寸北君ノ質問ニ關聯致シマ

シテ質問致シマスガ、資本主義是正ノ問題

デアリマス、農林大臣ノ御答辯ニ依テ實

ハ滿足シ兼ネルノデアリマス、ソレト今木

暮政府委員ハ言ハレマシタカラ、居ラレ

タラ一寸承リタイト思ヒマシタガ、農工銀

行、勸業銀行、拓殖銀行ガ、此負債整理組

合ニ金ヲ融通スルコトニナッタ、一體勸業

銀行、農工銀行、拓殖銀行ノ金ハ幾ラノ利

息ヲ吸收サレテ居ルト思ウテ居ラレルカ、

是ハ御承知デアラウト思ハレマスルガ、當

座勘定ニ於テハ百圓ニ付キニ二厘、定期預金

ニ於テハ三分三厘カラ三分五厘、尤モ銀行

債務ノ發行ガ幾ラカ、四分ノモノモ残ッテ居

リマスケレドモ、之ヲ計算致シマシテモ、

此關係致シマスル銀行ノ資金ノ利拂ト云フ

モノハ、約三分六厘カラ七厘ニ付イテ居ル

マイト思フ、ソレガ貸出ノ方法ハ幾ラデ貸

シテ居ルカト言ヒマスト、平均致シマスレ

バ約六分八厘位ニナッテ居ルカト思ヒマス、

サウシマスレバ銀行ガ三分ノ鞘ヲ取ッテ居

ル、是ガ總理大臣ノ言フ資本主義ノ弊害モ

アルカラ之ヲ是正シナケレバナラヌト云フ

所ハ、茲ニ在ルノデアッテ、ソレデハ前ニ借

リタ者ハ高イ利息ヲ拂ッテ居テ、借替ハ付

カヌ、今北君ノ言ハレル如ク……ソレモ

借替ヘタナラバ、銀行ガ安イ利息ニナルカ

ラ借替ヘヨトハ言ハヌ、ソレデ言ウテカラ

借替ヘルト云フト、二分ノ手數料ヲ取ル、
是ハ高利貸ノスルコトデス、サウ云フ風ナ

貸付ヲ致シテ居リマスルガ、是ガ資本主義

ノ是正ノ上カラ言ウタナラバ、當局ハ考ヘ

ナケレバナラヌ所デハナイカト思フト同時

ニ、斯ウ云フ負債整理組合法ト云フモノヲ

作デヤル上カラ言ウタナラバ、銀行ニ對ス

ル指導監督宜シキヲ得ナケレバ、其實效ガ

舉ラヌ、之ニ對スル農林大臣ノ意見ハドウ

云フ御意見ヲ持テ居ラレルカ、之ヲシナケ

レバ、コンナ法律ヲ作ッテモ其實ガ舉リマセ

ヌ、資本主義是正ノ程度ニ付テ一言伺ヒタ

イト思ヒマス

○有馬國務大臣 先程モ申上ゲマシタヤウ

ニ、資本主義是正ト云フコトヲ總理ガ言ハ

レマシタコトハ、何ト申シマスカ、サウ云フ

考ヲ有ッテ居ルト云フコトヲ言ハレタノデ

アリマシテ、別ニ個々ノ問題ニ付テ今ドウ

云フ風ニスルト云フヤウナコトノ御考ガ

アッテデハナイト私ハ思フノデアリマス、大

體サウ云フ方向ニ向ッテ行クト云フ意味ノ

コトヲ言ハレタノデアラウト私ハ思フノデ

アリマス、只今ノ勸業銀行ノ點ニ付テノ御

話デアリマスガ、御承知ノヤウニ、政府ガ

ラノ預金部ノ資金ガ勸業銀行ナリ、産業組

ハ、ソコニ六厘乃至七厘ト云フ鞘ヲハッキリ
指定サレマシテ、ソレ以上ノ利鞘ヲ取リマ

スコトハ出來ナイコトニナッテ居リマスコ

トハ御承知ノ通リデアリマス、唯勸業銀行

ノ所謂資金ノ「コスト」ガ、只今御話ノヤウ

ニ三分六厘位デアッテ、ソレヲ事實ハ五分八

厘ニ出シテ、三分ノ鞘ヲ取ッテ居ル、サウ云

フコトヲ認メテ居ルノデハ資本主義ノ是正

ニナラヌト云フタ風ナ御意見デアッタヤウニ

拜聽シタノデアリマスガ、是ハ勿論將來ニ

於キマシテハ、サウシタ信用組合ニ致シマ

シテモ、又銀行金融ニ致シマシテモ、出來

ルダケ其利鞘ヲ少クシテ、低利資金ガ實際

ノ商工業者ナリ農業者ノ手ニ渡ルヤウニシ

ナケレバナリマセヌコトハ勿論ダト思ヒマ

ス、唯併シソレガ一朝一夕ニ簡單ニ之ヲ實

行政シマスト云フコトハ、可ナリ困難デハ

ナイデセウカト思フノデアリマス、勸業銀

行ハ特殊銀行デハアリマスガ、ヤハリ一つ

ノ株式會社デアリマシテ、株主モアリ、ソ

レニ對シテノ配當モシナケレバナラヌシ、ソ

澤山ノ支店モ持ッテ居テ、支店ノ經費モアリ

ケレドモ、併シ一般ノ傾向ガ所謂資本主義

ノコトガ中々容易ニハ出來ナイト思ヒマス

是正ト云フ方向ニ向ッテ參リマス以上、斯ウ

シタ金融方面ニ向ヒマシテモ、政府トシテハ出來ルダケ之ヲ借りリマス者ノ利益ヲ多クスルヤウニ、仕向ケテ行カナケレバナラヌト云フコトハ、御説ノ通リダト思フノデアリマス

○松田委員 資本主義是正デスガ、ドウモ農林大臣ノ御言葉ニハ何カ濁リガアルヤウデ、ハキリ致シテ居リマセヌ、ソレデハ私ハ資本主義是正ニ付テ、不安ニ思フノデアリマス、大體資本主義ノ是正ト云フコトヲ徹底スレバ、斯ウ云フ法律ノ必要ハナインデアリマス、今申シマシタヤウニ三分六厘ニ付イテ居ル金ヲ持ツテ居ルノデスカラ、貸付ハ少クトモ四分五厘ニ致シマシテ、年賦金ヲ二十年々賦ニシテシマッタナラバ、農村ノ負債整理ニ付テハ、コンナ法律ヲ持ヘルヨリズット效果ガ舉ル、津々浦々ニ至ルマデノ債務ト云フモノハ、殆ドソレニ依ツテ解決セラレテシマフ、コンナ方法ヲ考ヘナクトモ、サウ云フ方法ガ外ニアル、年四分五厘ノ利息ニ致シマシテ、二十年々賦ニシテヤ、テ御覽ナサイ、之ニ依ツテ千圓借リタ者ハ、一年ニ六十幾圓出セバ宜イコトニナル、半期ニ三十幾圓出セバ宜イコトニナル、是ナラ働イタ餘力ヲ以テ返シテ行ケル、是ガ何ヨリノ負債整理ノ方法デアル、所ガ政府ニ

シタ金融方面ニ向ヒマシテモ、政府トシテハ出來ルダケ之ヲ借りリマス者ノ利益ヲ多クスルヤウニ、仕向ケテ行カナケレバナラヌト云フコトハ、御説ノ通リダト思フノデアリマス

ハ資本主義是正ニ對スル眞ノ意思ガナイモノダカラ、斯ウ云フ法律ヲ作ツテ、ムヅカシイ手續ニ依ツテ、飯ノ上ノ蠅ヲ逐フヤウナコトヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ恐ラク考ヘテハ居ラレマセヌデセウガ、商工政務次官ノ御話モアリマシタガ、產金ノ問題ニ付テハ、小サイ所ノ鐵業者ニ對シテ便宣ヲ與ヘル爲ニ、ア、シタ法律ヲ出シタノダト言ハレマシタガ、アレガ間違デ居ル、元來產金會社ト云フモノヲ作ルト云フコトニ一旦ハナツテ居タガ、產金會社ヲ作ルト云フ時ニ、三井、三菱ガソンナ會社ヲ作ルノナラ、大キナ鑛山ノ所有者ニ對シテ增産付ハ少クトモ四分五厘ニ致シマシテ、年賦金ヲ二十年々賦ニシテシマッタナラバ、農村ノ負債整理ニ付テハ、コンナ法律ヲ持ヘルヨリズット效果ガ舉ル、津々浦々ニ至ルマデノ債務ト云フモノハ、殆ドソレニ依ツテ解決セラレテシマフ、コンナ方法ヲ考ヘナクトモ、サウ云フ方法ガ外ニアル、年四分五厘ノ利息ニ致シマシテ、二十年々賦ニシテヤ、テ御覽ナサイ、之ニ依ツテ千圓借リタ者ハ、一年ニ六十幾圓出セバ宜イコトニナル、半期ニ三十幾圓出セバ宜イコトニナル、是ナラ働イタ餘力ヲ以テ返シテ行ケル、是ガ何ヨリノ負債整理ノ方法デアル、所ガ政府ニ

○寺田委員長 マダ多數質問者ガ残テ居テ、ハ休憩ヲ致シマス

午後零時二十一分休憩

方針ニ資シテ戴キタイト思フノデアリマスノダカラ、斯ウ云フ法律ヲ作ツテ、ムヅカシイ手續ニ依ツテ、飯ノ上ノ蠅ヲ逐フヤウナコトヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ恐ラク考ヘテハ居ラレマセヌデセウガ、商工政務次官ノ御話モアリマシタガ、產金ノ問題ニ付テハ、小サイ所ノ鐵業者ニ對シテ便宣ヲ與ヘル爲ニ、ア、シタ法律ヲ出シタノダト言ハレマシタガ、アレガ間違デ居ル、元來產金會社ト云フモノヲ作ルト云フコトニ一旦ハナツテ居タガ、產金會社ヲ作ルト云フ時ニ、三井、三菱ガソンナ會社ヲ作ルノナラ、大キナ鑛山ノ所有者ニ對シテ増産付ハ少クトモ四分五厘ニ致シマシテ、年賦金ヲ二十年々賦ニシテシマッタナラバ、農村ノ負債整理ニ付テハ、コンナ法律ヲ持ヘルヨリズット效果ガ舉ル、津々浦々ニ至ルマデノ債務ト云フモノハ、殆ドソレニ依ツテ解決セラレテシマフ、コンナ方法ヲ考ヘナクトモ、サウ云フ方法ガ外ニアル、年四分五厘ノ利息ニ致シマシテ、二十年々賦ニシテヤ、テ御覽ナサイ、之ニ依ツテ千圓借リタ者ハ、一年ニ六十幾圓出セバ宜イコトニナル、半期ニ三十幾圓出セバ宜イコトニナル、是ナラ働イタ餘力ヲ以テ返シテ行ケル、是ガ何ヨリノ負債整理ノ方法デアル、所ガ政府ニ

○寺田委員長 ソレデハ休憩前ニ引續キ開會致シマス、順序カラ言ヒマスト西方君デス——西方君

午後二時十分開議

○寺田委員長 ソレデハ休憩前ニ引續キ開會致シマス、順序カラ言ヒマスト西方君デス——西方君

レテ居ルヤウデアリマスガ、簡単ニ二三ノ點ヲ御伺致シマス、此前ノ委員會ニモ手續ノ簡易化ト云フコトガ大分問題ニナツテ居タヤウデアリマスガ、其後農林省ニ於テハ訓令第三號第十七條ヲ廢止セラレタノデアルカドウカ、若シ未ダニ廢止セラレナカッタナラバ、之ヲ廢止セラル、ノ御意思ガアルカドウカト云フコトヲ先づ御尋致シタインデアリマス

○小平政府委員 融資銀行ニ對シマシテハ、從來非難モアリマシタノデアリマシテ、今回此法律ガ成立致シマシテ、實行スル曉ニ於キマシテハ、特ニ融資銀行ニ對シテ大藏省、農林省共同シテ、出來ルダケノ條件緩和ニ應ズルヤウニ努メタイト思ッテ居リマス、是ハ銀行ノ方ノ考ヘ方ト致シマシテハ、條件緩和ノ際ニ於テ、團體ヲ組織シテ銀行ニ押掛ケテ行クト云フヤウナ虞ガ、アリマスルノデ、サウ云フヤウナ方法デナクテ、地方長官ナリ、其他行政官廳ガ立會ッテ、サウシテ合理的ニ延バスナリ、或ハ金利ヲ下げるナリ、サウ云フ方法デ交渉ベレバ、出來ルダケノコトハ應ズルト云フヤウナ意向ヲ持ツテ居リマス、今度ノ制度ガ成立

○小平政府委員 只今御尋ノ訓令ノ點ハ、今回此法律ガ成立致シマスレバ、實施ト同時ニ廢止スル積リデアリマス

○西方委員 ソレカラ次ニ御尋致シタイノハ融資銀行デスガ、此融資銀行ハ容易ニ負債ノ條件緩和ニ應ジナ、個人ト個人トノ

致シマスレバ、極力今マデヨリモ條件緩和ニ應ジテ貰ヘルヤウニ交渉致シテ見タイト思ヒマス

○西方委員 是非ドウカサウ御骨折ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ次ニ債務者負擔ノ利子ニ付テマアリマスガ、是ハ四分一厘ト云フコトニナッテ居リマスガ、今日ノ銀行預金ノ利子ナドカラ見マスルト云フト、餘リニモ高イ負擔ノヤウニ思ヘレル、吾々トシテハ一體此利子ヲ全部免除シテ貰ヒタイト云フ希望ヲ持ッテ居ル、此前ノ委員會ニ於テモ其點ヲ力説シタノデアリマス、當局ハ其際ニ、政府ハ損失補償ヲスルコトニナッテ居ルカラ、利子ノ免除マデハ出來難イト云フヤウナ御話デアリマシタガ、負債整理ト云フヤウナ特別ナ事業ヲヤラル、ノニ、四分一厘ト云フヤウナ高イ利子ヲ附シテ、金ヲ融通セラレルト云フコトハドウ云フモノデセウカ、吾々共ハ其利子ヲドウシテモ免除シナケレバ、中々此負債整理ナドハ思フヤウニ行クマイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、當局トシテハ其點ニ對シテドウ云フ御考デアリマスルカ、御伺致シマス

○小平政府委員 此負債整理ノ制度ニ依リマスル資金ハ、大藏省預金部カラ大體仰グコトニ計畫ヲ樹テ、居ルノデアリマス、預

金部ノ經理トシテドウシテモ安イ金利ハ現

資金ノ分量ニ於テ限度ガアルノデアリマシテ、ソレデ只今ノ所元金利ヲ三分五厘見當ニ御願シテ居ルノデアリマスガ、併シ農林省ト致シマシテハ、出來ルダケ金利ヲ低下スルヤウ最善ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、併シ無利子ニスル點ニ付キマシテハ、事財政ニ關スルコトデアリマシテ、只

今ノ所實現ハ甚ダ困難ト考ヘテ居ル譯デアリマス、隨て出來ルダケ金利ヲ安クスルヤウニ努力スル考デアリマス

○西方委員 中央金庫經由ノモノハ三分四厘、ソレデ利鞘七厘ヲ取ラセルコトニナッテ居リマス、ソレカラ町村ノ方ハ三分八厘ト云フコトニナッテ利鞘ハ三厘ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ町村ノ方ハ三分四厘ノ金利ノ資金ヲ多ク要求シテ居ルアリマスカラソレデ町村經由ノモノニハ、途中ニ利鞘ガ——公共團體デアリマスカラ利鞘ヲ少クシテ間ニ合ヒマス、利鞘ヲ少クスル代リニ多少元金利ガ高クテモ多ク資金ヲ出シテ貰ヒタイト云フコトデ町村ノ方ガ

フ理由カラ御付ケニナッタノデアリマスカテ、金ヲ融通セラレルト云フコトハドウ云フモノデセウカ、吾々共ハ其利子ヲドウシテモ免除シナケレバ、中々此負債整理ナド成ベク安イ金利ノ資金ヲ多ク負債整理資金ノ方へ廻ハスク御努力ヲ願ッテ居ルノデアリマス、當局トシテハ其點ニ對シテドウ

アリマスケレドモ、併シ安イ資金ニナリマスト、分量ガ非常ニ少クナリマスルノデ、

クナッテ居ル譯デアリマス、預金部トシテハ思フヤウニ行クマイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、當局トシテハ其點ニ對シテドウ

アリマスケレドモ、併シ安イ資金ニナリマス

○小平政府委員 隨テ農家ノ手取ヲ四分一厘ニ考ヘマシテ、町度ノ書類ニ依テ見マスルト、市町村經由ノモノハ約一億圓ニ目安ヲ置イテ居ラレ

ナッテ居ルヤウナ事情デアリマス

○西方委員 町村經由ノモノハ三分八厘、七厘ト三厘トノ差ハ大分アルヤウデアリマスガ、是ハドウシテモ區別ヲ付ケナクチヤ

ナラヌモノデセウカ、吾々ノ諒解ニ苦シム所デアリマスガ、此點ハアナタノ御説明ダケデハ分ラヌノデアリマスガモウ一遍願ヒマス

○小平政府委員 預金部カラ出ル元金利ノ差ガアルノハ今申上ゲタヤウニ三分四厘ト三分五厘ノ金利ノ資金ヲ多ク要求シテ居ルノデアリマスガ、其資金ガ足リナイモノデアリマスカラソレデ町村經由ノモノニハ、途中ニ利鞘ガ——公共團體デアリマスカラ利鞘ヲ少クシテ間ニ合ヒマス、利鞘ヲ少クスル代リニ多少元金利ガ高クテモ多ク資金ヲ出シテ貰ヒタイト云フコトデ町村ノ方ガ

餘程金利ガ高クナッテ居ル譯デアリマス、併シ農家ノ手取ハ一律ニスルガ宜カラウト思ッテ居リマス、農家ハ四分一厘デ借リラレルヤウニシテ、資金ノ分量ノ關係デ町村居リマスガ……

○寺田委員長 今一寸豫算委員會ニ行ツテ居リマスガ……

○西方委員 ソレデハ大臣ガオ出デニナッテカラ質問スルコトニシテ留保シテ置キマテアリマスガ、大臣ハオ出デニナリマセスカ

○寺田委員長 田中君

○田中委員 私モ成ベク農林大臣ガ見エラレタ時質問シタイノデ、ソレ迄保留シテ置キタイト思ヒマス

○寺田委員長 ソレデハ須永君

ル、サウスルト市町村經由ノモノハ少イカラ金利ヲ高クスルト云フ意味デアリマスカ

○小平政府委員 左様ナ意味デハアリマセヌデ、詰リ言葉ヲ簡單ニ申上ゲマスレバ、三分四厘或ハ三分五厘デ出ス預金部ノ資金ト云フモノハ將來ズット此見透シヲ付ケマシテ四億以上ハ出ナイ、ソコデ三分八厘ノモノヲ混ゼレバ五億出ルト云フヤウニ考ヘラレル譯デアリマス

○西方委員 私ハ本案ニ對シテ直接關係スル質問ハ其程度トシテ、次ニ今度ノ物價ノ急騰ニ依ッテ農村、漁村、山村ニ及ボシタ影響、是ガ此負債整理ニモ重大ナ關係ヲ持ツコトニ付テ質疑ヲ致シテ見タイト思フノデアリマスガ、大臣ハオ出デニナリマセスカ

ル、サウスルト市町村經由ノモノハ少イカラ金利ヲ高クスルト云フ意味デアリマスカ

○須永委員 農林大臣並ニ司法省關係ノ方ニ主トシテ質問シタイノデアリマスガ、質問ノ部分ニナルカモ知レマセヌガ、政府委員ノ御都合デ質問ノ順序ガ前後スルト思ヒマスガ、大體商工省關係ノコトニ付テ二三質問シテ見タイト思ヒマス、先程肥料問題ニ關スル御答辯ガ木暮政務次官カラアッタノデアリマスガ、農家ノ負債ノ由ツテ來ル大部分ハ肥料ノ方カラヤツテ參ルノデアリマス、此肥料ノ値段ト云フコトハ農家の經濟ニハ實ニ重大ナ關係ガアルノデアリマスガ、是ハ肥料統制法ガ出マスル時分ニモ其價格ノ公定ト云フヤウナコトニ付キマシテ、生産者側ニ任セテ公定價格ヲ出サセルト云フコトハ非常ニ不合理デアルト云フノデ大分問題ニナツタヤウニ覺エテ居ルノデアリマス、所ガ今年ノ春ニ肥料價格ガ公定セラレマシタ時分ニハ三圓四十錢ト云フヤウナ公定價格ガ發表サレタノデアリマスガ、其價格デサヘ農家ニ於キマシテ、一寸高イト考ヘテ居ツタノデアリマス、所ガ實際肥料ノ取引ニ當リマシテハ此公定價格ト云フモノガ何ノ效果モナイノデアリマシテ、其當時實際ニ於キマズル硫酸「アンモニヤ」ノ價格ト云フモノハ四圓二十錢位デ農家ニ取引サレテ居ツタノデアリマス、是ハ勿論今

ノ重要肥料統制法ニ不備ナ點ガアリマシテ、十分ニ價格ヲ統制スルコトガ出來ナイト云フコトニ原因シテ居ルト思フノデアリマスケレドモ、此問題ニ付キマシテ、私共ハ今後肥料價格ガ尙ホ引下ルヤウナ方向ニ於テ、肥料ノ統制ガモット強化サレルヤウナ手段ガ講ジラレナケレバナラナイト思フノデアリマス、尙ホモウーツ考ヘナケレバナラナイコトハ肥料ノ統制強化ニ伴ヒマシテ、動トモスルト生産ガ減、テ參リマシテ、ソレガ爲ニ需給ノ上ニ非常ナ圓滑ヲ缺イテ來ルト云フ事實ガアッタノデアリマスガ、是等ニ對シマシテ商工省ニ付トカ御考ニナツテ居ルカ、或ハ現在ノ法デアノ儘デ行ク方針デアリマスカ、其點ヲ一應伺ヒタイト思フノデアリマス

○須永委員 ソレカラモウーツは農林大臣ノ方カラ承ラナイト云フト問題カラ大分遠ザカルヤウニナルノデアリマスガ、私ハ前山崎農林大臣ガ農村ノ過剩人口ノ生産化ニ付キマシテ、農村工業ト云フコトニ付テ力ヲ非常ニ入レラレタノデアリマスルガ、内閣ノ更迭ニナリマシタ時分ニ有馬農林大臣ハ農村工業ト云フコトニ付テハ私ハ見解ヲ異ニシテ居ルト云フノデ、何カ變々考セラレマシタ時分ニハ三圓四十錢ト云フヤウナ公定價格ガ發表サレタノデアリマスガ、其價格デサヘ農家ニ於キマシテ、一寸高コトハ御説ノ通りデゴザイマス、私共ト致シマシテモ先程御答ヲ申上げマシタヤウニシテ、各地方ニ是ガ爲ニ農村ニ大キナ争議ヲ起シテ居ルノデアリマス、新潟縣下アタリニ於キマシテモ既ニ問題ニナツテ居ルモノガ七、八件モアリマスルシ、群馬縣下ニ於キマシテモ、古卷村ニ於ケル「カーリット」工業ノ問題トカ、或ハ最近ノ草津方面ニ於キマスル硫黃工場カラ流出シマス有害物ノ問題、農村ハ斯ウ云フ問題デ盛ンニ今問題ヲ起シテ居ルノデアリマス、是等ノ解決ガ何時モ其地方民ガ大衆的ニ立ツテサウシテ決ヲ迫ラナイト賠償ノ法モ何モナイノデア

ト云フコトハ非常ニ好マシカラザルコトデアルト云フコトヲ當局ト致シマシテモ痛感致シテ居ルノデアリマシテ、或ハ配給ノ方法デアルトカ、サウ云フコトニ付テ更ニ改善ヲ加ヘマシテ、公定價格ト市場價格ノ値開キノ成ベク接近サセルト云フコトニ付テハ今後モ努力ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホモウーツ考ヘナケレバナラナイコトハ肥料ノ統制強化ニ伴ヒマシテ、動トモスルト生産ガ減、テ參リマシテ、ソレガ爲ニ需給ノ上ニ非常ナ圓滑ヲ缺イテ來ルト云フ事實ガアッタノデアリマスガ、是等ニ對シマシテ商工省ニ付トカ御考ニナツテ居ルカ、或ハ現在ノ法デアノ儘デ行ク方針デアリマスカ、其點ヲ一應伺ヒタイト思フノデアリマス

○木暮政府委員 只今須永サンカラ御話ノ市場ニ於ケル肥料ノ價格ハ公定價格ヨリモ常ニ上廻テ居ルト云フヤウナ傾向ニアルコトハ御説ノ通りデゴザイマス、私共ト致シマシテモ先程御答ヲ申上げマシタヤウニシテ、各地方ニ是ガ爲ニ農村ニ大キナ争議ヲ起シテ居ルノデアリマス、新潟縣下アタリニ於キマシテモ既ニ問題ニナツテ居ルモノガ七、八件モアリマスルシ、群馬縣下ニ於キマシテモ、古卷村ニ於ケル「カーリット」工業ノ問題トカ、或ハ最近ノ草津方面ニ於キマスル硫黃工場カラ流出シマス有害物ノ問題、農村ハ斯ウ云フ問題デ盛ンニ今問題ヲ起シテ居ルノデアリマス、是等ノ解決ガ何時モ其地方民ガ大衆的ニ立ツテサウシテ決ヲ迫ラナイト賠償ノ法モ何モナイノデア

ルカラ、問題トハ遠イカト思フノデアリマス、是等ニ付テ是ハ農村工業ニ關係ガアルマシテ、内務省關係ハコト、思ヒマスルガ、商工省アタリニ於キマシテ考慮ヲ拂ハレ居ルトシマスルナラバ、一應御意見ヲ承りタイト思ヒマス

○木暮政府委員 只今須永サンカラノ御質問ニ對シテ、商工省ニ關係シマスル限リデ御答ヲ申上ゲマス、只今御話ノヤウナ問題ハ、商工省ノ關スル限リニ於キマシテハ多クハ鑛山ノ場合ナドニ能ク見受ケル例デゴザイマシテ、地方ノ鑛山監督局ニ於キマシテハ常ニ地方廳ト連絡ヲ執リマシテ、鑛害ヲ一般民衆ニ及ボサミルヤウナ設備ヲセシムルトカ、或ハ其程度ガドウデアルトカト云フヤウナコトヲ常ニ考慮致シマシテ、其事業ニ依ツテ國家ガ受クル所ノ利益ト云フモノヲ比較考量シテ、其決定ニ誤リナキコトヲ期シテ居ルヤウナ次第ゴザイマス

○須永委員 其鑛山監督局ノ仕事デアリマスガ、私ノ地方ハ有名ナ足尾銅山ノ鑛毒被害ノ問題デ長イ歴史ヲ持ッタ所ニアリマスガ、未ダニ其問題ハ解決セズシテ、何カ一寸水デモ出マスト鑛毒ガ非常ニ流レテ來

ギヲ起シテ居リマスガ、其都度下流農民ガ
押寄セテ、サウシテ抗議ヲ申込ムト云フヤ
ハ勿論前ノ尾去澤ノ事件ト云フヤウナコト
モ關聯シテ居リマスルケレドモ、モウ少シ
鑛山監督局ト云フモノハ嚴格ナ監督ガ必要
ダト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ
コトニ付キマシテハ、今迄無論監督局ヲ設
ケテヤツテ居ルノデアリマスカラ監督シナ
イノデハナイノデアリマセウガ、一段ト此
監督ヲ嚴重ニスルト云フ方向ニ努力ヲ拂ハ
レナクテハナラナイノダト思ヒマスガ、現
在ノ儘デハ私共ノ地方ノ事情或ハ各地ノ事
情ヲ聽イテ見マシテモ、此監督局ノ仕事ガ
完全ニ行ハレテ居ナイト私ハ信ズルノデア
リマス、其點今後是ガ完全ニ出來ルト云フ
方向ニ御努力ガアルカドウカ、或ハ具體的
ニサウ云フ方法ガ講ゼラレルヤウナ施設ガ
出來ルカドウカラ承リタイト思ヒマス

○木暮政府委員 淄ニ只今ノ御話ハ御尤ナ
コトデゴザイマス、從來ト雖モ商工省ノ立
場カラ申シマスルト、鑛害ノ發生シナイヤ
ウニト云フコトヲ常ニ心掛ケテ其監督ニ遺
漏ナキコトヲ期シテ居リマスノデアリマ
ス、唯御承知ノ通りニ、最近ノ生産力擴充、

或ハ軍需工業ノ整備擴充ト云フヤウナ問題
ノ資源トシテノ鑛物ト云フモノ、國家經濟、
國民經濟ニ取ッテノ重要性ト云フヤウナコ
致スカト云フコトハ申々ムヅカシイ問題ニ
ナツテ居リマスケレドモ、先程モ申上ゲマ
シタ通り、地方ノ方々ニ鑛害ヲ發生セシメ
ナイヤウニト云フ趣旨ノ下ニ今後モ御趣旨
ヲ能ク透徹致シマスルヤウニ努メル積リデ
ゴザイマズ

○須永委員 モウ一ツ商工省ニ關係ノアル
コトデアリマスガ、農村ノ負債ノ生ジテ來
ル原因ハ其地方々々ニ依ッテ色々アルト
思ヒマスルケレドモ、殊ニ地方別ニ見マス
ルト養蠶地デアリマスル所ノ長野縣ト云フ
ヤウナ所ニ一番農村負債ガ多クナツテ居ル
ノデアリマス、是ハ無論長イ間養蠶不況ガ
原因ヲ致シマシテ、農家ト致シマシテ割合
ニ現金支出ヲ澤山ヤリマス此養蠶地ニ於
テ、斯ウ云フ結果ヲ生ジタノダト思フノデ
アリマスガ、併シ此農家負債ニ非常ニ關係
ノアル蠶絲問題デ私ハ一應御伺シタイノデ
アリマスガ、養蠶モ今年ノ春ニ於キマシテ
ハ稍、繭値ガ好カツタ爲ニ、養蠶民モ惠マレ
タヤウナ形ニモナツテ居ルノデアリマスガ、
併ナガラ現在ノ儘カラ行キマスルト、今迄

ノ内閣デヤッテ吳レマシタ養蠶諸對策ト云
フモノハ比較的養蠶農民カラ歡迎サレテ居
ナイノデアリマス、乾蘭取引ノ問題ト云ヒ、
ノデアリマスガ、唯絲價ガ一寸好カツタノデ
惠マレテ居ルト云フダケデアリマシテ、政
府ノ施設ニ信賴シテ養蠶家ガ是デモウ安心
ガ出来ルト云フ域ニ達シテ居ラナイト思フ
ノデアリマス、所ガ既ニモウ乾蘭ノ問題ト
關聯スルノデアリマスガ、春ノ蘭ヲ採リマ
シタ時分ノ價格ト其當時ノ勢ニ較ペマス
ト、今日ニ於キマシテハ頗ル養蠶ノ蘭ノ價
格ニ對スル將來ガ悲觀サレテ來ル、斯ウ云
フヤウナ狀態ニナツテ來テ居ルノデアリマ
スガ、殊ニ若シ事變ガ擴大致シマシテ、諸
外國トノ通商上ノ問題ニ迄影響ヲ及ボスト
カ、或ハ海上輸送ノ上ニ一大危險ガ伴ッテ
來ルトカト云フヤウナ狀態ニナリマシタ時
ニハ、ソレコソ今ノ儘ニ行キマスルナラバ
ヒマシテイツ何時ソレ程大キナ問題ニ遭遇
養蠶業者ト云フモノハ非常ナ苦境ニ陥ルト
思フノデアリマスガ、若シ國家非常時ト云
考ヘテ見マスルト、或ハ米作農業ノヤウナ
モノハ無論國內ノ消費ニ充テルノデアリマ
スカラ大シタ影響モナイト思ヒマスケレド

モ、養蠶業ト云フヤウナモノガ一度サウ云
フ時期ニ迄到達致シマスルト、大キナ打撃
ヲ受ケテ來ルト思フノデアリマス、勿論サ
ルガ、最近ニ於キマシテ何等力生絲ノ將來
ニ光明ヲ失テ居ルヤウナ情勢デアリ、絲
價モ段々低下シテ行クノヂヤナイカト云フ
風ガ市場ニモ現レテ居ルノデアリマス、此
養蠶問題ニ對シマシテハ、勿論商工省ダケ
ノ問題デハナイノデアリマスルガ、何カ關
聯致シマシテ商工省アタリニ考ガアリマシ
タナラバ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

ニ立チマシテ、省令ヲ以テ襄ニ商工省ニ於テハ、絹織物ノ消費ヲ或ル程度間違ナク獎勵スルト云フ、標準方法ヲ定メタ方ガ宜カラウト云フヤウナコトニモ乗出シテ、仕事ヲヤツテ居ルノデゴザイマス、其他海外ニ對スル絹織物消費ノ宣傳、其他ニ付キマシテハ、從來ニ倍シマシテ、斯ウ云フ時ヘ特ニ力ヲ入レナクテハナラヌ、殊ニ事變關係後ノ船ノ問題ナドニ付キマシテハ、最近商工省デモ色々遞信當局ト相談フ致シマシテ、船腹不足ニ對スル補充ト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、色々手配ヲ近クヤルヤウナ所ニ迄達シテ居ルコトダケヲ申上ゲテ置キマス

舊來農家ニ於テ副業トシテ機織ヲヤツテ居タ地方ニ於テハ今日ヤハリ機織ヲヤラウトシテ見マシテモ、工業組合ノ制限ニ依リマヌカ出來ナイト云フヤウナ狀態ニ迄、實ハシテ居ルノアリマシテ、此問題ニ付キマシテ、商工省デハ特ニ農村ノ工業、若クハ農村生産物ニ付キマシテハ、緩和ヲスルヤウナ御方針ヲ執ツテ戴キタイト思フノデアリマス、尙ホモウ一つ伺ヒタイコトハ、是ハ何時カ木暮サントハ別個ニ話シタコトモアルノデアリマスガ、工業組合ノ統制ナンカゞ内地ダケニ行ハレシテ、朝鮮ト云フヤウナ地方ニ行ハレナイ爲ニ、最近ハ内地ノ仕事ガ大分朝鮮ノ方へ持ッテ行カレルト云フヤウナ傾向モアルノデアリマステ、是ハ内地ダケデナシニ、全部ニ統制ヲ布クヤウナ方法ヲ講ジテ貫ヒタイト思フノデアリマスガ、是ハドンナ御考デアリマスカ、一ツ承リタイト思ヒマス

○木暮政府委員 農村工業ノ問題ニ付キマシテハ、非常ニ問題モ大キイノデアリマスガ、殊ニ輸出スル背後ニアル農村ノ生産物ノ關係ト云フコトニナリマスト、御承知ノ通リ今回ノ議會ニ、皆様方ノ御協賛ヲ仰ぐコトニナフテ居リマスル、貿易並ニ其關係ノ

産業ノ調整ニ對スル法律案が出て居リマス
ノデ、今後ハ國際貸借ノ按配ヲ致シマスル
關係上、輸入バカリデナク、輸出ノ方ノ統
制ナドヲ行ルヤウナコトニナリマスルト、
其輸出商ノ背後ニアル所ノ農村ノ生産者ノ
方ト輸出組合トノ間ニ、色々ノ問題ガ起ツ
テ來ルノダラウト思ヒマス、此問題ハ一方
ハ多數ノ農村民ノ方々ノ生産ニ關スル問題
デモアリマスルシ、又一方ハ貿易ノ國際貸
借尻ノ按配ヲドウスルカト云フヤウナ、重
大ナ問題ニ關係致シテ居リマスル、兩方面
カラ考ヘル問題デモアリマスノデ、中々慎重
ニ考慮シナクテハナラナイ問題ダト思ヒマ
ス、商工省ト致シマシテハ、今ノ輸出統制ヲ
致シマスルト云フヤウナ場合ニ起ルデアラ
ウ所ノ、輸出商ノ後ニ居ル關係產業ト申シマ
スルカ、只今御指摘ニナリマシタヤウナ農
村ノ方々ノ生産者トノ間ノ紛争ト云フモノ
ニ對シマシテモ、之ヲ何トカ公平ナル割當
ニ依リテ解決シナケレバナラナイ相談ノ機
關ガ必要デアルト云フノデ、サウ云フ場合
ニハ統制協議會ト云フヤウナモノヲ、其物、
其場合々ニ作ツテ、サウシテ成ベク相對立
シテ行クヤウナコトノナイヤウニト云フコ
トヲ、今度ノ貿易調整ニ關スル法律案デ出
シテ居ルヤウナ譯デゴザイマス

ソレカラモウーツノ内地バカリデ、例ヘ
バ人絹織物ノ統制ナドヲ致シテ居ッテ、外地
デ是ガ行ハレナイカト云、内地ノ中小工業ノ
人達ガ、非常ナ不公平ナル取扱ヲ受ケテ居
ルノデハナイカト云フ御話ハ、私共ト致シ
マシテモ沟ニ御同感デゴザイマス、統制ハ
内外兩地ヲ一貫シタル統制デナケレバ、其
效果ヲ達成スルコトハ出來ナイノデゴザイ
マシテ、殊ニ内地ニ於キマシテ或ル程度ノ
操業縮少致シテ居ルト云フヤウナ必要ニ
迫ラレタル事業ニ於テ、同ジヤウナモノガ
朝鮮デ同ジヤウナ目的ノ爲ニ資金ヲ授ゼラ
レルト云フヤウナコトハ、今日ノ資本ノ利
用ノ上カラ見マシテモ、國家的見地カラ見
テ沟ニ不利益ナコトデアルコトヲ、私共モ
痛感致シテ居ルノデアリマシテ、何トカシ
テ内地外地共ニ脈絡一貫セル所ノ統制ガ出
來ルヤウニト云フコトヲ、商工省ト致シマ
シテハ常ニ心掛ケテ居ルノデアリマス、例
ヘバ朝鮮アタリニ於キマシテモ、琺瑯鐵器
ノ輸出デアルト云フヤウナモノニ付テハ、或ル
程度其數量ニ付テ内地ノ者ト提携ヲシテ行
クト云フヤウナコトニモナツテ居リマス、又
重要産業統制法ハ、既ニ朝鮮ノ方ニモ施行
ニナリマシテ、例ヘバ「セメント」ノ如キ物

ハ、朝鮮ニ於キマシテモ内地ト同ジヤウナ
一貫セル統制ノ下ニヤツテ居ル、唯内地ノ
方ハ二十幾ツノ品物ヲ指摘致シマシテ、重
要産業統制法ノ統制ニ服シテ居ルノデアリ
マスケレドモ、朝鮮ノ方ハマダ多分「セメ
ント」位ノモノダラウト思ッテ居リマスノ
デ、是ハ詰リ民度ノ程度デアルトカ、或ハ
社會狀態ト云フヤウナ、色々ノモノ爲ニ巧
ク行カナイ關係ニナツテ居リマス、又或ハ物
ニ依テハ組合ト云フモノヲ基礎ニシテ、統
制ヲ致シテ居ル場合ニハ、外地デハ一寸組合
ヲ直グ作ルト云フヤウナ、文化ノ程度ニ達
シテ居ラヌト云フヤウナ理由ノ爲ニ、其統
制ガ巧ク行ッテ居ラナイ、サウ云フヤウナ時
ニハ、特別ナ省令ヲ出スト云フヤウナコト
ニ非ザレバ、目的ヲ達スルコトモ出來ナイ
シ、又内地ノ統制ノ下ニ在ル所ノ人達ニ、
不當ナル損害ヲ蒙ラシテ居ルト云フコトハ、
何トカ段々改メナクテハナラヌモノデアル
トシテ、折角調査シテ努力申デゴザイマス
コトヲ御答申上ゲマス

○須永委員 商工省關係ノコトニ付テハ御
親切ナ御答辯ニ興リマシテ、ソレデヨク分
リマシタ、アト農林大臣モ、司法省ノ方モ
來ラレナイノデスカ

○寺田委員長 今本會議へ出テ居ルノデ、
司法省ハ遅レルライシノデス
○須永委員 ソレデハ農林大臣ヤ或ハ司法
省ノ政府委員ノ來ラレル迄、二三本案ノ
運用上ノ問題ニ付キマシテ質問シタイト思
ヒマス、此案ノ内容ヲ見マスルト、大體昭
和八年ニ出マシタ負債整理組合法ノ第三章
ニ規定サレテ居リマシタ所ノ、今マデ色々
議論ニナリマシタ所ノ、町村ヲ通シテ負債
整理組合ニ貸付ケルト云フ方法ガ旨ク行カ
ナカッタ、ソコデ今度ハ方向ガ産業組合中
央金庫及ビ融資銀行ヲ通シテヤルト云フ二
ツノ方向ニ力ヲ入レテヤラレルコトニナッ
タノデアリマスガ、是ハ今日ノ農村ノ實情
トシ、又負債整理ノ何億ト云フ金ヲ消費ス
ル上ニ於キマシテハ、安全第一主義デ行キ
マスルト結局サウ云フコトニナツテ來ルノ
ダト思フノデアリマスガ、併シ考ヘナケレ
シテハ、有ルヤウナ人ガ結局地方ヲ指導シ
テ居ルノデアリマスカラ、ソレハ出來ナ
カッタニ達ヒナイト思フノデアリマスガ、唯
借金ノアル人バカリガ寄テ負債整理組合
ヲ作ルト言ヒマシテモ、同ジ借金ガアリマ
シテモ、抵當ヲ入レテサウシテ悠々何千圓
ト云フ金ヲ借リテ苦シシニ居ル人トノ間ニハ
ノ金ヲ借リテ苦シシニ居ル人トノ間ニハ
ヤハリ境遇ノ差ガアッタト思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ風ナ信用組合ヲ通シテ行クト

デ考ヘナケレバナラヌコトハ、金融ノ問題
ハ總デサウデアリマスガ、相手方ガ信用上
題ナシニドンヽト貸シテ行ケルノデアリ
マス、併ナガラ一番救濟シナケレバナラナ
イノハ、ヤハリ貸スト危険ダト云フ極ク貧
農ノ救濟ヲ忘レテシマッタノデハ是ハ何ニ
モナラナイノデアリマス、所謂舊來隣保共
助ノ精神ニ依テ一ツノ負債整理組合ヲ作
ラシテ、ソレニ貸付ケヤウトシタコトハ、
勿論境遇ノ違フ人々ノ間ニ隣保親善ノ風ガ
起ラナイ、農村ノ間ニモ非常ニ貧乏ヲシテ
居ル人ト、非常ニ富ンデ居ル人トノ間ニハ
決シテ隣保共助ノ風ガ起ラナイノデ、結局
居ル人ト、非常ニ富ンデ居ル人トノ間ニハ
シテハ、有ルヤウナ人ガ結局地方ヲ指導シ
テ居ルノデアリマシテ、而モ地方ニ於キマ
シテハ、有ルヤウナ人ガ寄テ負債整理組合
ヲ作ルト言ヒマシテモ、同ジ借金ガアリマ
シテモ、抵當ヲ入レテサウシテ悠々何千圓
ト云フ金ヲ借リテ苦シシニ居ル人トノ間ニハ
ノ金ヲ借リテ苦シシニ居ル人トノ間ニハ
ヤハリ境遇ノ差ガアッタト思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ風ナ信用組合ヲ通シテ行クト

カ、或ハ融資銀行ヲ通シテ行クトカ云フヤ
ウナ形式ヲ執リマスト、勿論此極ク小サイ
人ガ取残サレテ行ツデシマフト思フノデア
リマスガ、今御話ノ點カラシテ見マスルト、
擔保デ舊來ノヤウニ貸付ケル、或ハ信用組
合ガ信用シテ貸シ得ル範圍ニ貸シテシマフ
トカ云フ風ニ方向ガ轉換サレタヤウニモ考
ヘラレルノデアリマスガ、私ハヤハリ、面
倒臭イトカ、今マデ宜クナカタカラト云ツ
テ、町村ヲ通シテヤル此負債整理組合ニ對
ルヤウナ方法ヲ考へル必要ガ十分ニアルト
思フノデアリマス、是等ニ付キマシテハ勿
論小農ソレ自體ノ信用ヲ高メルヤウナ政策
モ之ニ附隨シテ行カナケレバナラナイト思
フノデアリマス、ソコデ私ハ是ハ農林省ノ
方、農林大臣ニ考ヘテ戴ギタイノデアリマ
スガ、一番小農ガ信用ヲ高メル唯一ノ途
ハ、耕作權ヲ保護シテヤルヤウナ小作法ガ
出來ナケレバ、イケナイト云フコトデアリマ
ス、今日百姓ヲ立派ニヤツテ居リマシテモ、
明日ハ土地ヲ取ラレテ百姓ガ出來ナクナレ
バ、土地サヘナイト云フ情勢ニアルヤウナ
者ハ信用ガ付カナイ、ソコデ少クトモ耕作

權ガ確立シテ行カナケレバ、小サイ百姓ト云フモノハ信用ガ付カナイ、ソレトモウ一ツハ、所謂オ互親善關係ヲ以テ一つノ團體ヲ作ルト云フ爲ニハ、境遇ノ等シイ者ヲシテ組織サセナケレバイケナイト思ヒマス、其爲ニハ小作組合若クハ農民組合ト云フヤウナモノガ出來テ、初メテオ互ニ同ジ境遇ニ於テ債務ヲ済シテ、サウシテ獨立シタ農業ノ經營者ニナラウト云フ慾望ガ起ツテ來ルト思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトガ、動モスルト、思想善導ノ名ニ驅ラレマシテ、農村ノ貧農ダケノ國體ト云フモノガドウモ喜バレナイ、ソレガ爲ニ農村ノ内部ニ於キマシテハ、有ル者ト無イ者ト、地主ト小作人ト云フヤウナ、非常ニ境遇ノ違ツタモノヲ一ツニシナケレバイケナイト云フ方針ガ常ニ行ハレテ居ルノデアリマスガ、小作爭議ヲ通シテ見タ思想的ナ影響ト云フ風ナコトニバカリ囚ハレテ、實際ノ農村活動ヲシナケレバナラナイ所ノ、有馬農林大臣ガ言ハレマシタ所ノ、本當ニ鍼ヲ擔イデ居ル百姓ノ奮起スベキ機會ヲ與ヘラレテ居ラナイ、サウ云フ風ニ考ヘマシテ、私ハ、此小農保護ノ立場ニ立ツテハ、少クトモ小作法或ハ小作組合——小作組合ガ名ガ惡ケレバ農民組合モ宜イノデアリマスガ、サウ

スガ、今回ノ此法案ニ依リマスルト、組合中央金庫ヲ經由スル資金供給ニ依ル負債整理ハ大體無擔保金融ニ依ッテ負債ノ整マス、勿論市町村經由ノモノモ、出來ルダケ貧農階級ニ資金ガ及ビ、貧農階級ノ負債ノ整理セラレルヤウニ努力致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、大體産業組合系統ヲ通ズルモノハ、無擔保ノ負債デアフテ、其負債ヲドウシテモ整理シナケレバナラヌト云フ方面ノ階級ヲ中心トシテ負債整理事業ヲシナケレバナラナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ隣保共助ノ精神ノ點カラ考ヘマシテモ、大體境遇ノ同ジヤウナモノガ負債整理組合ヲ組織スルノガ一番宜シイト考ヘテ居ル次第デアリマシテ、隨テ左様ニ今後通牒ナリ指導ノ方針ナリヲ變ヘタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○小平政府委員

云々タ小農自體ノ團體ヲ認メルコトガ必要ニ
デヤナイカ、モウ一ツハ、小作法等ニ依リ
マシテ耕作權ガ確立致シマスト、ソレ自體
ニ信用ガ付イテ來ルノデアリマス、香川縣
邊リノヤウニ、非常ニ甘土代ト云フモノガ
高ク理解サレテ居ルトシマスルナラバ、斯
ウ云フヤウナ甘土代ト云フヤウナコトニ對
シテモ、即チ擔保トスル資格ヲ持タセルト
云フヤウナコトニシテ、小農ニモ段々信用
ガ付イテ來ルト思フノデアリマスガ、今ノ
法案ノ行キ方カラ言ヒマスルト、ドウモ小
農ガ取残サレテ行クノデヤナイカ、サウ云
フコトニナリマスト、有馬農林大臣ノ言ッテ
農ガ取残サレテ行クノデヤナイカ、サウ云
政策ヲヤッテ行クノダト云フ方針ニ反シテ
來ルト思フノデアリマシテ、斯ウ云フヤウ
ナ、運用上ノ問題デアリマスガ、兎ニ角有
ル者ト無イ者ヲツニシタ者ノ團體ニ負債整理
ト云フコトニ今マデ無理ガアツタノデ、モウ
少シ境遇ヲツニシタ者ノ團體ニ負債整理
組合ト云フヤウナモノヲ結付ケタラ宜イノ
デヤナイカト思フノデアリマスガ、サウ云
フヤウナ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイト思フ
ノデアリマス

○須永委員 ソレカラ代

組合中央金庫ヲ經由スル資金供給ニ依ル負債整理ハ大體無擔保金融ニ依テ負債ノ整理ヲ行ハウトスルニアリマス、融資銀行ヲ通スモノハ田畠ヲ擔保トスルモノニアリマス、勿論市町村經由ノモノモ、出來ルダケ貧農階級ニ資金ガ及ビ、貧農階級ノ負債ノ整理セラレルヤウニ努力致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、大體産業組合系統ヲ通ズルモノハ、無擔保ノ負債デアフテ、其負債ヲドウシテモ整理シナケレバナラヌト云フ方面ノ階級ヲ中心トシテ負債整理事業ヲシナケレバナラナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ隣保共助ノ精神ノ點カラ考ヘマシテモ、大體境遇ノ同ジヤウナモノガ負債整理組合ヲ組織スルノガ一番宜シイト考ヘテ居ル次第アリマシテ、隨テ左様ニ今後通牒ナリ指導ノ方針ナリヲ變ヘタイト考ヘテ居ルノデアリマス

番信用組合ノ成績ヲ擧ゲル上ニ於テ工合ガ

好イ、ソコデ、信用程度ノ非常ニ高イ人

ニノミ多クハ貸付ガ行ハレテ居リマシテ、

ソレ以外ノ信用程度ノ餘り高クナイ人ニ對

シマシテハ、信用程度ノ高イ人ガ借入シテ、

更ニ高イ利息ヲ以テ又貸ヲスルヤウナ傾向

ガ地方ニアッタノデアリマス、勿論是ハ特

ニ政府ガ出シマス特別資金デアリマスカ

ラ、監督モ嚴重デサウ云フ間違ハナイト思

ヒマスガ、動トモスルト色々々ナ技術ヲ使ツ

テサウ云フ傾向ガ行ハレルノデヤナイカ、

斯ウ思フノデアリマスガ、代行信用組合ノ

取締ト云ヒマスカ、此資金ノ運用上ニ對ス

ル取扱監督ニ付テ一應御尋シタイト思ヒマ

ス

○小平政府委員 代行信用組合ニ付キマン
テハ、今回ハ廣ク成ベク總テノ信用組合ニ
代行出來ルヤウニ認ヌタイト考ヘテ居リマ
ス、隨テ只今御尋ノヤウナ弊害ガアッテハ
ナラヌノデアリマシテ、嚴重ナル條件ヲ付
ケテ資金ヲ供給シ、又監督致シタイト考ヘ
テ居リマス、殊ニ負債整理ノ仕事ハ各農家
ノ更生計畫ガ中心デアリマシテ、所謂今マ
デノ資產ガアッテ金ガ借リラレルト云フノ
デハ負債整理ガ出來ナイノデアリマシテ、
各農家ノ更生計畫ヲ樹テ、サウシテ働く

バ返セルト云フヤウナ目標ヲ以テ資金ヲ融
通スルノデアリマスカラ、隨テ十分中小ノ
農家ニ涉ルヤウニナルト思ヒマスシ、又左
様ニ努メル積リデアリマス

○須永委員 モウ一ツ御聞キシタサイコト

ハ、農家ノ債務ノ出來マス時ハ勿論農家經

濟方常ニ收支償ハナイコトニ依ツテ段々ト

生ジテ來マシテ、終ヒニハ其借金ヲスル時

ノ動機ハ例へバ冠婚葬祭ニ使ツタ金デアル

ニシロ、或ハ其他ノ金ニシロ、一應ハサウ

云フ風ナ收支償ハナイコトガ段々積リ積ツ

テ借金トナツテ現レテ來ルト思ヒマスガ、

モウ一つノ借金ノ生ズル動機ト云フモノ

ハ、農家ニハ時々霜害デアルトカ、冷害デ

アルトカ或ハ雹害デアルトカ云フヤウナ災

害ガ襲フコトガアルノデアリマス、長い間

農家ノ災害補償ト云フコト、若クハ災害保

險ト云フコトニ付キマシテハ、問題ニナッテ

居ルノデアリマスガ、未ダニ其施設ノ完全

ナルモノヲ見ナイノデアリマス、是ハ農家

ノ債務ト非常ニ關係ノアルコトデアリマシ

テ、農林省ニサウシタ方面ノ案ガアルトシ

ト云フコトニナッテ居リマス、サウシテ農

村必需品ノ騰貴ハ之ニ對シテ三割三分ト云

比較シマスト、農產品ノ騰貴ハ三割九分五厘

依リマスト、昭和七年ト本年ノ三月トヲ比

ト云フコトニナッテ居リマス、サウシテ農

村必需品ノ騰貴ハ之ニ對シテ三割三分ト云

ト云フコトニナッテ居リマスカラ、之ヲ見マス

テソレヲ填補スルト云フ風ナ意味ニ於テ、

賣ル何物モ持タ農民ハ、物價ノ急騰ニ依

ヤウニシタイト云フ風ナ意味ニ於テ、從來

農業保險ノ制度ト云フモノガ研究サレテ

居ツテ、會テ衆議院ニ議員カラ御提出ニナ

リマシタコトモゴザイマシタ、今年ノ豫算

ニ於キマシテ農業保險制度調査會ノ費用ガ

取ツテゴザイマシテ、不日調査會ヲ作リマ

シテ、來ル通常議會ニハ大體成案ヲ得テ協

賛ヲ得タイト云フ運ビニ進ミタイモノダト

云フノデ今折角ヤツテ居リマス

○須永委員 アトハ司法省關係ノ方ニ伺ヒ

タイ、ソレト農林大臣ニ伺ヒタイコトガア

リマスガ、ソレハ留保シテ置キマス

○西方委員 斯ウ云フ事ハ豫算委員會デ質

問スベキ、事柄カト思フノデスガ、私ニハ

其機會ガナイカラシテ、已ムヲ得ズ本委員

會デ質問シテ見タイト思ヒマス、近頃ノ物

價ノ急騰ハ農村ニ向ツテ相當深刻ナ影響ヲ

與ヘテ居ルノデアリマス、商工省ノ調べニ

シマシテハドウ云フ御方針デ居ラレルカ、

今盛ニ物價對策ト云フヤウナコトヲ政府モ

ヤラレテ居リマスガ、物價對策ハ恒久的、

應急的ノニツニ區別シテ考ヘナケレバナラ

ヌト思フガ、此物價ノ急騰ニ依テ非常ナ打

擊ヲ受ケテ居ル社會部面ニ對シテハ、緊急

的ニ是ガ對策ヲ講ジナケレバナラヌト思

フ、山村ナドヲ見ルト殊ニ甚ダシイ、山村

ニ於テハ御承知ノ通リ水田ガ少イ、米ヲ買

ハナケレバナラヌ、然ルニ運賃ハ高クナッ

テ來テ居リ、米ハ高クナツテ來テ居ル、此處

ニ山形縣ニ於テ最近調査シタ數字ガ出テ居リマスガ、東置賜郡ノ赤湯警察署ヲ管内駐在巡查ヲ總動員シテ、三町十一ヶ村ノ全農家ニ付テ飯米窮乏ノ狀況並ニ之ニ關スルツノ調査ヲ行ッタノデアリマス、此結果ヲ見マスルト云フト、六月三十日現在、全農家戸數六千二百九十四戸ノ内、飯米不足ノ戸數ハ實ニ四千三百九十六戸、飯米不足數量ハ二萬九百六十三石、其補給可能ノ數量ハ六千百三石、差引不足數量ハ一萬四千八百六十石ト云フコトニナツテ居ル、其中窮乏ノ甚シイノハ勿論山村デス、山村ノ農家戸數百七十戸ニ對シテ、百十戸ガ飯米不足ト云フ状態デアリマス、ソレデ山村ハ非常ニ今日深刻ナ打撃ヲ蒙ッテ居ルノデアリマス、此山村ノ仕事トシテハ主ニ製炭ヲヤッテ居リマス、所ガ此製炭材料ト云フモノガ近頃非常ニ騰貴致シテ參リマシテ、ソコデ政府ノ原木拂下ニ殺到致シマス、所ガ政府自ラガ製炭ヲヤッテ居ル、ソレガ爲ニ原木拂下ヲスル場所ガナイト云フノデ、段々段々ト木炭ノ生産力ガ減ッテ來テ居ル、ドウシテモ今日斯様ナ場合、政府トシテハ、政府自ラ製炭業ト云フヤウナコトヲヤラナケレバナラヌモノデアルカドウカ、政府自ラ製炭ヲヤラレル爲ニ、非常ニ山村ニ於ケル製

炭業者ハ困ッテ居ル、是等ハ政府ガ直チニ實行出來ルコトデアル、斯ウ云フコトハ實際ニ即シテ御研究ニナツテ、政府自ラ製炭ヲオヤリニナルト云フヤウナコトハ此際止メテ戴キタイ、私ハ切ニ痛感スルノデアリマス、又漁村ナドヲ見マスト云フト、漁具ガ非常ニ値上リヲ致シマシテ、重油ガ十割モ騰貴ヲ致シテ居ル、然ルニ漁村ノ主要產物タル魚ノ値段ト云フモノハ、鯛類ハ僅ニ一割弱ノ騰貴、外ノ魚ナドハ少シモ騰貴シテ居ラヌト云フ有様デアル、ソレガ爲ニ漁村ナドモ非常ニ困ッテ參ッタ、重油ガ足ラナイ爲ニ帆前船ニ段々逆戻リスルト云フヤウナ傾向モアルヤウデス、此漁村ノ狀況ナドニ付テモ、農村ニ對シテ御同情ヲ有フテ居ラレル農林大臣ハ、特ニ御取調ニナツテ居リマスガ、此農村ニ對スル物價ニ付テモ、農村ノ消費階級ト云フモノ、立場カラ見角都市ノ消費階級ト云フモノガ主ニ考ヘラレマシテ、シニサレルト云フ傾向ガ、今マデモサウデアリマシタシ、又現在モサウデアルト云フコトハ私共甚ダ遺憾トシテ居ルノデアリマス、只今ノ御尋ノ點ハ農家の買入レマスル生活必需品ノ價格ガ非常ナ暴騰ヲ告ゲマシタト云フヤウナ場合ニ、應急的ニドウスレバウト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デアリマステハ、相當御考ニナツテ居ラレルコトグラ速ニ是ガ對策ヲ講ジテ何トカシテ戴カナケレバナラヌト思フ、既ニ其對策ノコトニ付テハ、相當御考ニナツテ居ラレルコトグラス、只今ノ御尋ノ點ハ農家の買入レマスル生活必需品ノ價格ガ非常ナ暴騰ヲ告ゲマシタト云フヤウナ場合ニ、應急的ニドウスレバウト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デアリマス、此事ハ一般都市ノ消費者ノ方カラ申シト云フ問題ガ取上ゲラレテ來ルノデアリマスレバ、一番重大ナ關係ノアル問題デアリマスケレドモ、一方農村等カラ考ヘマスレバ、此價格ノ騰貴ヲ抑ヘルト云フタ風ナ

○有馬國務大臣 只今ノ西方君ノ御質問ハ、先日來本會議、豫算總會、其他ニ於キマシテ、幾多ノ方々カラ御尋ノアツタ事柄ヲオヤリニナルト云フヤウナコトハ此際止メテ戴キタイ、私ハ切ニ痛感スルノデアリマス、又漁村ナドヲ見マスト云フト、漁具ガ非常ニ値上リヲ致シマシテ、重油ガ十割モ騰貴ヲ致シテ居ル、然ルニ漁村ノ主要產物タル魚ノ値段ト云フモノハ、鯛類ハ僅ニ一割弱ノ騰貴、外ノ魚ナドハ少シモ騰貴シテ居ラヌト云フ有様デアル、ソレガ爲ニ漁村ナドモ非常ニ困ッテ參ッタ、重油ガ足ラナイ爲ニ帆前船ニ段々逆戻リスルト云フヤウナ傾向モアルヤウデス、此漁村ノ狀況ナドニ付テモ、農村ニ對シテ御同情ヲ有フテ居ラレル農林大臣ハ、特ニ御取調ニナツテ居リマスガ、此農村ニ對スル物價ニ付テモ、農村ノ消費階級ト云フモノ、立場カラ見角都市ノ消費階級ト云フモノガ主ニ考ヘラレマシテ、シニサレルト云フ傾向ガ、今マデモサウデアリマシタシ、又現在モサウデアルト云フコトハ私共甚ダ遺憾トシテ居ルノデアリマス、只今ノ御尋ノ點ハ農家の買入レマスル生活必需品ノ價格ガ非常ナ暴騰ヲ告ゲマシタト云フヤウナ場合ニ、應急的ニドウスレバウト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デアリマステハ、相當御考ニナツテ居ラレルコトグラ速ニ是ガ對策ヲ講ジテ何トカシテ戴カナケレバナラヌト思フ、既ニ其對策ノコトニ付テハ、相當御考ニナツテ居ラレルコトグラス、只今ノ御尋ノ點ハ農家の買入レマスル生活必需品ノ價格ガ非常ナ暴騰ヲ告ゲマシタト云フヤウナ場合ニ、應急的ニドウスレバウト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デアリマス、此事ハ一般都市ノ消費者ノ方カラ申シト云フ問題ガ取上ゲラレテ來ルノデアリマスレバ、一番重大ナ關係ノアル問題デアリマスケレドモ、一方農村等カラ考ヘマスレバ、此價格ノ騰貴ヲ抑ヘルト云フタ風ナ

マシテ、此點ハ米穀統制法モアリ、ソレ等ノコトニ譲リマシテ、物價對策委員會ニ於テハ餘リ此點ニ付テハ觸レナイト云フヤウナ方針ヲ執ツテ居ルノデアリマス、強イテ米ノ値段ガ上ルト云フコトモゴザイマセヌガ、例ヘバ米價ノ公定價格ヲ上ゲルト云フコトニ依ツテ米價ノ騰貴ヲ促スト云フヤウナ方策ヲ執リマスト、ソレニ伴ツテ今マデ日本ノ物價騰貴ノ徑路ガ、何時モ米ガ上リマスト、ソレニ伴ツテ必ズ上ツテ來ルト云フヤウナ傾向ヲ持ツテ居リマスカラ、此點ハ餘程考慮シナケレバナラナイト思ツテ居ルノデアリマス、何カ政府委員ノ方デ私ノ只今申上ゲマシタ對策ニ即シタ具體的ナコトデモアリマスレバ御説明ヲ申上ゲルダラウト思ヒマス

ノ爲ニ相當ノ金額ヲ出シテ之ヲ改メサシ
テ、油ノ消費ヲ成ベク經濟的ニ行ハシムル
ト云フ方法ヲ採リマスト同時ニ、何等力別
ニ此油ノ購入ト云フコトニ對シマシテ、出
來マスナラバ金融上ノ便宜ヲ與ヘテ、其困
難ヲ多少ナリトモ緩和シタイト云フコトモ
目下考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマ
ス、御質問ノ趣意ニ副ハナイ點モアルカモ
知レマセヌケレドモ、其點ハ政府委員カラ
御答ヲサセマス

ウデアリマス、デスカラ此點ニ付テハ能ク
御調査下サイマシテ、眞ニ此山村住民ノ爲
ニナラヌヤウデアッタラ、ドウカ政府ノ直營
ハ止メテ下サルヤウニ御願ヒシタイト思ヒ
マス、是ハ希望ヲ申上ゲマス

ソレカラモウ一ツ此飯米ノナイ者ニ向ッ
テハ、ドウシテモ是ハ飯米ヲ與ヘナケレバ
ナラヌノデアリマスガ、ソレニ對シテハ政府
ノ古米ノ拂下ハ、今デモヤッテ居リマス、所
ガ此手續方頗ル煩雜ノ爲ニ金ヲ納メテカラ
三箇月モ四箇月モ五箇月モ經タナケレバ手
ニ渡ラヌト云フヤウナ状態デアリマス、是
デハ非常ニ困ルノデアリマス、デ私ガコンナ
コトヲ申上ゲナクテモ御承知デアリマセウ
モノデセウカ、私ハ是ハ實ニ遺憾ニ思ッテ
ガ、何トカモウ少シ簡易ニ、金ヲ受取タラ
居リマス、半年モ經タナケレバ米ガ手ニ入
ラヌヤウナ状態デハ何モナリマセヌ、何ト
カ是等ノ農民ノコトヲ考ヘテ、農林省トシ
テハ急速ニ拂下米ノ渡ルヤウニ御取計ヒヲ
願ハナケレバナラヌト思ヒマス、殊ニ今申
上ゲタ物價ノ急騰ニ依テ、非常ナ打撃ヲ受
ケテ居ル此際ニ於テハ先づ此事ヲ、出來得
ルコトカラ先ニオヤリ下サルコトガ宜カラ

○田中委員 私ハ此際二三質問ヲ致シタイ
ト思フノデアリマス、其第一ハ負債整理組
合ノ責任ヲ政府ガ緩和スル考ヘアリヤ、第
二ハ預金部資金局ノ態度ニ付テ御尋シテ見
タイト思ヒマス、第三ハ信用組合ト負債整
理事業ノ關係ニ付テ農林大臣ニ御尋シタイ
ト思ヒマスガ、時間モ、又時局柄モ考ヘマ
シテ、成ベク極メテ簡單ニ御問スル積リデ
アリマス、第一ニ政府ハ負債整理組合ノ責
任ヲ緩和スル御考アリヤト云フノハ、率直
ニ申セバ、即チ此農村負債整理組合法ノ第
十四條ノ無限責任及ビ此保證責任ト云フ此
點ニ付テ、之ヲ緩和セシメラレル意向ガア
リマセヌカト云フ御尋デアリマス、申スマ
デモナク今日ノ此負債整理法ノ不人氣ナル
モノハ、此第十四條ガ非常ニ障碍ニナッテ
居ル、長イ間ノ不況ニ依ツテ農山漁村ハ一
戸平均千圓カラノ皆負債ヲ持ツテ居ル、負債
ヲ持ツテ居リマスルカラ、各自同病相憐レ
ムデ、皆其惱ミヲ脱シタイト思フモノデア
ルノデアリマスルガ、如何ニ我國ノ傳統ノ
美シイ、隣保共助ト云フ犠牲的精神カラ考
ヘテ見マシテモ、此無限責任、連帶的ノ此

保證責任ト云フノニ因ハレマスレバ、自ラ
ダケガ眞面目ニ勵イテ更生ショウト云フ感
其責任ヲ負擔シナケレバナラヌト云フ現行
法デアル、是ガ一番今日障碍トナシテ、折角
今マデ負債整理組合ニ付テ二億圓ト云フ金
ヲ供給シテ、整理組合ヲ多ク作ラシメテ、
其目的ヲ達成シヨウト政府ガ焦セリマシテ
モ、此點ガ邪魔ニナシテ居ルノデアリマス、
之ニ對シテ農林大臣ハ、此點ニ付テ緩和サ
レルト云フ御考ガアリヤ如何ト云フコトヲ
御聞キシタインデアリマス、ソレカラ第二
ニ御尋シタインハ、預金部資金局ノ態度デ
アリマス、此預金部資金局ハ官僚獨善主義
ノ殆ド標本トモ言ハレテ居ルヤウナ事實
ハ、今更事新シク私ガ申述ベルマデモナイ
テ、折角努力ハ致シツ、アリマスガ、何分此
組合ノ設立ニ非常ナ努力ヲ拂テ居リマシ
テ、ヤウナコトガアル、其爲ニ貸付金ノ遲延ヲ
來シタリ、甚シキニ至リマシテハ、申込カ
ラ二ヶ年經テモマダ解決シナイト云フヤ

ウナ實情ニアルノデアリマス、之ヲ現在ノ
心理ト云フヤウナモノヲ發揮シテ居リマシ
テ、經濟上ニ惠マレザル町村へハ貸付ケラ
レナイデ、却テ內容ノ健全ナ市町村ニ對シ
テ多ク貸出サレテ居ルト云フヤウナ實情デ
アルノデアリマス、如何ニ負債整理ト云フ
コトガ沒却サレツ、アリ、不合理ナルモノ
アリカニ付テ二三私ハ申上ゲテ御参考ニシ
タイト思フノデアリマス、申ス迄モナク此
負債整理組合法ガ昭和八年ノ八月一日カラ
實施セラレテ居リマシテ、今日迄既ニ四ヶ
年以上經ッテ居リマス、此六月末現在ノ供給
額ニ付テ見マスレバ、二億ノ中僅ニ二千五
百萬圓位デアッテ、其貸付ノ多イ所ハ比較的
經濟狀態ニ惠マレテ居ルト言ハレル關西方
面ノ市町村デアリマス、即チ愛媛縣、三重
縣、熊本縣、山口縣等ガ先づ第一ニ數ヘラ
レテ居リマス、是等ハ其貸付成績カラ行キ
マスレバ、優良縣トデモ言フノデアリマセ
ウ、之ニ反スル不良縣トデモ言フベキ縣ヲ
舉ゲテ見マスレバ、實ニ是非貸付ケテ欲シ
イト思ハレルヤウナ長野縣及ビ東北地方ニ
至ツテ其現レガ最タルモノガアルノデアリ
マス、即チ秋田縣ハ僅カ三萬八千圓デアリ
マス、福島ノ九萬三千圓、青森縣ノ七萬二

長野縣ノ如キハ全國一番ノ中小農家ノ借金
ガ多イト言ハレテ居リ、今日デモマダ二億
リマス、之ニ對シテ四ヶ年ニ僅カ三十五萬
八千圓ノ供給ヲ受ケタニ過ギナイヤウナコ
トデアリマス、斯ウ云フ點ニ付テ、政府當
局ニ私ノ申シタイト云フノハ、是ハ大藏大
臣ニ本當ハ聞キタイノデアリマス、預金部
ガ如何ニ官僚式ヲ發揮シテ理解ナク此貸付
ヲ爲シツ、アルカト云フコトヲ聞キタイト
思フノデアリマスガ、寧ロ大藏大臣ヨリモ、
賢明ナル有馬農林大臣ニ御聞キシテ、有馬
農林大臣カラ大藏當局ヲ鞭撻シテ戴キタイ
ト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、之ニ對
スル農林大臣ノ御所見ハ如何ナモノデアリ
マスカ、御聞キシテ見タイノデアリマス
第三ニ御尋シタイノハ、信用組合ノ負債
整理事業ニ關聯シテ、アリマスガ、農村ニ
於ケル負債整理ハ結局ハ金融ノ改善ト云フ
コトニ外ナラナイモノデハナイカト思フノ
デアリマス、從來ニ於テハ農村ニ於ケル重
要ナル金融機關タル信用組合ト云フモノハ
タト言ツテモ宜イノデアリマス、ソレ程負
債整理事業ニハ殆ド關心ヲ持テ居ナカッ
タト言ツテモ宜イノデアリマス、ソレ程負

憚ラナイノデアリマスガ、サウ云フヤウナ事デアリマシテモ、農村ノ負債整理事業ノ真ノ目的ト云フモノハ達成スルコトガ出来ナイモノデアルト思フノデアリマス、丁度此度ノ政府ノ改正ト云フモノヲ機ト致シマシテ、信用組合ヲシテ負債整理事業ニ對シ積極的ニ關與セシメタラドウカ、之ニ對シテ政府ハ督勵サレル御考ガナイカ、詰リ私ノ要點ハ、折角本案ガ施行サレテモ、從來ノヤウナ成績ヲ辿ッテ居テハ二億圓ガ五億圓ニナツタカラト云ッテ、俗ニ言フ畫ニ描イタ餅デアッテ食フコトガ出來ナイト云フヤウナコトデハ、法律其モノガ立派ニ生レテモ無用ノ長物ミタイニナッテシマフ、ソレデ此際農村竝ニ信用組合方面ニ最モ理解ノアラレル有馬農林大臣ニ以上三點ニ付テノ御考ヲ御聞キシテ参考ト致シタイト思フノデアリマス

第一ノ負債整理組合法第十四條ノ問題デ

アリマスルガ、是ハ無限責任若クハ保證責員ニ過當ナ負擔ヲ負ハシムルコトニナルカラ、其點ヲモット輕ク緩カニシロト云フ意味ノコトデアッタ思ヒマス、御承知ノ如クハ此負債整理組合法ノ出來マシタ當時ノ事情ナリ、又其法律ノ制定ノ精神ト云フモノカラ考ヘテ見マシテモ、之ヲ無限責任若クハ保證責任ト致シマシタコトガ、必シモ間違テ居タトハ考ヘラレナイノデアリマシテ、大體御承知ノヤウニ農村ノ斯ウシタ組合ハ、多クハ無限責任若クハ保證責任ノ形ヲ執ツテ居ルノデアッテ、產業組合ニ於キマシ任乃至無限責任ニ之ヲ變更致シタ位ナノデテモ、從來有限責任デアッタモノヲ保證責アリマシテ、サウ云フ意味カラ考ヘマシテ酷ナコトデハナイヤウニ私ハ思フノデアリマス、殊ニ是ハ國ノ資金ノ融通デアルノデ度ノ責任ヲ負フコトハ、必シモ不當デハナイト考ヘルノデアリマス、殊ニ今回產業組合中アリマスカラ、其點組合員トシテ相當ノ程度ノ資金若クハ勸業銀行ヲ通シテ、負債整理中央金庫若クハ勸業銀行ヲ通シテ、負債整理組合ニ資金ヲ出スコトニ變更サレマス以上

ハ、其組合ガ無限責任若クハ保證責任ノ形ヲ
執ツテ居ルト云フコトハ、實際ノ資金ノ放出
ノ場合ニ可ナリ必要ナ要件ニナルノデハナ
デ申上ゲタト思ヒマスガ、預金部カラ一纏
メニシテ資金ノ融通ヲ受ケマスレバ、其資
金ニ對スル元金ナリ利子ナリト云フモノ
ハ、借りマシタ方カラハ正確ニ預金部ノ方
ニ返スノデアリマシテ、中央金庫ガ從來預
金部カラ借りテ居リマスル金ノ元金並ニ利
子ニ付テハ、少シモ滯り怠ッタコトハナ
イノデアリマス、ソレダケ其責任ヲ負ハ
ナケレバナラナイノデアリマスカラ、貸
シマスル相手方ノ組合ト云フモノモ相當
責任ヲ持テ吳レルモノデナケレバ、
隨テ貸出ヲ濫ルト云フヤウナコトニナッ
テ、事實上資金ガ出ナクナルト云フ虞
ガアルノデアリマスカラ、私ハ其場合ハ責
任ハ少シ位ハ重クナッテモ、實際ニ金ヲ廻
シテ貰フ方ガ宜イノデハナイカ、問題ハ金
ガ廻ラナイカト云フ問題デアッテ、實際ニ金
ヲ廻シテサヘ貰ヘバ、少シ位形ノ上デハ窮
屈デアッテモ、實際ニ於テハ其方ガ助カルノ
デハナイカ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘマス
ノデ、無限責任保證責任デアルト云フコト
ハ、サウ大シテ適當ナコトデハナイヤウニ

私ハ思フノデアリマス
第二ノ點ハ大藏省ノ政府委員カラ御答辯
ヲ戴クト思ヒマスガ、只今ノ御話ノコトヲ
私ハ能ク諒解シ得ナカツタ點モアルノデア
リマスガ、預金部ノ方デハ定マリマシタ資
トカ云フコトハナイノデアリマシテ、オ話
ノヤウニ二億圓ト定メラレタモノガ、僅ニ
二千萬圓程度シカ出テ居ラナイ、或ハ產業
組合ノ中央金庫ノ特別融通資金ニ付テモ今
日三千萬圓程度シカ出テ居ラナイト云フコ
トハ、是ハ大藏省預金部ノ罪デハナイノデ
アリマシテ、ソレニハ申セバ色々ナ理由モ
アリ原因モアルノデアリマシテ、預金部ノ
方デ資金ノ出シ澁リラシテ居ルトハ私ハ考
ヘテ居リマセヌ、是ハ大藏省ノ方カラ御答
ガアルト思ヒマス

第三ノ負債整理事業ト信用組合ノ關係デ
アリマスガ、是ハ信用組合ヲシテ負債整理
組合ヲ代行セシメ、又ハ負債整理組合ヲ信
用組合ガ介入致シマシテ、此融資ヲ負債整
理組合ニ融通致シ、組合員ノ負債ノ整理方
行ハレマスト云フコトハ、信用組合自體ニ
取リマシテモ非常ニ良イ事ナノデアリマシ
テ、信用組合ノ組合員ノ中ニ從來負債ニ苦
シニ居ル者ガ相當アル譯デアリマスカラ、

此仕事ニ依リマシテ、其負債ガ幾分ナリト
ノ爲ニモ非常ニ宜イノダト思ヒマス、隨ツテ
負債整理事業ト信用組合トノ關係、是ハ農
村一般ノ——農村ノ全般的ナ金融問題ト云
フ立場カラ考ヘマシテ、非常ニ有效ニ將來
働ケルモノデハナイカト云フヤウニ私ハ考
ヘテ居リマス、足ラナイ點ハ他ノ政府委員
ヨリ御答辯申上ゲマス

隨ヒマシテ申込ガアリマスレバ、右カラ左ト直グ貸付ケル譯ニ參ラヌカト存ジマス、其結果各地方ノ預金部ノ支部、出張所ニ於キマシテ、實地ニ調べテ此事ヲ運ンデ居ルヤウナ次第デアリマス、然ルニ中ニハ虛偽ノ負債等ガアッタリシマシテ、預金部ノ方カラ見マスレバ、又一ツノ理窟ガアルヤウナ次第デアリマス、サウ云フコトノ爲ニ、色々手間取ッテ居ルヤウナ點モアリマシテ、御話ノヤウニ直グ運バナカッタ點ニ付キマシテハ、洵ニ遺憾ニ存ジテ居リマス、只今御話モアリマシタノデ、能ク御話ノ趣旨ハ大臣又ハ現在ノ預金部資金局長ニ御傳へ致シテ置キタイト思ヒマス

○田中委員 只今農林大臣ノ御答辯ニ付テ

モ、一々之ニ對シテ私ハ意見ノ相違ノ點ヲ

指摘シテ、討論的質問ヲ致シタイノデアリ

マスガ、過去ノコトハ餘リ申上ゲタクモナ

デアリマス、併シ要ハ本案ヲバ成立セシメ

テ、法ノ活用ヲ望ムモノデアリマス、ソレハ言フ迄モナク本案ガ通過致シマスレバ一

トガ出來ルノデアリマスカラ、大膽ニ政府ハ貸付ヲシテ、セメテ此一億圓ダケデモ政

其結果各地方ノ預金部ノ支部、出張所ニ於キマシテ、實地ニ調べテ此事ヲ運ンデ居ルヤウナ次第デアリマス、然ルニ中ニハ虛偽ノ負債等ガアッタリシマシテ、預金部ノ方カラ見マスレバ、又一ツノ理窟ガアルヤウナ次第デアリマス、サウ云フコトノ爲ニ、色々手間取ッテ居ルヤウナ點モアリマシテ、御話ノヤウニ直グ運バナカッタ點ニ付キマシテハ、洵ニ遺憾ニ存ジテ居リマス、只今御話モアリマシタノデ、能ク御話ノ趣旨ハ大臣又ハ現在ノ預金部資金局長ニ御傳へ致シテ置キタイト思ヒマス

○寺田委員長 須永君ノ順序デアリマス

ガ、マダ大臣ガ見エマセヌカラ……

○平野委員 私ノ質問ニ大體大臣ニ二三點

アルノデスガ、其中ノ一ツニ飯米問題ガア

リマスノデ、米穀局長ニ一ツ承リタイト思

ヒマス、農村負債ノ原因ガ澤山舉ガラレテ

居リマスルコトハ、從來ノ委員諸君ノ御質

問ニ依ッテ明瞭デアリマスガ、私ガ常ニ経験

ヲ致シマスル農村負債ノ原因ニ關シテハ、

農村ニ於ケル中農以下ノ農民ト云フモノ

ガ、或ル一定ノ時期ガ來マスト、自分ノ飯

米ガナクナル、大體農民ハ米ヲ作ッテ居ル

ノデスカラ、自分ノ米ヲ食テ居ルト云フ

認識ハ都會ノ人ノ認識デアリマス、殆ド全

國ニ於キマスル所ノ大多數ノ小作農民ト云

フモノハ率直ニ申シマスト入梅時ガ過ギマ

スト大體飯米ガナイ、其場合ニ於テハドウ

スルカト云ヒマスト、色々金ヲ工面シテ自

分ノ食フ米ヲ買フテ、次ノ秋米ガ取レル迄食

ヒ繋グ、其間ニ於テ極ク小農階級ノ人ハ極

メテ高利ナル、極メテ不自然ナル所ノ金ヲ

府ガ負擔スルヤウナコトニシテコソ始メテ負債整理ノ目的ガ達成スルノデヤナイカト私ハ思フノデアリマスカラ、此點ヲ政府當局ニ警告致シテ質問ヲ打切ルモノデアリマス

○寺田委員長 須永君ノ順序デアリマス

ガ、マダ大臣ガ見エマセヌカラ……

○平野委員 私ノ質問ニ大體大臣ニ二三點

アルノデスガ、其中ノ一ツニ飯米問題ガア

リマスノデ、米穀局長ニ一ツ承リタイト思

ヒマス、農村負債ノ原因ガ澤山舉ガラレテ

居リマスルコトハ、從來ノ委員諸君ノ御質

問ニ依ッテ明瞭デアリマスガ、私ガ常ニ経験

ヲ致シマスル農村負債ノ原因ニ關シテハ、

農村ニ於ケル中農以下ノ農民ト云フモノ

ガ、或ル一定ノ時期ガ來マスト、自分ノ飯

米ガナクナル、大體農民ハ米ヲ作ッテ居ル

ノデスカラ、自分ノ米ヲ食テ居ルト云フ

認識ハ都會ノ人ノ認識デアリマス、殆ド全

國ニ於キマスル所ノ大多數ノ小作農民ト云

フモノハ率直ニ申シマスト入梅時ガ過ギマ

スト大體飯米ガナイ、其場合ニ於テハドウ

スルカト云ヒマスト、色々金ヲ工面シテ自

分ノ食フ米ヲ買フテ、次ノ秋米ガ取レル迄食

ヒ繋グ、其間ニ於テ極ク小農階級ノ人ハ極

メテ高利ナル、極メテ不自然ナル所ノ金ヲ

ウト思フ、ソコデ吾々ハ此飯米ノ無イ農民ニ對シテ政府ノ持ッテ居ル米ヲ貸シタラドリマスナラバ、是位深刻ナル借金ハナカラガ、未ダ曾テ要領ヲ得ナイノデアリマス、ウカ、屢々此運動ヲ致シタノデアリマスガ、未ダ曾テ要領ヲ得ナイノデアリマス、今日政府ガ相當莫大ナ犠牲ヲ拂テ農民ニ金ヲ出スコトヲ許サレルナラバ、農民カラ居リマスルコトハ、從來ノ委員諸君ノ御質問ニ依ッテ明瞭デアリマスガ、私ガ常ニ経験ヲ致シマスル農村負債ノ原因ニ關シテハ、農村ニ於ケル中農以下ノ農民ト云フモノガ、或ル一定ノ時期ガ來マスト、自分ノ飯米ガナクナル、大體農民ハ米ヲ作ッテ居ルノデスカラ、自分ノ米ヲ食テ居ルト云フ認識ハ都會ノ人ノ認識デアリマス、殆ド全國ニ於キマスル所ノ大多數ノ小作農民ト云フモノハ率直ニ申シマスト入梅時ガ過ギマコトニ付テ、米穀局長ニ於テ何カ特別ノ御考慮ト云フモノガナイノデアリマスカラ、オコトニ付テ、米穀局長ニ於テ何カ特別ノ御アリニナリマスナラバ、一ツ之ニ對スル御シテ、此點ニ付テハ非常ニ時期ガ長ク掛チテ宜シクナイト云フ御説ハ毎々伺フノデアス、尙ホ拂下ニ付テハ非常ニ時期ガ長ク掛チテ宜シクナイト云フ御説ハ毎々伺フノデアリマシテ、此點ニ付テハ再々私共ト致シマシテモ御説明ヲ致シテ居ル譯デゴザイマスガ、先程モ御話ノゴザイマシテ、現金ヲ拂ッテカラ數箇月經ツト云フヤウナコトハ全然ナイノデゴザイマシテ、大體日本

銀行ノ本店ナリ支店ナリニ代金ヲ拂込ンデ
戴キマスレバ、御承知ノ通リニ其代金ノ拂
込ガ濟ムト引換ニ米ノ引渡ヲ致スノデゴザ
イマスカラ、若シモ暇ヲ取ッテ居ルト致シ
マスレバ、拂下ヲ受ケマシタ者ノ責任デア
リマス、是ハ申シマセヌデモ御分リデアリ
マスヤウニ、私共ノ方デハ其代金ヲ頂戴致
シマスト、アト其期ニ屬スル保管料ダケヲ
私ノ方デ持タヌノデアリマス、是ハ保管料
ノ支拂期間ガ大體一箇月ニ二回位ニナッテ
居ルノガ全部デゴザイマスカラ、モウ十日
カソコラ過ギマスレバ、私ノ方デハ保管料
ヲ持タヌ程度ニ御渡シ致シテ居ルノデアリ

マス、併シ此仕事ハ何シロ府縣ガ責任ヲ負
フト云フ立前ニナッテ居リマスノデ、府縣
ノ方ガソレヲ實行スル考ガゴザイマセヌケ
レバ、私共ノ方デ強イテドウ斯ウト云フ譯
ニハ行カヌ立前ニナッテ居リマス、甚ダ事
務的ノ御答ニナリマスケレドモ、自治團體
ノ方デ其必要ヲ御認メニナラスト如何トモ
仕方ガナイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノ
デアリマス

○平野委員 其道府縣ガ承諾ヲシナケレバ

マスカラ、先程御話ノアリマシタヤウナ點
ハ、全然私共ノ方ノ關係デハナイノデ、是
ハ買ツタ人ガ強イテ持ッテ行カナイデ置クト
云フコトデアレバ、サウ云フコトハアルカ
モ知レマセヌガ、現在ニ於テハソレヲ持出
サズニ居ル人ハナイヤウデアリマス、是ハ
何等カノ御話ノ違ヒダラウト考ヘマス、最
後ニ御問ノ重心デアリマスル貸付問題デア
リマスガ、是ハ御話ノヤナウ趣旨ヲ達シマ
ス爲ニ、從前カラ道府縣ガサウ云フ施設ヲ
爲シマス場合ニ、政府ガ貸付ヲ行ヘルト云
フコトニナッテ居リマス、是ハ道府縣サヘ

貸シテ吳レヌト云フコトノ法規ニアルコト
ハ、萬々承知ヲシテ居ルノデスガ、道府縣
デハドウシテモ聽カノイノデス、其聽カナ
イ事情ニ付テハ、私ガ多言ヲ要スル迄モナ
ク、是ハ府縣ノ縣參會ト云フヤウナモノ
リマシテ、マア必要デアルト思ハルレバ實
行サレルト云フ外仕方ガナイノデアリマ
ス、私共ノ方デハ此點ニ依ラズニ、或ハ整
理賣却デアルトカ、買替ノ賣却デアルトカ、
季節調節ニ依ル賣却デアルトカ云フヤウナ
方法ヲ執ル外政シ方ガナイノデアリマス、
ヲ、其法規其モノニ因ハレナイデ、何トカ
茲ニ一つ便法ガ考ヘラレナイカ、理窟ヲ言
ヒマスナラバ、色々理窟ガアルノデスガ、

實際問題トシテ農民ガ作ツタ米ヲ農民ガ食
ヘヌ、腐レバ東京灣ヘ捨テルト云フヤウナ
ソレデ現在ニ於キマシテモ、數府縣ガ貸付
ヲ受ケマシテ民間ニ貸シテ居ルノガゴザイ
マス、併シ此仕事ハ何シロ府縣ガ責任ヲ負
フト云フ立前ニナッテ居リマスノデ、府縣
ノ方ガソレヲ實行スル考ガゴザイマセヌケ
レバ、私共ノ方デ強イテドウ斯ウト云フ譯
ニハ行カヌ立前ニナッテ居リマス、甚ダ事
務的ノ御答ニナリマスケレドモ、自治團體
ノ方デ其必要ヲ御認メニナラスト如何トモ
仕方ガナイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノ
デアリマス

ス

○荷見政府委員 是ハ法理上道府縣ニ對シ

テ貸付ケルト云フコトニナッテ居リマスル
カラ、道府縣ノ方ガ能ク事情ヲ御理解ニナ
カラ、道府縣ノ縣參會ト云フヤウナモノ
リマシテ、マア必要デアルト思ハルレバ實
行サレルト云フ外仕方ガナイノデアリマ
ス、私共ノ方デハ此點ニ依ラズニ、或ハ整
理賣却デアルトカ、買替ノ賣却デアルトカ、
季節調節ニ依ル賣却デアルトカ云フヤウナ
方法ヲ執ル外政シ方ガナイノデアリマス、
ヲ、其法規其モノニ因ハレナイデ、何トカ
茲ニ一つ便法ガ考ヘラレナイカ、理窟ヲ言
ヒマスナラバ、色々理窟ガアルノデスガ、

當多額ニ上ツテ居ルノデアリマシテ、本年
等モ相當澤山實行致シテ居リマス、月別ノ
狀況ナドヲ見マシテモ、可ナリ政府ノ所有
米ニ對シテハ歩ガ多ク行ツテ居ルヤウニ考
議論ガ行ハレテ居ツテ、今日國家非常時デ
盛ニ農民ガ動員サレテ實際食フニ困ツテ
居ル、此際米ヲ貸スト云フコトニ付テ、手
續ヲモウ少シ何トカ御考ヲ願フテ、現在ノ法
規ノ許ス範圍ニ於テ、必シモ府縣ヲ通ジナ
レバ、私共ノ方デ強イテドウ斯ウト云フ譯
ニハ行カヌ立前ニナッテ居リマス、甚ダ事
務的ノ御答ニナリマスケレドモ、自治團體
ノ方デ其必要ヲ御認メニナラスト如何トモ
仕方ガナイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノ
デアリマス

○助川政府委員 平野サンノ御意見洵ニ御

尤ト思フノデスガ、現在ノ米穀策ハ專ラ價
格政策ニ依ツテ居ルノデアリマシテ、米價ノ
維持ト云フ立前ニ立ツテ居ルノデアリマス、
平野サンノ仰シヤラレタヤウナ社會政策的
ナ内容ヲ持ツテ居ルノデハナイノデアリマ
ス、隨テ其様ナ社會政策的ナ考ヘ方ニ致シ
マスト、自ラ別途ナ途ガ必要ニナルノデハ
ナイカト思フノデアリマス、先程米穀局長
カラ、特ニ一つ御考慮ヲ煩シタイト存ジマ
ス

等モ相當澤山實行致シテ居リマス、月別ノ
狀況ナドヲ見マシテモ、可ナリ政府ノ所有
米ニ對シテハ歩ガ多ク行ツテ居ルヤウニ考
議論ガ行ハレテ居ツテ、今日國家非常時デ
盛ニ農民ガ動員サレテ實際食フニ困ツテ
居ル、此際米ヲ貸スト云フコトニ付テ、手
續ヲモウ少シ何トカ御考ヲ願フテ、現在ノ法
規ノ許ス範圍ニ於テ、必シモ府縣ヲ通ジナ
レバ、私共ノ方デ強イテドウ斯ウト云フ譯
ニハ行カヌ立前ニナッテ居リマス、甚ダ事
務的ノ御答ニナリマスケレドモ、自治團體
ノ方デ其必要ヲ御認メニナラスト如何トモ
仕方ガナイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノ
デアリマス

ヲ手持シテ居レバ宜シイノデアリマス、
貸付米ヲスルト云フコトニナレバ、其
上ニ更ニ多クノ貸付ニ必要ナ分ヲ手持
シナケレバナラナイト云フコトニナリ
マスト、是ハ非常ナ巨額ノ手持米ヲ必要ト
シ、米穀需給會計ノ上ニモ非常ニ大キナ關
係ガアルノデアリマス、サウ云フコトニナ
リマスト、別ノ立前デ考ヘテ行カナケレバ
ナラナイノデハナイカト思フノデアリマス
○木村委員 一寸關聯シテ……先程平野君
ノ質問ニ對シマスル米穀局長ノ御答ハ私非
常ニ間違テ居ルノヂヤナイカト思フノデ
アリマス、拂下米ノ問題ニナリマスルト、
實際二月、三月、半年位拂ラナケレバ拂下
米ガ手ニ入ラナイト云フノガ實情デアリマ
ス、農會ヤ町村團體ガ拂下米ヲ申請シナケ
レバナラナイ、本當ノ地方ノ農村ガ飯米難
ニ陥リマシタ時期、サウ云フ時期ニナリマ
スルト、供給ノ方ガ需要ニ應ジ切レナイヤ
ウナ形ニナッテ、ソレガ爲ニ非常ニ遅レルノ
デアリマス、ソレハ農林省ノ方デモ御承知
シテアリマセウガ、サウ云フ拂下米ハ玄米デ
オヤリニナラナイデ、白米デオヤリニナリ
マス、サウシテ其白米モ政府所有ノ精米機
ニ御掛けニナッタ後拂下ヲサレル、斯ウ云フ
形ニナッテ居リマスル關係上、需要ト供給ノ

釣合ガ取レナイデ非常ニ遅レルノデアリマ
ス、實際米穀局長ノ手ヲ離レルノハ二十日
位離レルカモ知レマセヌケレドモ、實際
問題トシテ米ガ手ニ渡ルマデニ二月カラ半
年掛カルト云フコトダケハ嘘ノ問題デアリ
マセヌカラ、御承知ニナッテ居ッテ宜カラウ
ト思ヒマス、サウ云フ實際問題デアリマス、
ソレカラ拂下ノ問題デアリマスルガ、西方
君ハ拂下ノ問題ヲ主張サレ、平野君ハ貸下
ノ問題ヲ主張サレテ居リマスルガ、拂下ノ
問題ノ内容ヲ簡單ニ申上ゲマス、實際問題
トシテ農會又ハ町村ガ政府ニ拂下ヲ申請ス
ル當時ノ農村ニ於ケル内容ヲ御話申上ゲマ
ス、例ヘバ農民カ何俵ノ米ヲ持下ゲテ貰ヒ
タイト農會ヲ通ジテヤリマスガ、實際ハ米
穀商人ガサウ云フ農民ノ名前ヲ借りテ申請
スルノデ、申請シタモノニ對シテハ一俵ニ
付テ十錢トカ二十錢トカ云フ僅カバカリノ
金ヲ吳レマシテ、サウシテ商人ガ農民ノ名
前デ農會ノ名ヲ利用シ、町村ノ名ヲ利用シ
テ拂下ヲスルト云フノガ實際問題トシテ非
常ニ多イノデアリマス、サウシテ其米ガ來
マシタ時ニハ、其米ハ實際ハ農民ノ手ニ落
チナイ、例ヘバ農民ガ名前ヲ貸シテ六俵ノ
米ノ拂下ヲ申請シマシテ、其六俵ガ來タ時
ニハ六十錢貰フト云フノガ實際問題デアリマ

ス、米ノ落チルノハ仲介ノ商人デアリマス、
商人ニ落チマシタ其米ハドウ云フ方面ニ渡
ルカト申シマスルト、大キナ工場ヲ所有シ
テ居リマスル人々、例ヘバ製絲家トカ、サ
ウ云フ大キナ工場ヲ所有シテ居ル人々ノ手
ニ渡ルノガ非常ニ多イノデアリマス、ソレ
デ拂下ハシマシタケレドモ、實際ハ賣レナ
カタト云フ形デ、サウ云フ工場ト契約致シ
マシテ、ソレガ工場ノ手ニ渡ル、ソレカラ
拂下ハ申請致シマシタケレドモ引受人ガ
ナカタト云フ譯デ、都會ノ商人ノ手ニ渡ル
ト云フノガ實際ノ拂下米ノ行末ノ内容ニ
ナカタト云フ譯デ、都會ノ商人ノ手ニ渡ル
タ貧農ノ手ニハ落チマセヌデ、其點ダケハ
升、二升、三升位ノ米ヲ商人カラ買テ居
ルノガ實際ノ内容デアリマス、其點ダケハ
ノ制度ト云フヤウナモノヲ御確立ニナラナ
カタナラバ、ソコニ非常ナル手落ガアルダ
ラウト思ッテ居リマス、實際問題デアリマス
カタナラバ、ソコニ非常ナル手落ガアルダ
ラウト思ヒマス
○荷見政府委員 只今ハ御注意デゴザイマ
シテ、私ノ答辯ヲ御要求ニナッタ譯トハ承知
致シマセヌケレドモ、一應私共ノ見テ居ル

所ヲ御参考マデニ申上ゲテ置キタイト思ヒ
マス、從來政府米ノ拂下ヲ致シマス時ニ、
モウ約十數年以前カラデアリマスガ、能ク
拂下ヲ受ケタモノガ轉賣ヲシテ宜シクナ
イ、只今御話ノヤウナコトガ各地ニゴザイ
マス、其當時ニハ玄米ニ丸官印ト言ツテ赤ク
丸ノ中ニ官ノ字ヲ打ッテ出シマシテ、ソレガ
轉賣サレルト直グ見付カルヤウニシテ拂下
ヲ致シタノデアリマス、併シ玄米取引ノ行
ハレテ居ル今日デアリマスト、轉賣等ノコ
トガ比較的行ハレ易イノデアリマスノデ、
ソレ等ノ經驗カラシテ白米ニ致シマシテ、
例ヘバ轉々スルト致シマシテモ餘り出來ナ
イヤウナ立前デ拂下ヲ致シテ居ルノデアリ
マス、尙ホ地方長官ニ對スル之ニ付テノ注
意ト云フヤウナモノハ、地方長官會議ガア
ルトカ、通牒ヲ出ストカ云フ際ニ一々嚴重
ニ申シテ居ルノデアリマシテ、例ヘバ轉賣
トカ、只今御話ノヤウナコトノナイヤウニ
人デ澤山ノ拂下ヲ致シテ居ルヤウナ御話モ
ゴザイマスガ、私共ノ方ニ來マス分ハ大體
一人ガ一俵トカ、多クテ二俵トカ云フノデ
アリマシテ、三俵以上ナント云フモノハ査
定シテシマヒマスカラ、私共ノ方デハ拂下

ヲ致シテ居リマセヌ、是ハ人數モ多イコトデアリマスシ、成タケ小サイ者ニ餘計ヤラウト云フ考カラ致シテ居ル譯デアリマス、尙ホ産業組合、農會等、是等ノ仕事ニ關與スル方面モ出來ルダケ注意ハ致シテ居リマスノデ、只今ノヤウナコトハ時タマ從來ハ言ハレタノデアリマスガ、現在デハ拂下ヲ受ケマシタ一ツノ組合ニ付テ殆ド此問題ハナイモノト考ヘテ居リマス、併シ逃げ路モアリマスカラ常時ニ注意ハ致サナケレバナラノノデ、決シテ注意ヲ怠ッテ居ル次第デハゴザイマセヌ、尙ホ拂下ニ數箇月ヲ要スルト云フコトハ、是ハ或ハ政府カラ拂下ヲ受ケマシタ以後ニ、組合ガ分配スル間ノ期間ノ問題ガ十日カ二十日ナリ幾ラカアルノデハナイカ知ラント思ヒマスガ、私共ノ方デハ縣ノ方カラ要求ノアリマシタ分ニ付テハ、只今デハ殆ド要求ガ出ルト同時ニ米穀ノ評價ヲ致シマシテ、其評價ヲ事務所カラ取テ直グ其價格ヲ通知シテ現品ノ納入ヲサシテヤルト云フノデ、議會ノアリマス度毎ニ、長ク期間ガ掛ケイケナイト云フ御注意ガアリマシタノデ、非常ニ迅速ニ致シテ居ル積リデアリマス

○平野委員 念ヲ押シテ置キマスガ、サウ致シマスト飯米貸下ト云フコトハ縣ヲ通ズル以外ニハ方法ガナイト云フコトニナルノデスカ

○荷見政府委員 左様デゴザイマス

○平野委員 只今助川政府委員カラ現在ノ米穀統制法及ビ米穀法ト云フモノハ社會公

風ニ分ケルカト云フヤウナコトデ、若干暇レカラ申込ヲ受ケテソレヲ纏メル時間ト云フモノガ、地方デハ相當掛カルヤウニ思ヒマス、是ハ餘リニ申込ヲ受ケマシテハ、却テ御話ノ轉賣ノヤウナコトガ餘計ニ起リ得ルノデアリマスカラ、能ク精撰シテ貰フコトニ致シテ居リマスノデ、申込ヲ受ケテ纏メラマデガ相當期間ガ掛カル、拂下ヲ受ケカルノデハナカラウカ、私共ノ方ニ出テ來マシテカラノ手續ハ極メテ簡便迅速ニ致シテ居ル考デアリマス、尙ホ其他此處デ斯ウ云フコトガアッタカ云フ風ナコトデ、具體的ノ問題デモゴザイマスレバ、係ノ方ニ御考ヘ直シラ願ヒマス、殊ニ斯ウ云フ非常時ニ致シマス、私共デモ能ク其話ハ承知シテ居リマスノデ、差支ノナイヤウニ努力致シテ居ル積リデアリマス

○平野委員 飯米問題ニ關シマシテハ是デ十分考ヘナケレバナラナイコトダト思フノト云フコトヲ屢々委員會デ繰返サレテ居ル、無論其後大臣ガ迭々居ラル、ノデ、大臣ノ言質ヲ責メテモ仕方ガナイコトデアリマスガ、併シ正直ニ申シマスナラバ、米穀統制法ト云フモノハ、唯米價ノ調節ノミニアルト云フ解釋ハ、私ノ贊同スル能ハザル所デアリマスノデ、此點ハ一ツ御打切りマス

○寺田委員長 ソレデハアトハ農林大臣ニト關聯シテ、十分ニ考慮スルヤウニ致シテイト思ヒマス

○平野委員 飯米問題ニ關シマシテハ是デ十分考ヘナケレバナラナイコトダト思フノト云フコトヲ屢々委員會デ繰返サレテ居ル、無論其後大臣ガ迭々居ラル、ノデ、大臣ノ言質ヲ責メテモ仕方ガナイコトデアリマスガ、併シ正直ニ申シマスナラバ、米穀統制法ト云フモノハ、唯米價ノ調節ノミニアルト云フ解釋ハ、私ノ贊同スル能ハザル所デアリマスノデ、此點ハ一ツ御打切りマス

○寺田委員長 ソレデハアトハ農林大臣ニト關聯シテ、十分ニ考慮スルヤウニ致シテイト思ヒマス

○平野委員 農林大臣ニモアリマスガ、小平政府委員モ居リマスカラ……

○寺田委員長 銀行局長サンガ早クカラ居ラツシヤイマスカラ木村君ニ……

○木村委員 實際問題デアリマスケレドモ、今日マデノ負債整理組合運動ガ、豫期以上ノ成績ヲ擧ゲ得ナカッタ一番大キナ理由ハ、私田中君ト同様ニ、太藏省ノ預金部ノ態度ニアッタ、斯ウ見テ居リマス、ソレハドウシテモ大藏省ノ預金部ガ金ヲ貸スト云フ

保険制度並ニ共濟制度ニ關シ委員會ガ設ケラレテ、調査ヲスルコトニナツテ居ルノデアリマス、此小農ノ飯米不足ノ場合ノ對策ヤウニモ思ハレマスガ、私ノ記憶スル範圍ニ依リマスト、此前米穀自治管理法案ガ議會ニ上程サレタ時ニ、當時ノ農林大臣ニアリマシタ所ノ島田農相ハ、將來ニ於ケル米穀統制法及ビ米穀自治管理法ノ運用ニ付テハ、十分小農階級ニ對シテモ便宜ヲ與ヘルマシテカラ團體ノ方デ分ケル間ニ期間ガ掛カルノデハナカラウカ、私共ノ方ニ出テ來マシテカラノ手續ハ極メテ簡便迅速ニ致シテ居ル考デアリマス、尙ホ其他此處デ斯ウ云フコトガアッタカ云フ風ナコトデ、具體的ノ問題デモゴザイマスレバ、係ノ方ニ御考ヘ直シラ願ヒマス、殊ニ斯ウ云フ非常時ニ致シマス、私共デモ能ク其話ハ承知シテ居リマスノデ、差支ノナイヤウニ努力致シテ居ル積リデアリマス

○平野委員 飯米問題ニ關シマシテハ是デ十分考ヘナケレバナラナイコトダト思フノト云フコトヲ屢々委員會デ繰返サレテ居ル、無論其後大臣ガ迭々居ラル、ノデ、大臣ノ言質ヲ責メテモ仕方ガナイコトデアリマスガ、併シ正直ニ申シマスナラバ、米穀統制法ト云フモノハ、唯米價ノ調節ノミニアルト云フ解釋ハ、私ノ贊同スル能ハザル所デアリマスノデ、此點ハ一ツ御打切りマス

○寺田委員長 ソレデハアトハ農林大臣ニト關聯シテ、十分ニ考慮スルヤウニ致シテイト思ヒマス

リ、組合員ニナラントスル者ノ信用状態ヲ
調査致シマス、其調査致シマシタ結果デア
リマスルガ、大體ハ滯納ノナイ村ヲ優良農
村、斯ウ見マシテ、サウシテ滯納ノナイ村
ニハ大藏省ノ預金部デハ融資スルケレド
モ、滯納ノアル村ニハ大藏省ノ預金部ノ方
デハ融資シナイ、例ヘバ府縣知事ガ、此負
債整理組合ナラバ、將來必ズ此負債整理事
業ト云フモノヲ遂行シ得ルト云フ事實ヲ認
メマシテ、サウシテ認可シタ組合ニ對シテ
モ、大藏省ノ預金部ノ方デハ金ヲ貸ス——

融資ト云フコトヲ非常ニ澁ッテ居タノデア

リマス、ソレガ直接間接ノ原因ヲ形成致シ

マシテ、負債整理組合運動ト云フモノガ、

遅々トシテ進マナカッタ大キナ理由デアラ

ウト見テ居リマス、本年度デアリマシタガ、

我ガ山形縣デモ負債整理組合ノ人々ヲ集メ

マシテ、組合運動ヲ擔當シテ居ル經濟更生

課ノ主事ト、ソレカラ大藏省ノ預金部ノ仙

臺出張所ノ人、此人ガ集マリマシテ懇談會ヲ

致シマシタ、其席上、大藏省ノ預金部ノ出

張所ノ人ト、經濟更生課ノ係ノ人トノ間ニ

意見ノ相違ヲ來シマシテ、ソコデ擔當者同

志デ非常ナル口論ヲスル、喧嘩ヲスル、其

席ハ自ケ切ッテシマッテ、實ニ不様ナ狀態ヲ

露出シタノデアリマス、是ハ恐ラクハ山形

ノ生活ガ裕カデアルカドウカト云フコトニ
付テハ、非常ナル疑問ヲ持ッテ居リマス、
大體滯納ノナイ村ノ内容ヲ調査シテ見マス
ト、町村長ト云フヤウナ者ハ、殆ド其村ノ
金持デアリマス、資産家デアリマス、或ハ
一等番トカ二等番トカ三等番トカ四等番ト
カ、サウ云フ資産家ガ町村長ヲ勤メテ居ル
村ハ滯納ハ少イノデアリマス、無イノデアリ
マス、ナゼカト申シマスルト、自分ガ町村
當局ヲ勤メテ居リマシテ、滯納ガ出マスト、
戸數割ガ勢ヒ自分ニ轉嫁サレルコトヲ虞レ
マシテ、極度ノ滯納整理ヲ行フ、其爲ニ村
民ガ非常ナ苦シミヲ嘗メル、苛斂誅求ガ公
然ト行ハレ、ソレデ滯納ト云フモノガ整理
サレテ居リマスルケレドモ、其爲ニ農民ノ
生活狀態ト云フモノハ、滯納ノアル村ノ農
民ノ生活狀態ヨリモ極度ニ苦シイ、所ガ大
藏省ノ預金部ノ方デハ上ノ方カラ内容ヲ見
テ居リマスカラ、滯納ノ無イ村ハ良イ村デ
アルカラ、此村ニハ融資ヲシテヤラウトス
リマシテ、負債整理組合ノ設立サレルコト
ウ申シマスケレドモ、サウ云フ村當局ニ限
ナクトモ宜カラウト思ヒマス、銀行局長ハ、

縣ダケノ問題デナク、全國ニ澤山アルダラ
ウト私ハ見テ居リマス、ソレデ私カラ言ハ
シメマスルト、滯納ノナイ村ガ、必シモ農民
ノ生活ガ裕カデアルカドウカト云フコトニ
付テハ、非常ナル疑問ヲ持ッテ居リマス、
大體滯納ノナイ村ノ内容ヲ調査シテ見マス
ト、町村長ト云フヤウナ者ハ、殆ド其村ノ
金持デアリマス、資産家デアリマス、或ハ
一等番トカ二等番トカ三等番トカ四等番ト
カ、サウ云フ資産家ガ町村長ヲ勤メテ居ル
村ハ滯納ハ少イノデアリマス、無イノデアリ
マス、ナゼカト申シマスルト、自分ガ町村
當局ヲ勤メテ居リマシテ、滯納ガ出マスト、
戸數割ガ勢ヒ自分ニ轉嫁サレルコトヲ虞レ
マシテ、極度ノ滯納整理ヲ行フ、其爲ニ村
民ガ非常ナ苦シミヲ嘗メル、苛斂誅求ガ公
然ト行ハレ、ソレデ滯納ト云フモノガ整理
サレテ居リマス、ドウシテモ名實共ニ
遺憾トシテ居リマス、ドウシテモ名實共ニ
農林省ガ實權ヲ持ッテ、サウシテ農林省ガ此
運動ヲ遂行シテ行クト云フヤウナ形ヲ履マ
シメル必要ガアル、現在デハ實權ガ、形ハ
農林省ニ在リマスケレドモ、本當ハ大藏省
ノ預金部ニ在ル、ソレヲ改メマシテ、實權
リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ
シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマスカラ、ソンナニ難カシイコトハ考へ

シテシマフ、ドウセ日本人ニ貸ス金デア

リマ

ル所ハ能ク當局ノ方ニ御傳ヘラ致シマス

○木村委員 是非速急ニ大藏大臣ト御相談

下サイマシテ、サウシテ其確答ハ農林大臣ノ方ニシテ下サルヤウニ、大藏大臣モオ忙シイデアリマセウカラ態、此處ニ來テ下サル必要モアリマセヌガ、何處カデオ會ヒニ貰ヒ、農林大臣カラ私御話ヲオ聽キシタイト考ヘマス

○寺田委員長 須永君

○須永委員 態、僅カナコトニ民事局長ノ御出席ヲ戴キマシテ感謝ニ堪ヘナイ次第デアリマス、農村負債整理ノ問題ニナリマスト、大變ニ裁判所關係ノコトガアリマシテ、結局現在行ハレテ居リマスル法令ニ依テ、債務ノ取立ガ爲サレルト云フコトハ當然デアリマスルケレドモ、債務ノ緩和ト云フコトニナリマスルト云フ、裁判所ノ扱ガ大變ニ關係ヲ持テ來ルノデアリマス、ソコデ私ハ實際農村負債ノ緩和ニ當リマシテ、色々ナ問題ニ打突カリマスノデ、二三ノ點ヲ申上ガマシテ一つ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

第一ハ時效ノ問題デアリマス、是ハ今農村ノ債務ノ中ニ、大正九年カラ十年頃ノ、丁度此前ノ歐洲戰爭後ノアノ農村不況時代

ノ債務ガ非常ニアルノデアリマス、所ガ永

イ間農村不況デアリマシタ時代ニハ、大體

物價ガ騰テ參リマシテ、ドウヤラ回収ノ見込ガアルトカ云フヤウニナッテ參リマスト、盛ニ此古イ債務ノ取立ガ行ハレテ居ル、勿論時效ト云フ問題ニ付テ、吾々ハ時效ノ抗辯ガ成立ツト云フコトヲ初カラ豫期シテ居ル者デハナイノデアリマスルガ、サウ

云フ舊イ債務ガ、特ニ善良ナル債權者ニ依テ取立テラレルノデハナクシテ、債權譲渡ノ形式ニ依リマシテ、地方「ブローカー」

ノ手ニ依テ取立ヲサレルノデアリマス、大概時效ニナッテ居ル債務ガ取立ヲサレマス

ル時ニハ、讓渡ノ形式ヲ以テヤラレル、サウシテゾレガ時效中斷ニナッテ居ルノハ、證人ニ必ズ前債權者ガナッテ來ル、是ハ日本ノ法律ノ中ニ時效ト云フモノガアル以上ハ、道徳上ドウデアッテモ、是ハ正當ナル適

ト云ナリマスルト云フ、裁判所ノ扱ガ大變ニ關係ヲ持テ來ルノデアリマス、ソコ

デ私ハ實際農村負債ノ緩和ニ當リマシテ、色々ナ問題ニ打突カリマスノデ、二三ノ點ヲ申上ガマシテ一つ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

右セラレテ取ラレルヤウナコトガアルノデアリマス、是ハ時效中斷ノコトガ、法律上

ノ手續カラ言ヒマスト時效ニナラナイ前ニ

リマスルガ、最近養蠶方良イトカ、或ハ諸支拂命令ヲ附ケルトカ、而モ法律上ノ手續ヲシナケレバイケナイトカ、或ハ內容證明ノ催促ヲヤリマシテモ、ソレカラ六箇月以内ニ正式ニ手續ヲシナケレバイケナイトカ

言ツテ、非常ナ嚴格ナ規定ガアルニモ拘ラズ、人證ニ依テ、例ヘバ、「私ガ行キマシ

タ其時ニ待ツテ吳レト言ヒマシタ、後デヤ

ルト言ヒマシタ」ト云フヤウナ、前債權者トスルコトガ出來ナイヤウナ、前債權者ト

云ツタヤウナ人ガ證人ニナリマシテ、サウ

シテ是ハ取立テラレルノデアリマスルガ、

是ハ沟ニ農村ノ舊イ債務ノ取扱ノ上ニ於

テ、由々敷イ問題デアルト思フノデアリマ

ス、斯様ナ次第ドウモ舊イ債權者カラ千

圓ノ貸ヲ百圓カ百五十圓デ以テ「ブローカー」ニ賣ラレル、サウシテゾレガ唯前債權者ガ、何千圓ト云フ借貸ガ裁判所ノ證人ノ一

口ノ證言ニ依テ、或ハ時效ガ中斷シタト

認メラレタリ、或ハシナイト認メラレタリ

云フ借金ガ、一人ノ證人ノ言葉ニ依テ左

實際ニアツタ問題デアリマスルガ、ヤハリ債

權譲渡ノ問題デアリマス、大概四五千圓ノ

金ヲ借リテモウ抵當物ノ處分ヲシナケレバナラナイト云フヤウナ狀況ニナリマシタ場合ニハ、大概土地ガ人ニ賣ラレテ居ルノデアリマス、故ニ抵當權ガ設定シテアリマシタ土地ガ、大概ハ外ノ人ノ名義ニナッテ居ルノデアリマスルガ、是ハ賣買ノ間ニ詐欺的ニ抵當權ガアルト云フコトヲ知ラズニ買ハサレタト云フヤウナ例ガ隨分アリマスルケレドモ、コンナ場合ニ、事實アツタ例デアリマスルガ、債權ヲ勸業銀行ガ地方ノ「ブローカー」ニ賣リマシテ、取立テル方法ガ非常ニ惡辣ナコトガ行ハレルノデアリマス、ドウ云フノカト申シマスト云フト、勸業銀行ノ一番抵當權ト云フヤツハ、大概不動產ノ價格ノ三分ノ一位シカ貸シテナイノデアリマス、故ニソレヲ全部處分シマスト、三倍位ノ價格ニナルノデアリマスルガ、其擔保ノ土地ガ三人位ニ賣ラレテ居リマスト、「ブローカー」ハ第一ノ所有者ノ所へ行ツテ、オ前ノ持ツテ居ルノヲ全部處分シテアリマス、

ト、ソレカラモウ一つ是ハ勸業銀行ノ取立ニ於テハ、大イニ考慮シテ貰ヒマセヌト云

シマツテモ宜インダガ、外ニマダ抵當物ガ

アルカラソチカラ處分スルカラ、オ前金ヲ出セト云フヤウナコトヲ言フテ金ヲ取ル、

又第一ノ取得者ノ所ニ行ツテモサウ言ツテ

取ッテ居ル、ソレハ示談金ト云ヒマセウカ何デアリマスカ、殆ド内緒デ幾ラ寄越セバオ前ノ分ヲ競賣シナイト云フヤウナ話デ取ッテシマフ、一番終ヒノ第三者ノ所ニ行ッテ、十分價格ガアリマスカラ抵當ノ執行ヲヤリマシテ、全額ヲ取ッテシマフ、サウスレバ第一、第二ノ取得者カラ内緒デ取ッタ金ヲ全然儲ケテシマフ、斯様ナ惡辣ナ例ハ、私ノ地方ニモ、私ノ知テ居ル範圍デモ一三ノアルノデアリマス、斯様ナ取立ガ行ハレツ、アルコトハ事實ナノデアリマス、是ハ大ニ取締フテ戴キマセヌト、農村ニ於ケル債務ヲ、唯サヘ條件緩和ヲシテ貰ヒタイト所ヘ持ッテ來テ、寧ロ餘計ニ取ラレルト云フヤウナ事實ガアルノデアリマス、此點大ニ御注意ガ願ヒタイト思フ

ソレカラ金錢債務ノ整理ニ當リマシテ、民事局御當局ノ御考慮ヲ願ヒタイト思フコトハ、利息制限法ノ改正デアリマス、是ハ多分齋藤内閣ノ時デアツタト思ヒマスガ、利息制限法ヲ生カシテ使フ爲ニ、溯テ制限ヲスルト云フヤウナコトモ、一度問題ニナッタコトモアルト思ヒマス、現在ハ利息制限法ガ其儘ニナツテ居リマスノデ、實ハ昨日マデ二割ノ利息ヲ課フテ居テモ、證書ノ書替デモ參リマスト、裁判上デハ新シイ債權トシテ

ソレヲ取立テラレル、農村債務ノ大部分ハ元金ガ百圓位デアフテモ、證書ノ書替ニ依フスルト百圓位ノ元金ガイツノ間ニカ三百圓、四百圓ト云フコトニナッテ居ル、斯ウ云フヤウナコトカラ見マシテモ、農村ノ債務整理ノ上ニ於キマシテハ、利息制限法ノ改正ガドウシテモ必要ダト私ハ考ヘルノデアリマス、此點モ一ツ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

ソレカラモウ一つハ金錢債務臨時調停法ニ關スル問題デアリマスガ、今ノ所カラシテ見マスト、監督ヲ受ケテヤッテ居リマスガ、農村債務ノ大部分ト云フモノハヤハリサウ云フ關係ニナップ居ルノデアリマシテ、是ハ價格ハ千圓以上デアリマシテモ、或ハ銀行ノ債務デアリマシテモ、產業組合ノ債務デアリマシテモ、金錢債務臨時調停法ノ適用ハ、如何ナル債務ニデモ適用ガ出來ルヤウニ擴張シテ貰フテ、サウシテ實ハ債務ノ緩和ヲシテ費ヒマセヌト、中々強イ者勝ト云フコトニナリマシテ、是ハ幾度モ問題ニナリマスガ、折角個人々ノ貸借關係ニ於テ非常ニ緩和シテ貰フテ、千圓ノ借ヲ三百圓ニ

○大森政府委員

シテ貰^{タリ}、二百圓ニシテ貰^{タト}云フヤ
ウナ状態ニシテ貰^{タモ}勸業銀行ガ
强硬ニ出テ參リマスト其方ニ取ラレテシマ
フ、折角吾々ガ緩和シテヤ^ツテモ、オ前ノ身
上ハ駄目ナンヂヤナイカト云フヤウニナッ
テ、個人々々ノ關係ト銀行トノ關係ハ非常
ニ違フノデアリマスガ、是モ擴張スルコト
ヲ御考慮願ヒタイト思フノデアリマス、大
體私ガ司法省關係ニ付キマシテ申上^ゲタイ
コトハソレダケデアリマス

○大森政府委員 私ハ他ノ會議ニ出席ヲシ
テ居リマシテ洵ニ遅レテ御詫^{スル}次第デ
アリマス、只今御注意ヲ戴キマシタ點ハ、
私共感謝シテ之ヲ承^タ次第デアリマス、先
づ第一點ノ時效ニ關スル問題デアリマスル
ガ、御承知ノ通リニ債務ノ承認ト申シマス
ルコトハ時效中斷ノ原因ニナッテ居ルノデ
アリマス、債務ノ承認ニ付キマシテハ唯證
人ガアリサヘスレバソレデ宜イノデアリマ
シテ、其後ニ何等カノ手續ヲスル必要ガナ
イト云フコトニナッテ居リマス、併シ此債
務ノ承認ガ唯一片ノ證言ニ依^ツテ常ニ左様
ニ認定シナケレバナラナイト云フノデハ固
ヨリナインデアリマシテ、ソコハ裁判官ガ
詳細ニ慎重ニ事實ヲ認定シテ、債務ノ承認

コトニナツテ居ルノデアリマス、御指摘ノ
例ハ具體的ノ事實ニ付て見マセヌト判リマ
セヌケレドモ、輕々シク信ズベカラザル證
據ヲ信ズルト云フヤウナコトハ無カラウト
思ヒマスガ、將來左様ナ過チノナイヤウニ
特ニ注意ヲ致スコトハ確ニ致シタイト存ジ
テ居リマス

ソレカラ第二ノ點デアリマスガ、勸業銀
行ノ執ツタ具體的ノ例ト云、フノハ實ハ私ハ
存ジテ居ナイノデアリマス、デアリマスル
カラ其事實ヲ離レマシテ當否ヲ此處デ私カ
ラ述ベルコトハ出來ナイノデアリマスケレ
ドモ、御指摘ニナリマシタヤウニ地方ニ依
リマシテハ「ブローカー」ト稱スル者ガ跋扈
致シテ居ル所ガ少クナイヤウデアリマス、
此「ブローカー」ノ中ニハ甚シキ權利ノ濫用
ヲ致シマシテ、サウシテ誠實ナル債務者ノ
更生ヲ妨ゲルト云フ事例ハ決シテ是亦少ク
ナイヤウニ存ズルノデアリマス、斯様ナ權
利ノ濫用ニ付キマシテハ私共モ嚴ニ之ヲ警
戒シナケレバナラナイノデアリマス、將來
共ニ此警戒ヲ續ケタイト存ジマス、左様ニ
御諒承ヲ願フノデアリマス

第三ノ利息制限法ノ問題デアリマスガ、
只今御示シニナリマシタ通リニ、私共關係
官廳ニ於キマシテ利息制限法ノ改正ヲ計畫

致シタコトハ確ニアルノデアリマス、然ルニ相當之ニハ難カシイ問題モアリマシテ、又種々利害ノ調節ヲ考ヘル必要モアリマシテ、今日マデ成案ヲ得テ居ナイノデアリマス、デアリマスルカラ、利息制限法ヲ何時マニドウシテ改正スルカト云フコトハ今日確約ハ出來マセヌケレドモ、何等カノ方法ニ依リマシテ適當ナル立法ヲ致シタイト存ジテ居ル次第デアリマス、唯金錢債務臨時調停法ノ運用ニ於キマシテハ、御承知ノ通りニ同法ハ誠實ナル債務者ノ負債整理ニ依ル更生ト云フコトヲ目的トスルノデアリマシテ、債權者、債務者ノ互讓妥協ニ依ツテ圓滿ナル解決ヲ付ケルコトニナツテ居リマスカラ、利息制限法ノ文字其モノニ拘泥セズ、利息制限法本來ノ趣旨ヲ能ク考ヘマシテ適當ナ運用ガ出來ルコト、考ヘテ居ルノデアリマス、又多數ノ實例ニ於キマシテ左様ニ運用シタ實績ガアルノデアリマス、是亦左様ニ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

第四點デアリマスルガ、御指摘ノ金錢債務臨時調停法ノ第七條第二項ノ規定デアリマス、銀行、其他官廳ノ監督ヲ受ケテ金融業務ヲ取扱フモノ、債權ニ關スル件デアリマス、御承知ノ通リニ現行規定デハ之ヲ除外シテアリマスルケレドモ、之ヲ除ケト云フヤウナ御主張ノアルコトハ屢々耳ニ致シテ居リマス、併シ是ハ銀行業ナリ、又其他之ニ類スル業務ノ關係モアリマス、又之ヲ監督スル監督官廳ノ關係モアリマシテ、私共一存ヲ以テ之ヲ直チニ除外スルト云フコト申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、御趣旨ノ程ハ監督官廳ニモ能ク傳ヘマシテ、然ルベク善處ヲ致シタイト存ジテ居リマス、ソレカラ金額引上ノ點デアリマスガ、是レ亦種々問題ガアリマシテ、今日直チニ此千圓ヲ或ル限度増額ヲスルトカ、或ハ此千圓ノ限度ヲ全然撤廢スルト云フコトハ私カラ申上ゲルコトハ出來ナイ點デアリマスガ、先づ暫クハ此千圓ト云フ限度デ進ンデ行ツタ方ガ宜クハナイカト心得テ居ルノデアリマス、詰リ金錢債務ノ調停制度ハ完全ニ堅實ニ之ヲ運用シナケレバナラヌコトハ言フマデモナイコトデアリマスケレドモ、千圓ノ限度ヲ先づ基準ト致シマシテ、暫ク其實績ヲ見テ行クノガ穩當デハナイカト存ジテ居ル次第デアリマス、併シ御注意ノ點ニ付キマシテハ今後十分ニ考慮ヲ致シテ見タイト存ジテ居リマス

○須永委員 御親切ノ御答辯デ能ク理解ガ出来マシタガ、唯一點申上ゲテ置キタイノハ、金錢債務臨時調停法ノ金額一千圓ノ問

題デアリマスガ、農村債務整理ノ方カラ見マスト、今後ノ法案ニ依リマシテ一千圓マデノ——今マデハ個人ニ融通スルト云フテ、大體少額債務ノ整理ガ目標ニナツテ居ツタ思ヒマスガ、今度ノ法案ニ依リマシテハ、先づ一個人ニ對シテ三千圓マデ其整理依リマシテハ五千圓マデト云フコトニナツタノデアリマス、斯様ナ法案ニ包含サレマス負債整理ノ目的ガスク引上グラレマシタ以上之ニ關聯シマシテ、是非共此程度マデハ無限ニ引上ゲロト云フコトデナクテモ、少クモ債務調停法ノ金額モ三千圓位マデハ引上ゲテ貴フノガ適當デハナイカト云フ意見ヲ附加ヘテ、私ノ司法省ニ對スル質問ヲ打切ルコトニ致シマス、後ハ農林大臣ニ對シテノミ伺ヒマス

○寺田委員長 平野君、何カ司法省ニ關聯シテアルノデスカ

○平野委員 サウ致シマスト、其答辯ハ此前ノ答辯ヲ今日ノ答辯ト共ニ諒承シマシテ、サウ云フヤウニ省令ノ改正サレルモノト信ジテ居ル次第デアリマス

ソコデ参考ニ承リタイノデスガ、昭和八年ニ負債整理組合法ガ成立サレマシテカラ今日マデ、大體ニ於キマシテ其組合ニ依テ救濟ヲサレテ居リマス内容ガ、地主、自作農、自作兼小作農、小作農ト云フヤウナ大體階級別ニ見マシテ、凡ソ如何ナル階級ニ屬スル者ガ其金額ノ上ニ於テ相當多クヲ占メテ居ルノカ、一つ承リタイト思ヒマスシテハ正確ナ統計ヲ取ッテ居リマセヌガ、大

ハ洵ニ同感トスル所デアリマスガ、斯ウ云フ御答辯ヲ爲サツカラ今日マデノ間ニ實際ニ於テサウ云フヤウナ組合ヲ御許シニナリマシタ實例ガゴザイマスカ承リタイ

○小平政府委員 マダ左様ナ實例ハアリマヌ、前議會ニ申上ゲタノハ、此法律ガ施行ニナルト同時ニ左様ニ施行規則、訓令ガ依リマシテハ五千圓マデト云フコトニナツタノデアリマス、斯様ナ法典ニ包含サレマス負債整理ノ目的ガスク引上グラレマシタ以上之ニ關聯シマシテ、是非共此程度マデハ無限ニ引上ゲロト云フコトデナクテモ、少クモ債務調停法ノ金額モ三千圓位マデハ引上ゲテ貴フノガ適當デハナイカト云フ意見ヲ附加ヘテ、私ノ司法省ニ對スル質問ヲ打切ルコトニ致シマス、後ハ農林大臣ニ對シテノミ伺ヒマス

○平野委員 サウ致シマスト、其答辯ハ此前ノ答辯ヲ今日ノ答辯ト共ニ諒承シマシテ、サウ云フヤウニ省令ノ改正サレルモノト信ジテ居ル次第デアリマス

ソコデ参考ニ承リタイノデスガ、昭和八年ニ負債整理組合法ガ成立サレマシテカラ今日マデ、大體ニ於キマシテ其組合ニ依テ救濟ヲサレテ居リマス内容ガ、地主、自作農、自作兼小作農、小作農ト云フヤウナ大體階級別ニ見マシテ、凡ソ如何ナル階級ニ屬スル者ガ其金額ノ上ニ於テ相當多クヲ占メテ居ルノカ、一つ承リタイト思ヒマスシテハ正確ナ統計ヲ取ッテ居リマセヌガ、大

體自作兼小作、小作、是等が殆ど同數位入

テ居ルノデハナイカト思ヒマス

○平野委員 大臣ガ御見エニナリマシタノデ、大臣ニ對スル質問ヲ致シマス、色々農村負債問題ニ付テ論議ガ行ハレテ來タノデアリマスルガ、私特ニ農林大臣ニ承リタイト思フ根本ハ、數十億ニ垂ントスル我が農村ノ負債ト云フモノガ一體如何ナル原因デ出来タカ、無論色々アリマセウガ、之ヲ突詰メテ如何ナル原因カラ出來タカト云フコトニ付テ大臣ハ如何ニ考ヘテ居ラレルカ、又其根本原因ニ對シテ如何ナル對策ヲ以テ臨マレントスルカ、其認識ト方策ヲ承リタイト思ヒマス

私ノ研究ノ範圍ニ依リマスト農民ニ借金ガ出來タ原因ハ多々アリマスケレドモ、之ヲ要約致シマスルナラバ、現在ノ資本主義經濟制度ノ缺陷デアルト言ハザルヲ得ナイト思フ、農村ニ於ケル所ノ自給自足ノ經濟ガ破レテ參ッタノハ、是レ資本主義制度ノ影響デアル、農民ノ生産品ガ比較的安ク買ハレテ、農民ガ購入スル都會ノ製品ガ農民ニ高ク賣ラレル、是レ即チ資本主義經濟制度ノ當然由ツテ來ル原因デアル、又農村ニ於ケル所ノ農村指導ノ位置ニアル地主、善良ナル土地ノ管理者デアルベキ筈ノ地主ガ自

分ノ持ツテ居ル土地ヲ營利第一ニ考ヘ、土地ノ管理ト云フコトヨリハ營利追求ノ精神ト

云フモノガ地主ノ指導精神トシテ支配シタ

ト云フコトハ是レ農村荒廢ノ重大ナル原因デアル、是等ヲ舉ゲテ參リマスナラバ、現在ノ農村負債ト云フモノハ農村疲弊ノ原因デアリ、隨テ此農村疲弊ノ根幹ニ觸レタル所ノ一大政策ヲ樹立スルニ付テハ、現在ノ資本主義經濟制度ニ對シテ大膽ナル斧鉄ヲ加ヘナケレバ、百ノ農村負債整理法ヲ制定サレテモ農村ノ窮乏、農村ノ負債ト云フモノハ整理サレル理由ガナイト思フ、茲ニ於テ有馬農林大臣ハ此農村問題ノ根幹ニ觸レタル農村ヲ荒廢セシメタル資本主義制度ニ對シテ相當ニ大膽ナル斧鉄ヲ加ヘラル、ト云フコトニ對シテ如何ナル信念ヲ有セラル、カ、又如何ナル勇氣ヲ以テ之ニ臨マレントスルカ、先づ第一ニ農林大臣ニ承リタイト思フ〇有馬國務大臣 只今ノ平野君ノ御質問ハ甚ダ御答辯ニ窮スルノデアリマスガ、先程他ノ方カラノ御尋ノ中ニ、總理ガ資本主義ノ弊害ヲ是正スルコトヲ言ハレタニ付テ、ソレニ關聯シテノ御尋ガアリマシタ、勿論私モ資本主義カラ生ズル弊害ト云フモノハ云フコトヲ信ジテ居ル者デアリマス、唯併

シ現在ノ資本主義ノ經濟機構其モノヲ如

何ナル程度ニ改メルカ、サウ云フ根本的

ナ事ニ付キマシテハ今此處デ申上ゲルコトニアイノデアリマスガ、唯資本主義ヨリ生ズル色々ナ弊害ヲ是正シ、ソレニ依ツテ農村ガ蒙ムル所ノ被災ヲ出來ルダケ少クスルシ、又實行シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、農村ニ負債ノ生ジマシタ原因ニ付キマシテハ固ヨリ色々アラウト思ヒマス、臨時的ナ災害デアルトカ、或ハ一般物價ノ騰貴ト云フヤウナ事柄ガ原因スル場合モアリマセウ、又平野君ノ御述ニナリマシタヤウニ、所謂資本主義ノ弊害ト云フモノガ色色ナ方面カラ永イ間ニ瓦ツテ農村ヲ漸次疲弊ニ追ヒヤツテ來タト云フコトモアラウト思ヒマスカラ、隨テ之ニ對スル對策ハ自ラウニ、所謂資本主義ノ弊害ト云フモノ、大キナ波ニ對抗出來ナイ、茲ニ於テ私ハ歷代ノ農林大臣ガ誰モ口ヲ揃ヘテ資本主義ノ弊害ヲ是認スル、農村ヲ救濟スルニハ資本主義ト云フモノヲ修正シナケレバト云フコトハロデ言ウテ居ルケレドモ、ソレガ實際ニ行ハレルコトハナインデアリマス、此非常時内閣ヲ擔當セラル、所ノ有馬農林大臣ニ於カレマシテハ、今後樹テラレル是等ノ政策ガ、現在ノ資本主義經濟制度並ニ資本主義勢力ト相當ノ摩擦ヲ來シタ場合ニ於テ、過般近衛總理大臣ガ現在ノ時局ニ鑑ミテ國內ノ相剋云々ト云フコトヲ言ハレテ居リマスルガ、安價

○平野委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ大臣ノ御心持ハ大體諒承出來ルノデアリマス、併シ最近ノ一二ノ事例ニ取ツテ見マシテモ、例へバ肥料統制法ガ出來テ相當農民ノ爲ニ利益デアラウ、又統制法強化ニ依ルナラバ農民ハ確ニ安イ肥料ヲ買ハナケレバナラナイ

ト云フ理窟デアリマスガ、結論ハ相當高イ肥料ヲ買ツテ居ル、農林大臣モ新聞ニ依ツテ見マスルト畢竟ズルニ政府ノ直營工場デモ

造ラナケレバト言ウテ居ラレル如ク、農村問題解決ト云フモノガ常ニ資本主義ノ壓迫ノ爲ニ、色々政府ニ於テ立案致シマスル法律ガ愈々運營シテ見ルト云フコトニナリマスト、資本主義ト云フモノ、大キナ波ニ對抗出來ナイ、茲ニ於テ私ハ歷代ノ農林大臣ガ誰モ口ヲ揃ヘテ資本主義ノ弊害ヲ是認スル、農村ヲ救濟スルニハ資本主義ト云フモノヲ修正シナケレバト云フコトハロデ言ウテ居ルケレドモ、ソレガ實際ニ行ハレルコトハナインデアリマス、此非常時内閣ヲ擔當セラル、所ノ有馬農林大臣ニ於カレマシテハ、今後樹テラレル是等ノ政策ガ、現在ノ資本主義經濟制度並ニ資本主義勢力ト相当ノ摩擦ヲ來シタ場合ニ於テ、過般近衛總理大臣ガ現在ノ時局ニ鑑ミテ國內ノ相剋云々ト云フコトヲ言ハレテ居リマスルガ、安價

ナル一時的ノ便宜ノ爲ニ農民ガ犠牲ニナルニアラズ、其相剋ヲ打破テ真ノ農民ガ救濟サル、ト云フ點ニ於テ、十分農民ノ代表トシテ、戰ヲ宣シ戰ヲ挑マル、ダケノ勇氣ヲオ持チニナツテ居ルト信ズルノデアリマス、大變諱イヤウデアリマスルガ更ニ其點ニ付キマシテ大臣ノ御信念ノ程ヲ御披瀝願ヒタイト思ヒマス

○有馬國務大臣 平野君ハ私ノ氣持ハ分ルト御述ベニナリマシタガ、暫クオ互ニ氣持ヲ知リ合フ機會ヲ失フテ居タノデ、或ハ最近ノ氣持ハオ分リニナツテ居ナイカモ知レナイト思フノデアリマス、前カラ唱ヘ來タハ居ナイノデアリマス、前カラ唱ヘ來タコト、又考ヘテ來タコトニ何等ノ變リハアリマセヌ、併シ一人ノ總理大臣、一人ノ農林大臣ガ假ニ資本主義ノ弊害ヲ是正スルト云フヤウナ考ヲ持チ、又ソレヲ實現シタイト云フヤウナコトヲ考ヘテ居タトシテモ、ソレハ實際ニ其地位ニ就ケバ必シモ出來ナイト云フコトヲ今御述ベニナリマシタガ、ソレハ確ニ其通りデアルト思ヒマス、ソレバ其出來ナイト云フコトハサウ云フ考ヲ持ツテ實際ニ實行シ得ナイ其人ノ罪デアルカドウカト云フ問題ヲ考ヘマス時ニ、勿ルカドウカト云フ問題ヲ考ヘマス時ニ、勿論其人ノ罪デモアリ、責任デモアルニ相違

ハナイノデアリマス、併シ若シサウシタ考ヲ持ツテ居ル人間ニ實際ニ其事ヲ行ハシメヨウトスルナラバ、ソレハ單ニサウ云フ地位ニ其人ヲ就カシメルト云フコトダケデハ目的ハ達セラレナイノデアリマシテ、ソコニハ政治機構ノ改革ナリ其他可ナリ廣イ範圍ニ亘ツテノ色々々ナ改革ト云フモノガ行ハレルノデナケレバ、單ニ其事バカリ實現シヨウトスルコトハ恐ラク困難ダト私ハ思フノデアリマス、先達テノ肥料ノ統制價格ノ問題ニ致シマシテモ、私ガ農林大臣ノ職ニ就キマスル以前ヨリ既ニアノ話ハ大體ニ於テ進行シテ居タノデアリマシテ、私ガ何モ責任ノ回避ヲ言フ譯デハアリマセヌガ、最早既ニ大シテソコニドウスルト云フコトノ時モナカッタヤウナ有様ナノデアリマス、併シ將來ノコトヲ無暗ニ大言壯語スルコトハ、是ハ先達テドナタカノ御注意モアリマス所ノ農村金融問題デアリマス、質問ヲ簡単ニ申シマスナラバ今日農村金融トシテ一番不自由ナ點ト見ラレルモノハ、農村ニ於ケル中農階級以下ニ對スル所ノ金融難題云フモノガ依然トシテ問題デアリマス、此點ニ付キマシテハ色々々議論ヲ致シマシテト云フヤウナコトヲ考ヘテ居タトシテモ、マスガ、近衛總理大臣ニ致シマシテモ貴族院ノ改革、選舉法ノ改正、マアソレ等ガ根幹ヲ爲シテ居ルト思フノデアリマス、其他ソレハ實際ニ其地位ニ就ケバ必シモ出來ナイト云フコトヲ今御述ベニナリマシタガ、ソレハ確ニ其通りデアルト思ヒマス、ソレバ其出來ナイト云フコトハサウ云フ考ヲ持ツテ實際ニ實行シ得ナイ其人ノ罪デアルカドウカト云フ問題ヲ考ヘマス時ニ、勿ルカドウカト云フ問題ヲ考ヘマス時ニ、勿論其人ノ罪デモアリ、責任デモアルニ相違

云フヤウナコトノアリマスル場合、又ソレノ相當行ハレマスル場合デナケレバ所謂諸ヨウトスルナラバ、ソレハ單ニサウ云フ地位ニ其人ヲ就カシメルト云フコトダケデハス、併シボカット少シ革新的ナ考ヲ持ツタ人間ガ或ル役所ニ飛込ンデ直グ其役所ノ政策ト云フモノガ變ハルカト云フト、サウ云フモノデハナイト私ハ思フノデアリマス、是ハ全面的ニ總テノモノガ推進ンデ行ク時デモナケレバ、私ハ革新ト云フコトハ出來ナイト思ツテ居ルノデアリマス

○平野委員 次ニハ農村負債ト不可分デアリマス所ノ農村金融問題デアリマス、質問ヲ簡單ニ申シマスナラバ今日農村金融トシテ、大シテナカッタノデアリマシテ、産業組合中央金庫ニ在職致シテ居リマシタ當時モ出來ルダケ經濟的ニ困難デアル人ニヨリ多クノ便宜ヲ與ヘルト云フコトヲ注意ヲ致シテ參ツタノデアリマスケレドモ、事實ハ必シモ其通りニ參ラナイノデアリマシテ、實際ニ必要ヲ痛感シテ居ルヤウナ人々ニハ金ガ廻ラナイデ、ドチラカト言ヘバ必要ノヤウナ事實ハ常ニアッタノデアリマシテ、其事ハ承知致シテ努メテ是正致シテ參リタイト努メテ參リマシタケレドモ、動トモスルトサウ云フヤウナ弊ニ陥ツタト云フコトハ事實現在モアルト思ヒマス、併シ此事ハ單ニト努メテ參リマシタケレドモ、動トモスルトサウ云フヤウナ弊ニ陥ツタト云フコトハ事實現在モアルト思ヒマス、併シ此事ハ單ニ金融機關デアルモノ、不都合バカリデハナイノデアリマシテ、產業組合其モノニ一體貧農階級ト云フモノガ本當ニ十分ニ加入シ、之ヲ利用シ得テ居ルカドウカト云フ問題ガ既ニアルノデアリマス、農事實行組合

ヲ作ルコトニ依フテ、産業組合ニソレ等ノ人
ガ加入スルト云フコトモ最近ハ出來ルヤウ
ニナツテ居リマス、併シ或ル一部ノ方面ノ如
キハ今日モ猶ホ其大部分ガ産業組合ニ加入
シ得テ居ナイノデアリマス、産業組合ノ大
衆化トカ、産業組合ノ自治的トカ云フコト
ガ言ハレテ居ルニ拘ラズ、實際ハサウ云フ
點ニ於テ可ナリマダ不十分ナ點ガアルヤウ
ニ考ヘラレルノデアリマシテ、農村金融ノ
最モ主ナル部分ヲ占メル産業組合ノ金融ニ
付テ考ヘテ見マシテモマダ十分ダト考ヘテ
居ナイノデアリマス、今後農事實行組合ヲ
作リマシテ、ソレ等ノ人ヲ産業組合ニ、信用
組合ニ加入セシメテ、ソレ等ノ人ヲ通ジテ
成ベク貧農階級ノ金融ヲ便ニスル、又成ベ
ク無擔保ノ貸付ヲスルヤウニ監督シ、成ベ
ク獎メルヤウニ致シマスケレドモ是トテモ
先程申上ゲマシタ通り中々從來ノ方針ガ俄
ニ改マルト云フコトハ可ナリ困難デナイカ
ト思ヒマス、併シ私共ト致シマシテ出來ル
ダケノ努力ハ致シタイト思ツテ居リマス

○平野委員 其次ハ土地問題ニ付テデアリ
マス、土地制度ニ關スル問題ニ付テハ既ニ
屢々農林大臣ガ相當ニ聲明ヲナス^ッテ居ラ
ルノデ、敢テ質問ヲ致サナクテモ大體分
ニ居ルヤウニ思フノデアリマス、併ナガラ

此問題ハ淘ニ現在ノ我國ノ農村問題ノ上ニ
於テ重大デアルト共ニ淘ニ困難ナ問題デア
リマス、隨テ來ルベキ通常議會ニ對シテ
大體如何ナル方針デ臨マレルカト云フコト
ヲ出來ルダケ具體的ニ聞イテ置クコトガ吾
吾ノ運動上必要デアルト云フ立前ノ下ニ承
ルノデアリマス、私ノ今日マデ土地問題ヲ
研究致シマシタ範圍ニ依リマスト、固ヨリ
農林大臣ガ屢々本會議或ヘ豫算總會等ニ於
テモ説明サレテ居リマスヤウニ、農村ニ於
ケル耕作者ヲ中心トシテ考ヘルノダ、此點
ニ付テハ淘ニ能ク分^ツテ居リマス、耕作者ヲ
中心トシテ考ヘルノダト云フコトハ分^ツテ
居リマスガ、土地制度ト云フモノニ對
シテ考方ヲドウ云フ方面カラ進メラレ
ルカト云フコトニナリマスト、相當ニ
議論ガ岐レテ來ルノデアリマス、私ノ
今日迄經驗セル研究ニ依リマスルト、我
國ノ土地問題ト云フモノハ第一ハ自作農
創定主義デ行クカ、第二ハ強烈ナル——
強烈ト云フ言葉ハ語弊ガアルカモ知レマセ
ヌガ、完全ナル耕作權ト云フモノヲ擁護ス
ベキ法律ヲ作ルカ、其名前ハ農地法デアル
カ、或ハ小作法デアルカ、名前ハ問ヒマセ
ヌ、完全ナル小作權擁護ノ法律ヲ作ルカ、
自作農創定ノ主義デ行クカ、此ニツデアリ

マス、此二ツガドレモ採ラレナイト云フ時ニ於ケル問題ハ、土地ノ國有デアリマス、其土地國有ト云フモノニ對シテハ、全部ノ土地ヲ國有ニスルト云フ意見ト、必要ナル現在ノ一部ノ土地、或ハ小作地ヲ國有ニスルト云フ意見デアリマス、之ヲ要約致シマスルナラバ、有馬農林大臣ハ自作農ノ創定主義ヲ採レルノデアルカ、小作權擁護ノ法律ヲ以テ臨マレントスルノデアルカ、或ハ土地國有ノ「イデオロギー」ノ上ニ立ッテ農村問題ヲ觀テ行カレントスルノデアルカ、此三ツニ付テ——固ヨリ明確ナル御答辯ヲ得ルト云フコトハ困難デアラウト思ヒマスルケレドモ、假ニ私ハ茲ニ説明致シマシタラバ、比較的ドノ方面ニ於テ一番共鳴ノ點ヲ持ッテ居ラレルカ、ドノ方面ニ向ッテ足ヲ進メテ行カレントスルカ、或ハ以上申上ゲタコト、全然別個ノ考へ方ヲ持ッテ居ラレルト致シマスルナラバ、ソレヲ承リタイト思ヒマス、要スルニ土地制度ニ關スル所ノ農林大臣ノ、出來得ル限り具體的ナル御意見ヲ承^ヲテ見タイト思ヒマス
○有馬國務大臣 成ベク簡単ニ御答シタイト思ヒマスガ、私ハ日本ノ農業ハ自作農ヲ

本體トスペキモノダト云フコトヲ考ヘテ居リマス、ソレハ自作農創設ト云フ意味デハゴザイマセヌ、自ラ土地ヲ持ッテ、其土地ヲ經營ノ形デハナイカト思フノデアリマス、隨テ私ノ考ヘ方ハ、現在ノ自作農ヲ維持スル、新シク自作農ヲ作り出スト云フコトヨリハ、寧ロ現在ノ自作農ヲ出來得ル限り色々ナ方法ヲ以テ之ヲ維持シテ減ラナイヤウニシテ行クト云フコトガ、先ヅ第一ダト私ハ思フノデアリマス、何故自作農ト云フモノヲ中心ニ考ヘルカト申シマスト、ヤハリ自ラ耕ヤシマス者ガ其土地ヲ所有シタイト云フコトハ、是ハ農業ノ本質カラ考ヘテモ宜然無視シタ政策ト云フモノハ、決シテ效果ノ擧ルモノデハナイト私ハ思フノデアリマス、農民ガ土地ヲ愛シ、土地ヲ所有シヨウトスル、其本能ヲ無視シテ行クト云フヤウナヤリ方ハ私ハ贊成ガ出來ナイノデアリマス、隨テ私ハ何處迄モ自作農中心、現在ノ自作農ヲ維持シテ行クト云フコトガ、先ヅ第一ノ問題ダト思フノデアリマス、併ナガラ現在ノ小作農ガ全部自作農ニナルト云方法モ、ソレハ考ヘラレナイデハアリマセヌガ、ソレハ早急ニ出來ル事柄デハアリマス、

セヌ、隨テソコニ小作農ト云フモノガ相當ノ人數ニ於テ殘ル譯デアリマス、隨テドウシテモ小作ヲシナケレバナラナイト云フヤウナ人ガアルトスルナラバ、其小作權ヲ出来ルダケ確立致シマシテ、安全ニ自ラ農業ヲ營ムコトガ出來ルヤウニスル、即チ小作法ト申シマスカ、何ト申スカ知リマセヌガ、小作權ヲ擁護スル所ノ法制ヲ作ルト云フコトハ、勿論自作農維持ニ次イデ必要ナコトデアリマスノデ、又ソレト同時ニ無理ナ事ヲシナイデ、後ニ借金ヲ殘ス種ニナルコトデナシニ、又無理ニ高イ土地ヲ買フト云フコトデナシニ、自然ニ、容易ニ自作農ニ變ラバ、自作農創設ト云フコトモ、強イテ私ハ反對スル譯デハナイノデアリマス、モウルコトガ出來ルヤウナ條件ガアリマシタナマシタガ、私ハ土地ノ國有ト云フコトニハ理論上カラハ必シモ間違フテ居ルトハ考ヘマセヌガ、事實問題トシテ土地ノ國有ト云フコトハ、少クトモ農村ノ土地ニ付キマシテハ、私ハ贊成致シマセヌ、ソレハ前ニモ申上ゲマシタヤウニ、少クトモ他ノ土地ハ知リマセヌガ、自ラ耕ヤス所ノ農村ノ土地ハト云フモノハ、ソレガ國有デアッテ全然自分所有ニナルト云フ所ノ望ミモ何モナイト

云フヤウナコトハ、農業者ニ取ッテ決シテ善イ事デハナイト私ハ思フノデアリマス、隨テ若シ自作農ニナルコトガ出來ナイトカ、或ハ小作農ガ非常ニ困難デアルトカ云フヤウナ、特殊ノ場合ガアリマシタ場合ニ、若シ之ヲ個人ノ所有ニシナイデ置ク方ガ宜シイト云フ場合ガ假ニアリト致シマスルナラバ、私ハ國有ヨリハ寧ロ町村有、乃至組合有ノ方ガ宜シト考ヘル者デアリマス、町村有或ハ組合有デアリマスナラバ、國有ヨリハ遙ニ個人ニ近イモノデアリマスルカラ、私ハソレナラバ敢テサウ大シテ反対ハ致シマセヌ、現在モサウ云フコトハ處々ニ實例ガアルノデアリマス、私ハ國有ト云フコハト何カ特別ノ場合ナラバ率サ知ラズ、所謂土地制度ノ形ト致シマシテハ、私ハ贊成シ得ナインデアリマス、或ハ御分リニクカッタ點ガアルカモ知レマセヌガ、大體私ノ考へ方ハ以上ノ通リデアリマス

カ、土地問題ヲドウ云フ風ニシテ行ク
質問ニ對シマシテ、ソレハ成ベク自分デ所
有シテ、自ラ耕ヤスガ一番宜シイ、サウ云
フ風ニスル、其爲ニハ現在ノ自作農ヲ維持
スル、創設デハナイ、斯ウ云フ風ナ御意見
ガアリマシテ、敢テ創設ニ反対スルモノデ
ハナイト云フノデ、創設ノ方ヲ非常ニ輕ク見
テ居ラレルヤウニ思ヘレタノデアリマス、
又小作權擁護ト云フコトニ對シテハ、是ハ
相當安心シテ小作ヲスルヤウニシテ行カナ
ケレバナラヌ、若シ其他ノ方法デヤルトス
ルナラバ、土地國有論ヨリハ町村有若クハ
組合有ニスルト云フヤウナ御答辯デアリマ
シタガ、私ハ現在ノ自作農ヲ維持スルコト
ハ、是ハ最モ必要ダト思ヒマス、併ナガラ
現在ノ自作農ヲ維持スルト共ニ、自作農ヲ
新タニ創設スルダケノコトヲセナケレバ、
自然現在ノ自作農ガ更ニ小作農ニ變リハセ
ヌカ、現在ノ事實ハ自作農ガ小作農ニ變リ
ツ、アル、其變リツ、アルモノヲ幾ラカデ
モ引止メヨウツスル爲ニ、自作農ヲ維持ス
ルシ、更ニ新タニ創設スルコトニ依ッテ、現
在ノ自作農ガ維持サレマセウト思ヒマシタ
シテ、將來御考ガナイヤウニモ思ヒマシタ

ノデ、私ノ聽達ヒカ知リマセヌガ、其點ハ
明瞭ニ一ツ御答辯ヲ願ツテ置キマス
○有馬國務大臣　自作農創設ト云フコトニ
決シテ反対ハ致シテ居ルノデハアリマセ
ヌ、唯自作農創設ト云フコトノ爲ニ、例ヘ
バ資金ヲ借リマストカ、土地ヲ買入レマス
トカ云フヤウナコトガ、從來動モスレバ非
常ニ自作農タラントスル者ニ取リマシテ不
利ナ條件——其時ニハ必シモ不利デナクテ
モ、ソレガ將來カラ考ヘテ見マシタ時ニ、
不利デアル場合ガ隨分アルト思フノデアリ
マス、折角ソレガ自作農ニナリマシテモ、
周圍ノ狀況ナリ經濟狀態ナリ、色々ナモノ
ガ變化致シマス爲ニ、折角此自作農ニナッタ
者ガ、又小作農ニナルト云フヤウナ場合モ
アルノデアリマスカラ、自作農ノ創設ト云
フコトハ、餘程其條件ナリ、總テノコトガ
惠マレテ居ナケレバナラナイト思フノデア
リマス、私ハ決シテ自作農ノ創設ニ反対ヲ
致シテ居ル譯デモナシ、又ソレヲ輕ク見テ
居ル譯デモゴザイマセヌ、又殊ニ最近ニ滿
洲移民ト云フ問題ガ出マシテ、兎ニ角二十
年間ニ百萬戸ノ農民ヲ滿洲ニ移住セシメヨ
ウト云フ問題モ起シテ、之ニ付テモ積極的ニ
作農創設ト云フ問題モ其幾分カハ此滿洲移
力ヲ入レヨウツルノデアリマスカラ、自

○須永委員 農林大臣ニ對スル質問ト致シ
カト云フ問題ニ轉嫁サレテ行クノデハナイ
マシテ私ガ保留シテ居ルコトダケデアリマ
シテ、大臣ガ行カレマスト、恐ラク御戻リ
ニナルノガ遅クナルト思ヒマス、簡単デ宜
シウゴザイマス、他ノ會ノ方ノ關係モアル
ト思ヒマスカラ、暫ク許シテ戴キタイト思
フノデアリマス、私ガ大體聞カントスルコ
トハ他ノ諸君カラ質問サレテ能ク理解出来
タノデアリマスガ、唯一點御伺シタイノデ
アリマス、平野君ガ質問致シマシタ農林大
臣ノ所謂農村施設ニ於ケル方針ガ、資本主
義ヲドウ考ヘルカト云フ點デ大分聞カレタ
ノデアリマスガ、色々農林大臣ノ情ヲ含メ
タ御話ガアッタノデアリマスガ、唯私ガ聞キ
タイト思ヒマスコトハ、抽象的ナ資本主義
ヲドウ是正スルカ、或ハドウ修正スルカト
云フ問題デハナイノデアリマス、恐ラク農
村ニ於キマスル限リニ於テハ、此點ハ初メ
カラ資本主義ノ行キ方デ行ケナイト云フコ
トダケハ分ッテ居ルノデアリマシテ、吾々ガ
農村ヲ指導スル上ニ於キマシテ一番肝腎ナ
コトハ、相變ラズ農村ノ行キ方ト云フモノ
ガ、資本主義ノ經濟機構ノ中ニ於テ、何ト
カ立ツテ行カウトスルノデアリマスルナラ

バ、ソレハ時ニ依リマスルト云フト、寧ロ
生産ノ制限ト云フコトニナルノデアリマ
ス、成ベク生産ヲ減ラシテ價格ノ維持ニ努
メナケレバナラヌト云フコトガ一ツノ方法
ニナルノデアリマス、價格經濟ノ中ニ於キ
マシテハ、ドウシテモサウ云フ手段ニナッ
テ行クト思フノデアリマス、又一面カラ言
ヒマスト、農村ノ將來ノ使命カラ言ヒマス
ト、斯様ニ價格經濟ノ中ニ於テ唯生産ヲ制
限シテ價格ノ維持ニ努メルダケデハ農村ハ
其使命ガ果セナイ、ソコデ生産増殖ノ方ニ
モ活用シナケレバナラナイノデアリマス
ガ、是ガ農村ヲ指導スル者ノハッキリ聞キ
タイ問題ナノデアリマス、兎角吾々ガ生産
増殖ノ方面ニ歩キ出シテ行キマスルト、必
ズ生産過剩、價格ノ低落ト云フヤウナコト
デ失敗ヲ見テシマフノデアリマス、又ソレ
ナラバト云ッテ、農村ガ何時マデモ生産制限
ヲシテ價格維持ニ努メルト云フ手段ヲ講ジ
テ行キマスルナラバ、農村ノ發展ハ出來ナ
クナルノデアリマス、茲ニ農村ガ將來ドウ
云フ方向ニ行クカト云フコトヤ、ドウ之ヲ
指導スルノデアルカト云フコトガ是ハ重大
ナ基本ニナル問題ト思フノデアリマシテ、
農林大臣ノ其點ニ對スル見解ヲハッキリト
シヒタインデアリマス、生産増殖デ行クノ

カ、或ハ資本主義ニ順應シタ價格經濟ノ中行クノデアルカ、此點ガ聞キタイト云フコトヽ、モウ一ツハ是ハ餘計ナコトニナルカモ知レマセヌガ、農村工業ニ關スル問題デ、過剩人口ノ處分ト云フコト、之ガ農村ニ必要ナノデアリマスカラ、曾テ前農林大臣ハ大分農村工業ト云フコトニ力ヲ入レテ發表サレテ居ツタノデアリマスガ、有馬農林大臣ハ、農村工業ニ對シテハ變ツタ見解ガアルヤニ新聞紙デ承ッテ居ルノデアリマスルガ、此農村人口ノ過剩ト云フモノニ關係ノアル所ノ農村工業ニ對シテ、ドウ云フ御考ガアルノデアルカ、ソレガ一ツデアリマス、モウ一ツハ農村負債ノ問題ニ非常ニ關係ノアルノハ、養蠶地ノ負債デアリマス、是ハ先程商工省ノ政府委員ノ方カラ大體製品トナツタ絲ノ處分ニ付テ聞イテ居ルノデアリマスガ、私ハモット廣イ意味ニ於ケル蠶絲政策ニ付テ政府ハ二三年來色々ナ施設ヲヤッテ、農村ノ救濟、蠶絲業者ノ救濟ニ當ツタノデアリマスガ、大體其方向ハ養蠶家ヲシテ乾繭ノ自治的管理ヲサセルト云フ方向ニ行フテ居ルノデアリマス、所ガ最近問題ニナリマスノハ、養蠶家ガ舊來生繭デ賣拂ッテ居リマシタモノヲ、養蠶家ノ手持ハ乾繭

トシテ保管サセテ居ルノデアリマスガ、若シ繩ノ値段ガ著シク暴落スルヤウナコトガアツトカ、或ハ事變ノ發展ニ依ッテ非常ニスト、是ハ重大ナ養蠶家ノ損失ニナツテ來ルト思フノデアリマスガ、之ニ對スル農林省ノ心構ヲ承リタイ、此三點ヲ一ツ御答辯ガ願ヒタイト思フノデアリマス

○有馬國務大臣 第一ノ點ハ非常ニムヅカシイ御質問デアリマシテ、ドウモハッキリ御答ガ出來ナイノデアリマスガ、現在ノ資本主義其モノヲ今ドウスルト云ツテモ、ソレハ容易ナコトデアリマセヌノデ、總理モ言ハレマシタヤウニ資本主義ノ弊害トナツテ居ル點ヲ是正シテ行クト云フコトガ行ヒ得ル精々一杯ナ所デアラウト私ハ思フ、隨テ只今須永君ノ仰シヤツタヤウニ、資本主義ノ經濟機構ノ中ニ於テ營マレル農業ト云フモノガ、非常ナ所謂生產制限ト生產增殖トノ間ニ挾マッテ非常ナ苦シイ立場ニアルト仰シヤイマシタガ、即チ資本主義ノ經濟機構ノ中ニ於キマシテハ、サウ云フ狀態ニアルコトモ又已ムヲ得ナイデハナイカト思フノデアリマス、其處カラ生ジマス所ノ色々ナ困難ト云フモノヲ除去致シマス爲ニ、例ヘバ産業組合運動デアルトカ云フヤウナモノ

モノ、サウ云フコトノ爲ニ一つハ役立チ、生
レテ來タモノデアラウカト思フノデアリマ
ソレニ依テ其資本主義ノ經濟機構ノ中ニ
アル農業者ノ困難ト云フモノガ幾分カ救ハ
レテ行フテ居ルノデハナイカト思フノデア
リマシテ、ソレニ依テ、總テノモノガ解決
スルトハ考ヘマセヌガ、現在ノ所ハサウ云
フヤウナコトデモナケレバ致シ方ガナイヂ
ヤナイカト云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデ
アリマス

農村工業ノ問題ハ、私決シテ農村工業ト
云フモノニ反対致シテ居ルノデハアリマセ
ヌ、植民地ガ出來テ參リマスレバ其植民地
ハ本國ニ比ベテ必ズ程度ガ低イニ違ヒナイ
ト思ヒマスシ、又サウシテ必ズソレハ大部
分ガ農業ヲ營マレルニ違ヒナイノデアリマ
スカラ、隨テ本國ノ方ノ農業ト云フモノ
ハ、程度ノ低イ植民地ノ農業ニドウシテモ
抑サレ勝チニナルコトハ當然デアリマス、
隨テ本國ノ方ノ農業ト云フモノハ、所謂高
度ノ農業ニ變ツテ行クベキ運命ヲ持ツテ居ル
ト思ヒマス、人口多クシチ土地ノ狭イ、生
産費ノ餘計掛ルト云フヤウナ内地ノ農業ト
云フモノハ、朝鮮ヤ満洲ノ農業トハ違ツテ、

比較的の程度ノ高イ農業ニ變化シテ行カナケレバナラヌモノデアルト信ズルノデアリマス、隨テ農村工業ト云フヤウナコトモ當然私ハ之ニ反対ヲスルノデハアリマセヌガ、農產物ヲ原料トシテ、所謂從來ノ副業のナ物ガ此農村工業ニ變ツテ行クトカ、或ハ純粹ノ工業デ以テ農村ニ何等ノ害ノ無イヤウナ物ガ地方へ分散サレテ行クトカ云フヤウナ意味ナラバ私ハ敢テ反対スルノデハアリマセヌガ、純工業ノ部分品ノ製作ト云ッタヤウナモノガ盛ニ農村ニ入ッテ來ル、ソレハ局部的ニハ非常ニ宜イカモノ知レマセヌガ、ソレガ全面的ニ擴ツテ行クト、先程御話ノ生産過剩ニナツテ非常ニ困難ヲ生ズル一ツノ原因ニナルノデハナイカト思ヒマスノデ、サウ云フモノヲ無暗ニ獎勵ハ出來ナイト言フタダケデアリマシテ、例ヘバ自轉車ノ部分品ノヤウナモノガ、農村ニ於テ過剩勞力ニ依ツテ、或ハ専門的デモ宜シウゴザイマスガ、經營サレルコトニ反対スルモノデハアリマセヌ、唯ゾレヲ全國的ニ獎勵スルヤウナコトハ出來ナイト云フ意味ニ於テ反対シタノデアリマス、唯此際申上ゲテ置キタイコトハ、私ハ農村ト云フモノガ經濟的ニ救ハレル爲ニハ、是ガ都會化シ工業化シ

テ行クコトハ已ムヲ得ナイカト思ヒマス
ガ、サウ云フ經濟的ニ救ハレテ行ク色々ナ
方法ガ、純粹ノ農村ト云フモノヲ日ニノ
テ居ル者デアリマシテ、私ハ日本ノ農村ト
云フモノハ、何處マデモ日本ノ農村トシテ
指導シテ行カナケレバナラヌモノデハナイ
カト思フノデアリマス、ソレハ無理ナ註文
カモ知レマセヌケレドモ、唯少シデモ金錢
收入ガ多ケレバ宜イト云フ爲ニ、農村ノ
必ズシモ私ハ美風トハ申シマセヌガ、日本
ノ農村ト云フモノガ、形ニ於テモ精神的ニ
モ、日々ニ害ハレツ、行ク相ヲ私ハ寧ロ悲
シク思フノデアリマシテ、出來ルコトナラ
バ、サウ云フ美シイ農村ヲ壞スコトナシ
ニ、何トカ之ヲ救フコトガ出來ルナラバ、
サウ云フ風ニ致シテ見タイト常ニ念願シテ
居ル者デアリマス、養蠶地ノ負債ノ問題ニ
付キマシテハ蠶絲局長ガ居リマスカラ、
絲局長カラ御答致シタイト思ヒマスガ、私
ハ今次ノ事變ニ依リマシテ、事ガ北支ニ關
係シテ居リマスル限り、日本ノ生絲ノ價格
等ニ直接ノ影響ハナイモノト考ヘテ居リマ
ス、養蠶地方ノ負債ト云フモノガ非常ニ難
居リマシテ、群馬縣竝ニ長野縣ノ養蠶ニ關

スル産業組合ノ資金ノ問題ニ付キマシテ、二三年屢々問題ヲ聞イタコトガアリマシテ、非常ニ難カシイ問題デアリ、又大事ナ問題デアルコトハ十分ニ承知致シテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ今直チニ私ノ考ヲ申上ゲル程纏ツテ居リマセヌ

○田淵政府委員 養蠶地方ノ負債ノ問題ハ、只今大臣カラ御答ノアリマシタ通リニ非常ニ困難ナ問題ト考ヘテ居リマス、幸ニ致シマシテ最近ニ於キマシテハ蘭價ノ様子モ相當ノ値ヲ保ツテ居リマスノデ、幾ラカ養蠶地方ノ農村ニ於テモ愁眉ヲ開クヤウナ様子モ見エテ居ルノデアリマスガ、尙ホソレ等ノ事ニ付キマシテハ十分考慮シタイト存ジマス

ソレカラ乾蘭獎勵ノ關係ト時局關係ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、此乾蘭取引ノ獎勵ト云フモノハ、蘭ノ處理ニ關スル常態的ナ事項トシテ、蘭處理ノ本質的ナ形態シテ吾々獎勵致シテ居ルノデアリマス、此爲ニ時局其他デ臨時的ノ障碍ノ起ルヤウナ場合ガアリマシタナラバ、是ハ臨時的障碍トシマシテ、其時ニ適當ナ處理ヲ講ズレバ宜イノデアッテ、蘭處理ノ形態トシテ乾蘭取引ノ獎勵ハ、本質上ノ意味ニ於キマシテ將來繼續獎勵シテ行キタイト考ヘテ居リマ

○木村委員　此法案が通過致シマスルト、

信用組合ガ非常ニ有力ナ勵キヲスルヤウニナリマス、是ハ東北ノ信用組合ニ限ラレタ問題デアリマスガ、御承知デモアリマセウガ、去年ノ議會デ東北ニ興業會社ガ出來ルヤウニナリマシタ、其爲ニ東北振興會社ノ持株ヲ各産業組合ガ強制的ニ負擔セシメラレテシマッタノデアリマス、ソレデ東北全部ノ信用組合ヲ廻ツテ見マシテモ、資金ト云フモノハ殆ドアリマセヌデ、信用組合ノ機能ト云フモノハ全ク失ハレテ居ルヤウナ次第デアリマス、第一回ノ拂込ハ辛ウジテ行ヒマシタケレドモ、第二回ノ拂込ハ行ヘナイト云フヤウナ窮境ニ立至ツテ居リマス、第二回ノ拂込ガナケレバ、當然ニ配當ハ附カナイヤウナ結果ニナリマスルガ、是ハ農林省ト致シマシテモ、産業組合ヲ監督致シテ居ル官廳ト致シマシテ、ソコニ非常ナル手落ガアッタノデハナイカ、産業組合法ニ依リマスト、サウ云フ經濟的ナ負擔ヲスルヤウナ場合ニハ、産業組合法其モノヲ改正シテ臨マナケレバナラヌ、ソレカラモウツノ問題ハ、サウ云フヤウナ負擔ヲスル場合ニハ、少クトモ總會ノヤウナモノヲ開イテ決定ヲシナケレバナラナイ、斯ウ云フコトヲ

全然抜キニ致シマシテ、信用組合ガ強制的ニ興業會社ノ株ヲ持タセラレタ結果、今四

苦八苦ノ状態ニ陥ツテ居ル、ソレデ非常ニ困ツテ居ルノデスガ、恐ラクハ現在東北全

部ノ信用組合ノ人々ガ、大藏省ノ預金部ニ向ツテ低利資金ノ融通ヲシテ貰ヒタイト云

フ運動ヲシテ居ルト思ツテ居リマスガ、ソレニ對シマシテ大藏省預金部ハ、ドウ云フ

態度ヲ以テ臨ム決心ヲ現在御持チニナッテ居リマスカ、御聞キシタインデアリマス

○入間野政府委員　私ハ預金部ノ方ノコトハ責任ヲ有、テ御答スルコトハ困難デアリマスガ、此關係ニ於キマシテハ大體六縣ノ

方ノ拂込ハ預金部ガ引受ケテ、現在ハ融通シテ居ルト思ヒマス、其他ノ關係ニ於キマ

シテ居ルト思ヒマスガ、現在ノ東北ノ

信用組合ガ、然ラバ現狀ノ儘デ此法案ヲ消

化シ得ルダケノ力ヲ持ツテ居リマスカドウ

カヲ御聞キ致シマス

○小平政府委員　此法案ニ依リマシテ資金

ヲ供給致シマス場合ニ於テハ、是ハ別途ニ預金部カラ資金ガ出ル譯デアリマス、資金

ノ有ル無シノ問題ヨリハ、東北ニ於ケル產

業組合自體ノ機構ガ整備サレテ居ルカドウ

カノ問題ニナル譯デアリマス、假令東北興

業株式會社ノ株ヲ相當持ツテ居リマシテモ、

是ハ政府ノ保證ノ付イテ居ル會社ノ有價證券デアリマシテ、之ヲ持ツテ居ルガ爲ニ

マスカヲ一寸御聞キ致シマス
○入間野政府委員　預金部ノ現狀ハ只今下
ニ云フ風ニナツテ居ルカ、的確ナ數字ハ分
用スベキ資金ノ割當ハ済ンデ居ルト思ツテ
居リマス、隨ヒマシテ今後ニ於ケル問題ニ
付キマシテハ、マダ其資金ノ餘裕ノ關係ハ
分リマセヌノデ御答致シ兼ネマス

○木村委員　小平サンニ御尋致シマスガ、

本案が通過致シマスルト即座ニ實施ニナル

グラウト思ツテ居リマスガ、現在ノ東北ノ

信用組合ガ、然ラバ現狀ノ儘デ此法案ヲ消

化シ得ルダケノ力ヲ持ツテ居リマスカドウ

ヌ

○小平政府委員　東北興業株式會社ノ株ヲ

東北ノ産業組合ガ持ツテ居リマス點ニ付キ

マシテハ、是ハ別途ニ善處セネバナラヌノ

デアリマス、併シ東北ノ現在ノ産業組合ヲ

眺メマシテ、負債整理ノ爲ニ全然機能ヲ缺

イテ居ルト云フ譯デハアリマセヌ、相當此

制度ニ依リマシテ、産業組合モ負債整理ノ

爲ニ資金ノ融通ノ仲介機關トナリ得ルト考

ヘテ居ルノデアリマス、併シドノ位ノ分量
デアルカト云フコトハ分リマセヌケレド
モ、産業組合ノ東北ニ於ケル狀況ヲ見マシ
テモ、相當ノ負債整理資金ノ融通ガ出來ル
負債整理事業ノ遂行ニハ、斯様ナコトハ差
支ナイト考ヘテ居ルノデアリマス
○木村委員　東北ノ信用組合ガ東北興業ノ
株ヲ持ツタガ爲ニ信用ガ落チ云々ト云フ問
題デハナインデス、其株ヲ持タセラレマシ
タ關係上、極度ノ資金難ニ陥ツテ居リマシ
テ、現在デハ信用組合其モノノ機能ヲ十二
分ニ果スコトガ出來ナイヤウナ狀態ニ立
至ツテ居リマス、此矢先ニ此法案ガ通過致
シマシテ、東北ノ信用組合ガ負債整理運動
ヲ爲スト假定致シマシテ、果シテ其目的ヲ
達成セシメル途ガ付クカドウカト云フ問題
デアリマス、信用組合ノ内容デハアリマセ
ヌ

デハナカラウカト考ヘテ居リマス

○木村委員 一寸モウ一遍……

○小平政府委員 詰リ東北興業株式會社ノ株ヲ持ツタト云フコトハ別問題デアリマシテ、東北ノ産業組合自體ノ現在ノ機構ガドノ位整備サレテ居ルカト云フ問題ニ繋ッテ居ルト思フノデアリマス、ソレデ負債整理資金ノ融通ノ場合ニハ、信用組合ヲ通ジテ負債整理組合ニ融通スル場合ト信用組合ヲ通ジテ各個人ニ融通スル場合トアリマス、現在組合自體ノ信用ガアレバ、斯様ナ有價證券ヲ持ツテ居ルモノモ、持ツテ居ラヌモノモ、其信用組合自體ノ經營ガ眞面目デアレバ、資金ハ融通サレルノデアリマス、隨テ信用組合カラ更ニ融通シマス負債整理組合ガガッチリ出來テ居レバ、其負債整理組合ヲ當テニ資金ガ供給サレルノデアリマス、結果局ハ信用組合ハ經由機關ニナリマスカラ、負債整理組合ガ良ク出來ルカ出來ナイカ、又農村ノ負債ヲ整理スル者ガ良ク更生計畫ヲ樹テ、居ルカドウカト云フ問題ニ繋ルト思ヒマス、左様ナ點ハ極力私共ノ方デモ指導シマシテ、負債整理事業ガ進行スルヤウニ致サネバナラヌノデアリマスガ、要スルニ經由機關ノ信用組合ノ問題デナクテ、實際負債ノ整理資金ヲ借リル農村ノ負債整

理組合ト、負債整理ヲスル各個人ノ問題ニナリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○寺田委員長 木村君成ベク簡單ニ願ヒマス、今日一日デ質問ヲ終了シタイト思ヒマスカラ……

○木村委員 大臣ガ御見エニナリマシタラ極ク簡単ニ承ラウト思ッテ居リマス

○寺田委員長 マダ平野君ガ殘ツテ居リマスカラ……

○木村委員 ソレデハ平野君ニ先ニヤッテ戴キマス

○寺田委員長 マダ平野君ガ殘ツテ居リマスカラ……

○木村委員 ソレデハ平野君ニ先ニヤッテ戴キマス

○寺田委員長 マダ平野君ガ殘ツテ居リマスカラ……

○木村委員 ソレデハ平野君ニ先ニヤッテ戴キマス

○平野委員 一點ダケデアリマス、小平政府委員ニ承リマス、此前ノ負債整理組合法ハ省令、訓令ノ廢除ノ爲ニ金ガ餘ツタ、今度ソレヲ緩和サレルト金ガ足ラヌト云フコトニナッテ、相當問題ニナリハシナイカト思フ

○寺田委員長 尚ホ討論ニ入ツテ當日委員會デ決定シタラ、緊急本會議ニ上程スルコトニ致シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○寺田委員長 今度ノ制度ニ依ツテ整理シ得ル負債ハ約十三億ノ見當デアリマス、

十三億ノ元金モ條件緩和ニ依リマシテ九億位ニ減ジヨウト考ヘテ居リマス、ソレニ對シテ五億ノ低利資金デアリマスカラ、今ノ豫定デハ負債整理ノ爲ニ資金ガ足リナイト云フ心配ハナカラウト考ヘテ居リマス

○平野委員 私ノ質問ハ是デ打切りマス

○寺田委員長 ソレデハ本案ニ對スル質疑

ハ終局シタモノト決定シテ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○小山委員 今東方會ノ木村君ノ質問ガマダ終リニ一寸アッタヤウデアリマスカラ、話シ合デ止メタノデスガ、討論ノ前ニチヨット時間ヲ與ヘテ戴キタイ

○寺田委員長 明後日討論ニ入リタイト思ヒマスガ、極ク簡單ナ質問ヲ討論ノ前ニ一ニ御許シスルト云フコトニ致シマシテ、質疑ハ終局シマシタ、明後日午後一時カラ討論ニ入リタイト思ヒマス

○寺田委員長 明後日討論ニ入リタイト思ヒマスガ、極ク簡單ナ質問ヲ討論ノ前ニ一ニ御許シスルト云フコトニ致シマシテ、質

疑ハ終局シマシタ、明後日午後一時カラ討論ニ入リタイト思ヒマス

○寺田委員長 明後日討論ニ入リタイト思ヒマスガ、極ク簡單ナ質問ヲ討論ノ前ニ一ニ御許シスルト云フコトニ致シマシテ、質

疑ハ終局シマシタ、明後日午後一時カラ討論ニ入リタイト思ヒマス

○寺田委員長 尚ホ討論ニ入ツテ當日委員會デ決定シタラ、緊急本會議ニ上程スルコトニ致シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○寺田委員長 ソレデハサウ云フ風ニ決定致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後五時四十分散會